臺灣日日新報　夕刊
二月二十五日
夕刊定價一部貳錢

代表部の公報如何では すぐ脱退通告を發す
帝國政府準備を急ぐ

【東京二十五日發電通】二十四日の總會は不幸な豫定の筋書を辿り四十二對一票で報告書を採擇し、松岡代表は反對宣言を殘し議場を退席し此處に聯盟と我國は事實的絕緣狀態に入つたので、政府は直ちに松岡代表にゼネバ引揚を命ずると共に代表部より總會經過に關する公報の到着するを俟ち脱退手續を進めることになつた、而してその時期は最も有效な時期を選擇する必要ある爲め代表部の公報如何に依つては松岡代表の歸著を俟たず脱退通告を發すべく直ちに樞府御諮詢其他に付き外務省及び法制局兩當局間に萬端の準備を完了せしむることになつた

諮問委員會を設置 米露を招請に決定
再開後の聯盟總會

【ゼネバ二十四日發電通】廿四日午後の總會は午後五時十六分（臺灣時間二十五日午前零時十六分）再開され、左の趣旨の決議案が提出され同案の審議に入つた

決議案

一、總會は日文の報告に關し諮問委員會を設置す

一、諮問委員會は十九國委員會委員にカナダ及びオランダを加へ更にアメリカ並にソヴエット兩國を招請して之を構成す

一、總會に入るや珍らしくも支那代表顏惠慶が最初の質問者として起ち日本の熱河攻擊を强調し總會をこの際日本に對する制裁條項の適用に移るべきものと推斷し且つ各國代表は日本の熱河にかける行動に對し如何なる態度に出でんとするかを質問して

支那は熱河省防衛のためには犠牲を惜まぬ諸君は余が聯盟規約の承認する所に從ひ國際的平和及び安全の共同の目的のため支那を援助せんことを要求するは果して不合理なりや、余は總會がこの極東の形勢を適當に處理せずして散會せざらん事を求むるものである、若し總會が本日適當な行動をとることなくして散會せんか明日は極東に大激戰の行はれ居るを發見せん、余は聯盟國及非聯盟國間に有效な一致の行動を執らしむるため遲滯なく必要な手段を執る機能を委員會に與へられんことを總會に要求すると述べ次で顧代表は午前の我松岡代表の演說に對し

攻擊的

論駁を加へんとするやイーマンス議長は議事以外の討議なりとして顧代表の演說を差止めたので顧代表は松岡代表の演說に對しては文書を以て意見を陳ぶる權利を保留する旨を述べ松岡代表の攻擊を止めて殘りの演說者は[illegible]終はつた、斯くて愈々決議案の採決に入つたが反對者なきを挽期して無投票で之を採擇し午後六時二十一分（臺灣時刻二十五日午前一時二十一分）散會した　尚諮問委員會は二十五日開會しアメリカ、ロシヤ兩國に對し招請狀を發することとなつた

滿洲國の育成に全力をつくすのみ
外務當局非公式に語る

【東京二十五日發電通】二十四日の聯盟總會が報告書を採擇したとの報に關し外務省の某當局は非公式に左の如く語つた

これで聯盟は完全に極東問題に對し無理解不誠意なる事を暴露した、聯盟各國は歐洲の政情不安に目がくらみ日本の公正なる主張に耳を傾くるの熱心と公平な心情を缺いてゐるのである、斯る歐洲本位の聯盟各國に依り之以上我々の死活問題たる滿蒙問題を論議されることは我々として絕對に承認し得ない、我々はこの上は滿洲國の育成に全力を傾注するのみである、聯盟としては思ふところまで行つたのだから滿足だらう、唯それが聯盟自身の終焉を導く所以となることに氣付かざる點は憐れまざるを得ない、日本としては寧ろ聯盟から離れる事が出來て寧ろ滿足である

熱河省とはどんな所か（3）
自動車も通る中央縱斷道路
熱河を探る場合 第一に選ぶべき道

斯く見て來ると時は熱河省と他省との通路は僅か五つに過ぎない事實、この五つの通路が熱河省に取つて商業上の大關門で又熱河省防禦上の重要點である

―◇―

然らば省内の交通網は？それを調べる前に如何なる都市があるか、即ち都會は熱河省の首府、即ち省政府の所在地たる承德（熱河）を始め赤峰、開魯、林西、圍場、凌源、平泉、朝陽、建平、北票等で之等は最近の新聞でお馴染の名である、この都會の一つ一つについては後に述べる事として省の中央に赤峰があり、その西南方省境に近く承德があつて承德―赤峰線の起点、吾々が熱河省を探らんとする場合第一に選ぶべき道路は即ちこの線で、通遼から開魯に入り赤峰より承德街道を過ぎ北平に出づる省の中央を縱斷する最大縱斷線で優に自動車で驅馳することが出來る

―◇―

この道路と直角を成す線が奉天省より入る第二の道路で奉山線錦州から省内に入つて朝陽、赤峰、林西の各都市を縱直線上に繋いでゐる

―◇―

第三の入口は錦州の東北、義州から朝陽、凌源を經て赤峰に行く道路で滿洲國からの道路はこの三線である、この外に北平から萬里の長城、古北口を經て平泉、赤峰を結ぶ開魯、承德線と並行して奉天省境との中間を橫斷し開魯と赤峰を結ぶ街道の六本が省内に於ける有ゆる意味に於ける重要な交通線で交通機關としては朝陽寺、北票間約四十キロ間に鐵道があり、北平、承德間にバスが通じてゐる外車や駱駝以外には乘物はない

―◇―

熱河省地理的概略は以上の通りであるが目下滿洲軍に追はれた匪賊軍閥は殆どこの熱河省内に立籠り反滿の策源地となり南北滿洲の討伐一段落と共に熱河省内の反滿分子を掃蕩すべき時が滿洲國としては當然來た、然るに現在では義勇軍の名、張學良直系軍は反滿抗日の旗幟を押し立て長城を越え既に二十萬の多數が熱河省内に進入、赤峰、凌源、承德、平泉等到る處飛行場を新設、頑強な陣地を構築して日本軍に抗せんとしてゐる

―◇―

承德にある省長湯玉麟、相も變らず張學良麾下の如くでもあり然らざる如くでもありと云ふ態度で不得要領としてゐる、熱河は勿論滿洲國の一部であり、而も滿洲國の治安維持の責任である、國内治安維持のため匪賊は當然より之を鎮壓すべきことは當然の事で、之に日本軍が出動することも日滿議定書により當然の筋道でなければならぬ

―◇―

◇承德（人口十萬）省の首都政治上商業上の中心地で行政の主要衙門があり、由緒ある建築物が多い、清朝康熙帝時代に完成した離宮である、熱河の名稱はもと[illegible]の池に[illegible]上り水を引いた[illegible]の池に噴水溝下二十數度の[illegible]から明出する川があつてその名が出たのかも知れない

◇赤峰（人口六萬五千）商工業の中心地で省内第二の都會で商産品の集散地、大小二千の商店軒を並べ付近二百哩の皮革七十五哩の脈皮を輸出する

◇朝陽（人口四萬）穀物豊富なる大凌河の岸にあり、省内と奉天省間の大道通過し交通の要點

◇平泉（人口一萬五千）喜峰口赤峰街道、承德、凌源街道の交叉點

◇凌源（人口二萬）赤峰、錦州街道の中心、農産物を出し北方五里の地點に溫水湧くと稱する溫泉あり

◇開魯（人口一萬）承德の西方にあり中國人と蒙古民との物物交換市場である

◇圍場（人口一萬）[illegible]内特産品の取引の大中心地と[illegible]との間に自動車道路あり

◇林西（人口一萬）[illegible]取引盛ん

◇阜新（人口一萬）商業地

◇建平（人口[illegible]）[illegible]

愈々大和民族の試鍊の秋が來た
總會後松岡代表語る

【ゼネバ二十四日發電通】松岡代表は總會を退席ホテルに歸つて左の如く語つた

總ては終つた、此處に開かれる新たな道は日滿共同の發展に依り事實を以て聯盟の迷中に日本の方針が良いか惡いかを見せてやるのみである、今こそ大和民族試鍊の秋だ、聯盟が身勝手な事をするのを止め得なかつたのは自分の不徳だが、南米の何國かの國まで賛成投票をやつてゐる中で獨り極東に直接利害を有する聯盟が多數に媚びずに發祭として要摑したのは抑々何を語るか、別れたものを責めるは武士道に反するから控へるが賢明なわが國民は既に日本の唯一の進路を充分明瞭に覺悟してゐると思ふ

わが三代表はけふゼネバ引揚げ
松岡代表はパリに向ひ 長岡、佐藤代表は任地へ

【ゼネバ二十五日發電通】松岡代表は二十五日午後二時三十分ゼネバを引揚げパリに向ふこととなつた

【ゼネバ二十五日發電通】長岡大使は二十五日午後九時四十五分ゼネバ發パリへ、佐藤大使は政府の訓令と二十八日任地ブラッセルへ引揚ることになつた、然し右は總會代表としての引揚で聯盟とは關係ない

問題が起つた時は是非松岡代表

建川軍縮代表早速辭表を提出
來週初めゼネバ發

【ゼネバ二十四日發電通】建川中將は總會閉會と同時に辭表を提出して旅裝を整へ來週初めゼネバ發三月末歸京することとなつた

當夜の外務省 まるで伽藍堂
情報部の筒井課長が登廳したのみ

【東京二十五日發電通】日本を除外した報告書が四十二對一で採擇されたその第一報が入つた二十四日午後十時の外務省は丸で伽藍堂で興奮など云ふ氣配はない、内田外相は午後六時頃さつさと退廳し有田次官は家族に不幸があつて私邸に籠り谷亞細亞局長、白鳥情報部長等は此夜三月一日ドイツに赴任する永井大使の送別會が東京會館で行はれてゐたのでそれに出席し外務省に立寄らず情報部の筒井課長が午後九時半頃登廳として外務省に現はれたばかりで四十二票對一票の決定の行動ばかり外務當局は寂寞その物だ

米代表が松岡代表と握手

【ゼネバ二十四日發電通】松岡代表の演說を終り廊下に出るやアメリカ代表のギブソン、ウイルソン兩氏に出會ひ握手を交はしギブソン氏は左の如く語る

貴下の演說は非常な印象を與へた、將來アメリカが貴國の爲な[illegible]にアメリカの弁護人として來て頂きたい

午後採擇された決議案内容

【ゼネバ二十四日發電通】二十四日午後の總會で採擇された決議案内容左の如し

一、總會は規約第三條三項に依り世界平和に影響する一切の事件を受諾し得、故に規約十五條四項に依り總會に於て採擇された報告書第三部四節の部分に依り聯盟國は滿洲の情勢に關し單獨行動を取ることを差控へ本報告書の勸告に一致する將來の情勢をパリ條約及九國條約調印國たる非聯盟國に通告し聯盟國と行動を共にせんことは總會の希望なるを通達すべし

一、總會は諮問委員會を任命し規約三條三項に基き其職務遂行を援助せしめ、且つ同一目的をもつて聯盟と共同せしめんとする非聯盟國を援助するため形勢を注視せしむるに決せり、委員會は十九國委員會委員とカナダ及オランダ代表より成り外に同委員會と協力するため米露に招請すべし、總會は閉開さるべきものとす

報告書採擇で米政府は滿足
一時的特殊の抑制を我に加へるらしい

【ワシントン二十四日發電通】國際聯盟が本日總會で報告書を採擇したとの報にアメリカ政府は滿足し過去數ヶ月の努力を具體化し世界の輿論を統一し得たものと觀測してゐるが官邊は非常に重大視し將來にかける輿論の反響を不當に擴大せぬため一時的にも特殊の抑制を日本に加へんとしてゐるらしい、而して一週後に迫れるルーズベルト新大統領の就任に次ぎ國務長官の任命あり次第聯盟の行動につき正式に聲明書を發し聯盟が米國と同一行動に出て世界の輿論の統一に盡力した事に滿足の意を表するものと見られてゐる

杉村次長來月出發

【ゼネバ二十五日發電通】聯盟事務次長杉村陽太郎博士は二十四日ドラモンド總長に辭表を提出したが氏は三月二十八日マルセイユ發の郵船箱根丸に便乘歸朝の豫定

選擧法改正案 樞府で可決

【東京二十五日發電通】樞府の選擧法改正に關する臨時本會議は二十五日午前十時より開會天皇陛下御親臨遊ばされるや倉富議長開會を宣し

一、衆議院議員選擧法中改正法律案に關する件

を上程議場一致をもつて可決上奏陛下入御遊ばされ午前十時五十分散會

明年度以降の米穀需給推算
農林省から發表

【東京二十四日發電通】農林省は二十四日の米穀統制法案委員會で明年度以降五ヶ年間に於ける米穀の需給狀態に就き左の如く推算を發表した（單位千石）

△昭和九年度	
供給	
前年度より持越高	[illegible]
內地生產見込	[illegible]
移入見込（朝鮮より）	[illegible]
移入見込（臺灣より）	[illegible]
輸入見込	一、一二六
計	[illegible]
需要	[illegible]
差引次年度へ繰越高	[illegible]
△昭和十年度	
前年度より持越高	[illegible]
內地生產見込	[illegible]
移入見込（朝鮮より）	[illegible]
移入見込（臺灣より）	[illegible]
輸入見込	一、一二六
計	[illegible]
需要	[illegible]
差引次年度へ繰越高	[illegible]
△昭和十一年度	
前年度より持越高	[illegible]
內地生產見込	[illegible]
移入見込（朝鮮より）	[illegible]
移入見込（臺灣より）	[illegible]
輸入見込	一、一二六
計	[illegible]
需要	[illegible]
差引次年度へ繰越高	[illegible]
△昭和十二年度	
前年度より持越高	[illegible]
內地生產見込	[illegible]
移入見込（朝鮮より）	[illegible]
移入見込（臺灣より）	[illegible]
輸入見込	[illegible]
計	[illegible]
需要	[illegible]
差引次年度へ繰越高	六、六八五
△昭和十三年度	
前年より持越高	六、六八五
內地生產見込	六六、九九七
移入見込（朝鮮より）	八、一三三
移入見込（臺灣より）	四、一二四
輸入見込	一、一二六
計	八六、六六三
需要	七九、二五五
差引次年度へ持越高	七、三八七

その日その日

○四十二對一、シャム一國の棄權だけで聯盟は遂に日本に極印を押した

○東洋の小國、シャムほどの認識さへ聯盟は持たぬといふ結論になる

○支那を見限つた滿洲といふ女房を、聯盟が無理に支那に押し付けようとする、野暮やないか

○松岡代表の最後の拒否演說は、日本國民の胸をスーッとさせた、代表引上げで手を切れば更にせいせいする

○ボイコットに味方したり仲人の勞以上に滿洲自治聯盟に加擔したり、全く狂氣の沙汰

○何しろ之でキマリがついて宜しい、日本人の頭は今後益々はつきりして行くだらう

○もう論爭は無益だ、聯盟の此勸告が極東に平和を齎すか禍亂を招き起すか、事實が證明するだらう

○局面は一變して之からは熱河や北支が本舞臺だ、興味ある展開

○バーナード・ショウといふ捻ねくれ男が來た、逆さ言つて快としてゐる變態心理の所持者

○滿鮮米の暴落と何ぞや、政府が買ひあげて調節しつつ暴下げるといふのなら驟暴とは申せぬ

○だが米の暴落は時局柄もあり時の問題だらう

人事

▲武智直道氏（臺灣製糖社長）二十五日來臺（吉野）

▲和合英太郎氏（大日本製氷會社長）二十五日來臺（吉野）

▲貝子城夫氏（臺灣製糖常務[illegible]）二十五日來北（吉野）

▲佐田耕一氏（臺灣[illegible]所事務取締役）二十五日來北（吉野）二十七日內地へ

▲北川利一氏（味の素木繪販賣部長）二十五日來臺（鐵道ホテル）

▲海岡孝三郎氏（臺北米穀取引員）二十五日臺中へ

▲近藤勤氏（臺灣銀行[illegible]北支店長）內地出張中の所二十八日歸臺の豫定

無絃琴

この一月の五日に伯林の日本人會クラブで「伯林臺灣會」を盛大に催したさうだが、集まる者無慮三名、日く報知部の鮎友茂君、日く臺北帝大の德岡松雄君、臺中師範の伊野田武吉君▲その席會に於いて書をしたためて「臺日紙上を通じ遙に臺灣の各位に敬意を表し親睦を祈る」とあり別に「當地には他に三名の臺灣關係者が在留するも事故ありて出席せざるもの[illegible]の通り」と斷つてある、六名の中三名しか集まらぬなら五十パーセントの不成績▲これといふのも日本國債の低落で在留者が[illegible]

少年航空兵の死（39）
桃井京次作　淺枝次朗畫

天翔る初陣（一〇）

生田中尉は、悲愁のこもつた眼差しで、少年を見つめながら、諄々と諭した。

――お前の教官だつた加藤中尉からは、俺を親友と思つて、隨分細細とお前の一身に就て頼んで來てある。これを要するに、お前として立派な戰死をせしめよ、と言ふ依頼だつた。それは、武士は相見互ひだから、俺としては加藤の頼みを、充分に引きうける心算で居る。然るにだ……

中隊長の言葉が、そこで途切れて、復讀いた。

――然るにだ、ない、果して、と言ふべきだらう。お前は、第一人の[illegible]を育つたさうだが、個

は、もう少し自己の精神力を振ひ起して、此の次からは俺を悦ばせてくれ。不思議な縁で、同姓のお前と俺とが、上官と部下と成る事になつたんだ。なあ生田航空兵。分つたか！

――中隊長殿……

さう呼びかけて生田少年は、涙と共に一生懸命の誓ひを立てた。

――御教訓、有難う御座いました。生田は、きつと、何時の事だか分りませんが、近い將來に、中隊長殿に褒めていただきながら、死にます。

――おおさうか。分つたらよろしい。ナニ足からは三日にあげず、種々な人と同乘して出なけりやな

氣な優しい性格も、結構だが、その爲に勇猛を缺くやうな事が往々にしてあるとすれば、これは面白くないぞ。「軍人は武勇を尚ぶべし」なる勅諭に現はれた大精神は、飽く迄それの實行を發揮しなければならん。無論、個人の資性は、持つて生まれたものではあるが、或る程度まで、殊に軍人としてはだ、旺盛な義務心を以て任務の完行に盡瘁すれば、邪々怯との評は多少以上に修正出來る。お前は、理解力も深く、勇敢な性行を充分に認められてゐるらしいが、それだけたら此の俺と一緒に、[illegible]してから、十二分に自己の使命を達成する勇氣が、出ると思ふ。日本、お前とお前の勤さんとは、日本の航空界の大先輩と言はれる人の、血を享けてゐる二人だ。さうして加藤のやうな立派な武人を教官に有つて、これまで三年間、粒粒たる苦心の末に、一人前の航空兵と成つて此の戰場に來たのではないか！お前の中隊長として不足な所もあらうが、俺も及ばずながら、お前を教育する事に於て、一生懸命、力を盡してやる。今日の事は、中隊に歸つても、誰にも默つてゐるがいい。はじめての時は誰しも[illegible]たりなんか、したく成る事はある。が併し、お前

るまいから、その間にしつかり自分で努力して見るがいい。眞の勇氣は、ひとつは馴れから來るんだ。

生田中尉はから陽氣としてゐた。

――どうだ、行くとしやうか。あんまり遲くなると、中隊の者が案じると思ふからナ。さあ生田、手際へ[illegible]をこつちへ向けて、……さうだ、よからう。直ぐ出發するぞ。

――はい。

――さ、行くぞ。

それから暫く、二人は、たちまち雲上の人と成つた。風向はやや惡から、且つ機の斜め前方五十米の邊に、少しばかりの雲がある。それも間もなく見えなくなりさうに、たそがれて來た。本當の生地であるから、餘人には容易ならざる出發であるが、鬼神と謳はれた生田中尉は、事も無げに離陸してしまつた。

今度はそれほど高度もとらずに、しかも空中はまだまだ、翼の光線が支配してゐたので、此の偵察機は至極に、まつしぐらに歸還の途を急いだ。少年は、もう先刻のやうな甘い空想にふけらずに、中隊長が何時何うして今日の飛行の任務を完成したのかを、考へて見たりした。結局それは分らなかつたが、やがて積木細工のやうな中隊兵舍が、眼前に迫つて來る。

近眼の新療法を發見
二週間で全治する
主婦之友三月號で大評判
不治のものとあきらめられてゐた近眼を造作なく治す方法を一婦人が發見して世間を驚かしました！
その療法を素人が雜誌を見ただけでも出來るやうに主婦之友に詳しく公開されたので大評判です！
▲主婦之友（三月號）は五十錢（[illegible]）
東京神田　振替一八〇
主婦之友社

今二十五日を期して 一齊に攻撃を開始
陸軍省から發表

【東京二十五日發本社特電】陸軍省發表

一、滿洲國政府はその國軍をして國內の治安回復のため大部熱河省內の清掃を斷行することになつた、關東軍は日滿議定書の精神に基き且つ日滿議定書の示す所に從ひ同國の崇高、雄渾且つ壯烈なる行動に對し滿腔の賛意を表し茲に所要の兵力を以て之に協同することになつた

二、關東軍は滿洲國軍と緊密なる連絡を保持し二月上旬より諸準備に着手し既に之を完了し得たので今二十五日を期し各方面一齊に行動を開始し酷寒を冒し峻嶮なる山地を越え所在の兵匪を驅逐しつつ熱河省內に進軍中である

三、二月二十一日早川部隊は千餘の敵を擊攘し北票を完全に占據し北票支線を確保した

四、二月二十四日滿洲國軍の一部は開魯を急襲占據し吹雪の中に城頭高く新五色旗を飜へした同軍は續いて魯北を占領してゐる

五、敵軍の內部には動搖の兆歴然たるものあり、劉桂堂軍約二萬は二月二十日逸早く反張の通電を發し滿洲國に歸順し今次討伐に參加してゐる、その他各方面に投降し來る部隊多數ある見込み

六、關東軍並に滿洲國軍の將兵は意氣衝天の槪あり、その連絡も頗る圓滑緊密であつて未だ各方面とも敵軍と眞正面の衝突は見ない、が戰はずして既に赫々たる勝利を得てゐる

討熱軍が三方面から 吹雪を衝いて進軍
意氣天をつくの槪

【奉天二十四日發電通】熱河討伐の日滿聯合軍は三方面より討伐を開始した、その一は○○と○○より○○に向ひ他の一は○○、○○より○○を目指すもので前二者は皇軍これに當り○○方面は日滿聯合軍の部署となつてゐる、○○、○○より○○に向ふ皇軍は二十三日行動を起し昨夜來風速十五米の大吹雪である中を人馬意氣天を衝くの槪をもつて進軍を續けてゐる

第一次の激戰は 朝陽附近で起らう
兩軍滿を持して對峙

【朝陽寺二十四日發電通】北票を占領した我軍は今や朝陽の敵と對峙してゐる、朝陽附近の敵陣地は相當堅固に築造され居り敵は之に據つて一戰を交へんとし居るものの如くで熱河討伐第一次激戰はこの方面から起るべく開戰期目睫に迫つた

朝陽を中心に 堅固な陣地を築く
北票の學良軍が續々逃込む

【錦州二十四日發電通】錦州牛家子、朝陽、大平房間には頗る堅固な陣地が構築されて居り白七旅並騎兵第五旅三千と朝陽寺より大凌河に退却した二千を合し討熱軍を防禦すべく準備を整へてゐる

【朝陽二十四日發電通】北票陣地を死守してゐた北票方面の學良軍は熱河省境危急を告げると見るや朝陽を目標として既設陣地を棄て退走し朝陽にある主力と合し朝陽東方に構築された第一線陣地に籠城の準備を進めてゐる、右陣地は堅固に構築されてゐるから之に據つて學良軍死もの狂ひの抵抗をなすものと豫想さる

北票を全く占據し 敵軍は南方に退却
炭礦、郵便局なども爆擊破壞

【朝陽寺二十四日發電通】二十日行動を開始した早川支隊は鐵路兩側を衝け二十一日正午北票を完全に占據した、敵は既に南方に退却しその蹤影さへ認められぬ

【北平二十三日發電通】學良側支那側の來電によると北票の支那軍は二十一日日本軍飛行機、戰車を受け多數の死傷者を出し[illegible]郵便局、炭礦局は完全に爆擊された

漢口の我租界對岸に 支那側塹壕を構築
砲臺も全部改造

【漢口二十四日發電通】熱河の風雲急迫に連れ武漢軍事當局は萬一に備ふる爲めと稱して數日前より日本租界對岸に塹壕を構築し武昌、龜山の砲臺を改築したが更に漢陽、別山の砲臺も全部新式のものに改造した外漢口郊外の共同墓地の武裝據點も完備してゐる爲め益々各種謠言起り人心動搖してゐる

學良が益々 戰備を整ふ

【錦州二十四日發電通】學良は最後の戰備を期し山海關西方にあつた二十四師の一部は一兩日前熱河に移動し戰備を整へ更に八旅は錦縣及皇島に輸送されてゐる

我飛行機 朝陽を爆擊
支那側の情報

【北平二十五日發電通】支那側の承德來電に依れば日本軍飛行機○○臺二十四日朝朝陽附近に集結せる支那軍に對し爆擊を加へたが支那側では「死傷頗る多く損害は少なくない」と稱してゐる

熱河の支那軍 十萬四千

【東京二十五日發電通】熱河省にある支那軍は合計十萬四千であるがその內譯左の如し
承德三千、開魯五千五百、朝陽三千五百、綏東一萬五千、林西開六千、錦西一萬四千、遼源三萬、平泉五千、承德一萬

李烈鈞が 南京に入る

【南京二十四日發電通】國民革命の先鋒たりし李烈鈞は十八日上海から來京し國防委員會の組織に付き中央に意見を具申し抗日國防に付き盡力しつつあるが近く直接抗日戰のため北上の豫定である

滿洲軍麾下の 蒙古軍活躍

【北平二十五日發電通】東方面の攻入軍に依れば熱河省朝陽方面の攻擊に參加した滿洲國麾下の蒙古軍○○隊は八角臺方面に大迂回を試み敵の背後を衝き敵を混亂に陷れ活躍してゐる

綏中上空に 學良軍飛行機

【錦州二十四日發電通】二十三日夕綏中上空に二臺の飛行機が六千米の高度で偵察しつつ北方に飛去つたが右は海陽鎮附近に根據地を有する學良軍の飛行機と見らる

神戶刑務所の 火事

【神戶二十五日發電通】二十四日午後八時四十五分神戶刑務所東北隅第十七監房より發火見る見る燃廣がり隣接の第十八監房工場を舐め附近の獨房及び第十一、十二十三の各監房に移り三百の囚人が右往左往大混亂を起し市內消防組

臺北の實業家 一行歸北

後宮商工會長其他臺北の實業家一

基隆で(廿七日) 市民大會
時局問題を講演

【基隆電話】時局は愈々緊張して國民的決心を喚ばれつつある際基隆市では場所柄全市民の熱意を以て二十七日午後七時から基隆市役所後援の下に市民人分會主催市民大會として第一聲を揚げる事となつた、講演者は臺北より參加の井上海軍武官補に成富要塞參謀及び諸氏及び河野國年、福井某の諸氏が加へ基隆全市を代表する顏觸れをならべて愛國の至誠を絕叫する筈となり、二十六日中に市に撒布する五千枚の宣傳ビラを印刷の上市內に配布の筈である

社會教育講習會

總督府主催第四回社會教育講習會が來月十二日より十八日まで七日間、臺北帝大醫林專門部武道場に於て開催される、受講者は全島各州廳市郡の社會教育事務擔當者、各街庄長、助役又は街庄に於ける社會教育事務擔當者、青年教育擔當者の主事及び青少年團長並びに指導者團體其他の社會教育施設に於ける指導者等約七十名で講習科目及び講師は左の通り

國民精神と本島教化	安武直夫
本島の社會教育に就て	高橋秀人
社會教育思潮	近藤達治
未定	岡部文夫
人口問題	務台理作
圖書館及び博物館事業に就いて	山中樵
青年に對する產業指導	森谷一
國語に就て	大浦精一
未定	井上東人
國民保健に就て	岡野文雄
青年訓練に就て	橋本宮和太
青年練節	小梅川德八
青年唱歌	鈴尾寅雄

保菌者隔離の ―意味がわからず 旋毛を曲げた頭目
理蕃課長の說明で納得
マレッパ蕃事件の眞相

臺中州蕃地マレッパに於ける蕃情不穩事件は昨年開大祭裝に傳へられてゐるがその眞相は過般來同地にチフス患者を十四名出し內一名は未だ治癒せず頭目の娘安が保菌者で隔離中であるがこの頭目先作如何に公醫が說明しても保菌と云ふことが如何なるものであるか諒解せずその後酒の場で酔つた勢ひに驅られて
「官憲がまだ病氣に罹らぬ者を拘禁するのはけしからん駐在所を襲撃して安要を奪還するんだ」
と殺人らしい氣焰を上げたのが次から次へ傳はつて不穩事件として傳へられるに至つたが州では理蕃課長がわざく同地に出張して社衆を集め一日がかりで口が酢くなるまで保菌の說明をしたが蕃人等で納得が出來た者は少なかつたが當の頭目丈けはやつとのこと理解したと云ふとんだナンセンス事件であつたこと判明した

放送番組變更

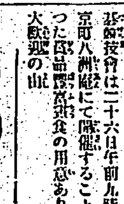
二十四日午後六時三十分より放送される筈であつた山中樵氏の博物館特別講座は東部よりの放送中繼が時間變更のため放送中止となつたが右放送は廿五日夕六時三十分よりの內地中繼の講演を取消して左の如く今晚放送されることになつた
【六・三〇】博物館特別講座(基

カナビラ山に 大衆登山
廿六日山岳會で

臺灣山岳會では廿六日新竹州大溪郡下のカナビラ山へ大衆登山を行ふ一行は午前六時二十三分臺北驛發急行列車にて下車頂上を極め夕方歸北の豫定で旅費約一圓三十錢、各自自辨であるが會員外多數の參加を希望すと

直轄學校の 卒業式日割

直轄學校の卒業式は左の日取りを以て舉行される
臺北高商三月十三日午前十時より、臺北一師二十二日同九時、臺中師十八日同十時、臺北帝大及び農林專門部二十五日同十時、臺北醫專二十三日同十時



圍碁競技會

臺北俱樂部圍碁競技會は二十六日午前九時より京町八洲庭にて開催することになつた商品豐富式食の用意あり飛入大歡迎の由

▲キネマも外國ものは邪魔すべき時でないか(窓南生)▲世界人君よ對岸へ行つたらどうだ(惡戲者)▲各分會長殿上萊公袋の內容檢査はすみましたか(赤子)▲臨道部食堂は女給仕にして下さい(愛國)▲中野常春氏の假選歌評論は初步者に參考になる(多數人)▲大正四年生れの者今年徵兵へ入所できますか(希望者)▲今年は大正五年四月一日から六年三月末日迄の間の出生

榮座の二の替り

市川右團次、嵐三五郎、中山延見子一座の歌舞伎劇は二十四日榮座に幕を開けたが連日の盛況、當日は臺北檢やカフェー關係者の總見で花やいだ、二十六、七兩日二の替り藝題は次の如く決つた由
▲新歌舞伎安宅關二場▲菅原手習代萩一幕▲春の夜嬉五場▲都心中(新作)二場▲小鍛冶京鹿子娘道成寺(所作事)

勝勞會の演奏會

臺北勝勞會の第十一回勝勞會演奏會は二十六日正午より明石町御賽會館に於て開催することになつた、入場無料で多數來聽を希望す、演奏番組は初子、山、明の鐘、五大力、末廣狩、黑髮、雅樂、五郎、寶船、新曲、供奴、老松、四季山姥、鶴の巢、外記猿、若菜八景、梅の榮、連獅子

一師校友會の音樂會

◇婦女會例會 臺北婦女會では二十四日午後一時より水源地で月例會を開催、會員一行は大學の園藝其他を參觀午後四時に散會した
臺北第一師範學校校友會の音樂會は來る二十八日(火)午後七時から同校講堂に於て開かれる

船車發著表訂正

臺日附錄として二十五日發行した三月分の船車發著時間表は間違へあり改めて右の箇所のみ訂正印刷配付するにつき特に御注意を乞ふ
北」列品を通じて見たる臺灣の歷史」(その二清國統治の時代) 博物館囑託 山中樵

重大事態を前に 覺悟はよいか? (8) 諸家の意見を聽く

現狀維持と現狀打破の爭ひ
原口竹次郎氏

◇國際聯盟に就いては私は諸和會議最初から之に加入すべきものではないと云ふ意見を持つて居たが[illegible]

[illegible]

逆宣傳に迷はされぬが肝腎
許智貴氏

◇更に今後に於ける外交方針は最も愼重に決すべく、徒らに熱し過ぎるべきではなく、如何なる國家も承認すべき堂々たる主張の下に進んで行かなければならない
◇內人總際にアングロサクソンの策動に依つて國際聯盟の中に於て日本が現在の國際的地位を占めてゐるのに、從來戰爭に勝つてゐる所に於て戰敗たる感を抱くことは大いに戒しむべき事で東洋の盟主として[illegible]
[illegible]りては警察と協力して大衆の安寧秩序を保持すべき立場にあるから我が國が國際聯盟と正面衝突せんとする重大時に際し各保甲民は極端の流言蜚語に迷はされない樣に特に自重を要すべきである
◇勿論內地以外にも共產黨員の如き不穩分子もあらうが彼等は大抵の場合一般人の醜態として見られるに反して本島人士の場合に於ける一部の不穩事件はややもすれば本島人全體を代表する樣に誤はれ易いのであるから、一般大衆にこの非常時に際し一人の不穩分子をも出さない樣に相誡し相戒めなければならない
◇保甲民中には支那人と雜居する[illegible]

天氣概況 (廿五日)

本島は北部が曇り基隆が小雨中部は曇り西部と南部は晴れて居ります
◆天氣豫報 (二十六日)
一區(北部) 南東の疾風後曇り一時雨
二區(東部) 南の和風曇り
三區(西部)(南部) (北の和風晴)(北の和風晴)
臺北地方 南西の和風後曇り一時晴

商況 (廿五日)

(廿六日)

	基 隆 滿 潮	基 隆 干 潮	淡 水 滿 潮	淡 水 干 潮
前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

米況

正米市況(前場) 蓬萊九謄小廿
▲二期蓬萊米 當限 七、四三 中限 七、四六 先限 不申
▲二期九謄米 當限 七、一三 中限 不申 先限 不申
▲二期蓬萊は昨後場反落氣先今朝期米小戾を眺めたるも人氣薄に一段と安く當限七四四三錢と三丁安に一本二軍中限は七四四六錢と四丁安に一本三千先限不申
▲二期九謄は昨後場反落先期米常調を入れた外これと云ふ取り立るべき材料なく小甘く見送られ當限七四一三錢と五丁安に一本二軍中先限共出來不申に前場を終る

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戶期米

[illegible]

株式

大阪短期

[illegible]

大阪長期

[illegible]

診療開始
豫て當院主任醫師として鯉の通り診療に從事致候處中の處二十六日歸院從前の通
一番ケ瀬醫院

使つた人が良く效くと云ふ

皮膚病新良劑 泰皮
各藥店にあり
發賣元 臺北市京町藥局

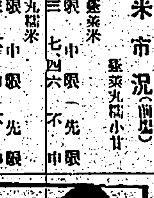
小兒のせきに チミツシン
感冒季です、コヂらさないで早期に肺炎や百日咳の難症を豫防せんとするには本劑の御常備が肝要です。
飴のやうに甘いから喜んで服用し、胃腸の弱い小兒にも安心して與へられます。
寢る前に與ふる一匙は良く臥寢中に作用します。
一円八十錢 二円 [illegible]
株式會社 川邊九三郎商店

信券
四ケ月修業・第五改正日本藥局方
新最 藥種商講義錄
[illegible] 當籍の早道!
[illegible]

御雛人形
東京明月特製品
臺北 基隆 村山商行

繪畫
[illegible]

職業
[illegible]
物療研究生募集
[illegible]

小柳式脫腸帶
脫腸(大きん玉)を全く治す
柔軟な護ゴム製で出療を締めず快く[illegible]
新刊「脫腸と療法」呈
東京神田 小柳ゴム製作所
全國有名藥店ニアリ


買賣 株式諸債公社
期米 期綿 長期
引取精算
大株一般取引員
松井輝三商店
大阪市北濱一丁目

原料は野菜と果實
イカリ ソース
獨特の葡萄酢を配す

りん病 効め速き リベール
內服數時間後に青き尿を出し尿道の淋菌死滅し放尿と共に排泄す因て「うみ」去り痛み速く消散す

續殘月譜 (125)

志乃田由司作　清水三重三畫

度胸男(一八)

「親分！」

と、駈け寄るのへ。

「あれを見ろ！」

水野繁太郎は指した。

「あれとは？」

「馬鹿野郎！」

と、顎で、紋樫をさして。

「なんて、ざまだ」

「でも——」

「でもぢやねえ、てめえ達が、そんな恰好をしたつて、我の役にも立つかい、見ろ！あれを」

「あれを、あれをつても、判らないや」

一人の乾兒が云つた。

「それだから、手前たちの眼は節穴と云ふんぢや。對手は水戸さまぢや」

「判つてまさあ」

「さ、そいつが、手前逹にや判らねえのだ。對手は武田耕雲齋ぢや」

「おかしいな」

「おかしくあるものか、見ろ！そら、あの土堤を——」

「へ、何でもないぢやありませんか、あゝして、先刻から、ぶらぶらして居ますぜ」

「馬鹿！」

と、叱つた水野繁太郎。

「わツ、とでも聲を擧げて見ろ、どどどつと來らあ」

「えツ？飛道具ですかい？」

「飛道具も飛道具、てめえたちのぐるりは、もう、すつかり圍まれてしまつて居る！」

「えつ」

「一級の鼠だ、流石は武田耕雲齋先生と云はれる方ぢや、油斷も隙もねえ」

「へえ」

成る程、藪の、あちこち、一疊ではない、二疊も三疊か、それとなく、手配が濟んで居るのだ。

鋭い水戸派の監視の眼！

「加納さまあたりの敵ぢやねえや」

水野繁太郎、歎息した。

「出せ」

「出せとは？」

「それだ、あれを本陣へかつぎ込むのだ」

「へい、たうとう極まりましたんで——」

「まだ極らねえ、しかし、どつち道無くなる金だ」

「へい」

ばらばらつ、乾兒は、守つて來た箱を道ぢうに積み上げた。

「一番鼻つ玉のある奴がついて來い！」

繁太郎、さう云つて引き返した。

武田耕雲齋と、牧田と名乘る武士とは、默り合つて居た。

「へへ、持つて參りました」

繁太郎が云ふのを聞いて、牧田は手をついた。

「武田先生！些少乍ら、水戸用金三千兩、加納藩より進呈仕りまする。そして、全軍御通りの殿りは、水野繁太郎の乾兒がお供仕りまする」

「御受納下されば、ありがたく……」

積んだ三千兩の金箱を武田耕雲齋、凝つと見た。

「各々方！」

「はツ」

「拙者一存にて、決定して宜しいか」

「はつ、御言葉通りで——」

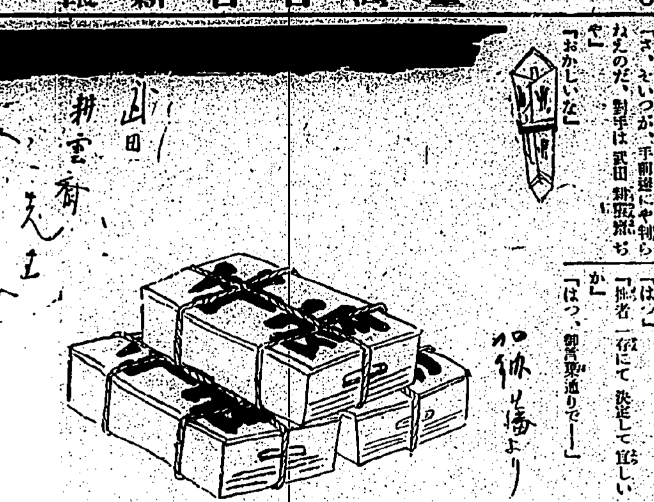
武田彦右衛門、沈痛な顔で云つた。

「牧田氏とやら、水野繁太郎とやら、武田耕雲齋、志は受け申す——」

繁太郎も、牧田も、はつ、と頭を下げた。

「御熱心、御希望も——」

沈んだ耕雲齋の聲だつた。



山田耕筰氏 ロシアに行く 和服姿の奥さん同伴で

山田耕筰氏夫妻の渡露は山田氏の風邪の爲一月より順次に延ばされてゐたが病も全快したのでいよいよ十七日午後一時特急「富士」で樂壇人其の他友人門弟多數に見送られ敦賀に向つた山田氏は語る　ソヴイエツト對外文化連絡協會から昨年も來てくれと話があり今年も招請されたがことわる心算で妻同伴ならば行つてもいいと返事したらそれでも差支ないと云はれたので行かざるを得なくなりました、赤に少し縁がない僕を何故こんなに招きたがるのか少しもわからない、氣に入らない事は反ソヴイエツト的の事でも遠慮なく饒舌つてしまふのが氣に入つたのかも知れません、先づ三月三日モスクワで第一回の演奏會を開き白露、コーカス地方を廻り再びモスクワに出てレニングラード等に廻り四月末少くとも五月始めには歸つて來るつもりです、其の間に暇が出來たら伯林、巴里、維納等を訪ね度いと思つてゐますが思ひがけなくソヴイエツトに行ける樣になつた樂子夫人は初の渡歐の喜びを包みかねて語る　俄かにソヴイエツトに行ける事になりましたが外國の事情などさつぱり存じませんので向ふに行つてみなくては何うしたらいいかわかりませんこの數日は送別會とか、色の方にお目にかかつて外國の事をお尋ねしたりしたものですから十五日には輕い貧血を起して卒倒いたしましたが一所に行けるかどうかと心配しましたがどうやら行けさうで御座います、洋服など一着も持ちませんし、全部和服で押し通します

人氣三者 榮座開演中の關西大歌舞伎一座に

今度北京座に開演中の關西大歌舞伎一座には三人の人氣者がゐる、筆頭は何と言つても大名題高島屋右團次である。

× ×

右團次は關東の左團次に對立すべき關西の名門で、明治四十二年先代右團次が死去になると同時に右團次を襲名したのであるが、その頃、名門、[illegible]のが關東の左團次に關西の右團次と、口さがないゴシツプ・メーカーにけなされてゐたが、其の後精者共藝道に精進して、名門の名にふさはしい藝の進境を示して來たが、左團次が新時代に生きたに反して、右團次は親ゆづりの衣裝に籠つたのである、だから右團次の得意は、舞踊の所作、吉野山の又五郎狐、操り三番叟、四谷怪談のお岩と小平次であるが、花形丸の衣裳に至つては全く他人の追隨を許さない程、ケレン物に於ては妙技を備めてゐる。此の度もヒイキ連から是非此、鴨川一をとの所望があつたが何分劇場狹隘のため、惡念ながら上演不可能との事である。

立志傳中の嵐三五郎 紅一點の中山延見子

× ×

次は嵐三五郎である、だが此の三五郎は七代目で、六代目のではない、ところで此の七代目三五郎は門閥關係のやかましい梨園に於て立志傳中の人として評判の人物である。

今から十數年前、九州あたりを巡行して廻つてゐた『日本一坊』と言ふ劇團があつたが、此の座世桃太郎こそ七代目三五郎の前身なのである。此の座世桃太郎が現在關西では、鴈治郎を先とする榮譽の人氣を保有してゐる延若に偶々認められ、其の門下に入つたのであるが、刻苦精勵と惠まれた才能が座世桃太郎をやがて延十郎となし次いで七代目三五郎を築き上げたわけなのである。

× ×

鴈三五郎は天晴、延若氏に引立てられ、先年渡歐して、大いに新味を呼吸して來たのであるが、まづ一方其の美風浸染が、關西劇壇の大御所鴈治郎に彷彿であるとして人氣をあつめてゐるのである。

× ×

歌舞伎界に女役者と言ふ言葉があるが關西を最後に女役者はアトを斷ち、尾上菊枝、市川紅梅等關東梨園に近頃續々名題が現はれたが何れも女役者と呼ぶに似つかず、女優と呼ぶにふさはしいタイプであるが、此の女優の名に似つかはしい紅一點の名題俳優が、右團次一座にも加つてゐる。

× ×

其の名を延見子と言ふ、延見子も三五郎と同じく、十年以前に旗揚げて立ち、女優劇團「小金一座」に駒之助と呼んで當時本島にもお目見得した事がある。ところが其の後嵐璃德の所屬りで歌舞伎に轉り、永らく璃德の舞臺に立つてゐたが、三五郎の渡歐に際して、三五郎と同行したのである。延見子にとつて今回の小屋入りは一寸した錦を飾つて故郷に歸るにも似た感慨があるであらう。

三社協定を打破せよ！ 從業員側烽火を擧ぐ

撮影所から新春へかけて目まぐるしい變動を續けた邦畫界も伏見直江、千惠藏、阪妻の諸問題は[illegible]を告げ不二映畫も最後まで頑張つてゐた鈴木傳明と一緒が日本映畫入りをして並に當面の保障問題が[illegible]ケリがついたかの觀があるが、然に新興キネマの三浦カメラマンが[illegible]を契機として日活入りを交渉したものの未だ解決するに至らずこれ等は表面の理由は兎に角、日活、松竹、新興の所屬[illegible]三社協定が相當奏效してゐる所は云ふ迄もない、これが爲め最近各スタヂオの從業員間には、三社協定なるものは從業員擁護の職路を阻むものであるから打破すべきであるとの聲が漸く盛になつて來た。場合に依つては各社從業員が糾合して一蹴強化を起さんとの急激派もあるが不況の影響を受けて尚も多い爲め容易に決しかねて一向に表面に現はれない、[illegible]注目すべき傾向であらう

新興キネマ

不二映畫高田稔プロ

街 青春爭闘篇

近日公開 芳乃館

青山三郎監督作品　村上浪三郎原作脚色

……キャスト……

岡崎次郎……高田稔
その父勘太郎……渡邊篤
その母お安……玉井梨子
その兄慎一……伊藤將世
お春……鳩山鎮子
櫻井兵衞……佐藤旅
令嬢秀香子……宮本薫子
花園しづか……佐久間妙子
加藤……吉谷久雄
谷川……城山五郎
柔道選手……中村照一郎
同……平田薦雄
同……兒玉龍二

應援…帝國柔道會ムーラン・ルージュレヴュー團

瀧屋の翁太郎を父に持つ慎一と次郎は街頭に夕刊を賣り歩いて貧しい家計を助けなければならなかつた。兄の慎一は苦學を好み常に將來の成功を收めて父勘太郎の愛と希望を一身に集中してゐたが弟の次郎は兄とは正反對に喧嘩好きの惡戯な小僧で父には至極手に負へなかつた、斯くして八年の星霜はすぎて行つた次郎は遂に不良の仲間に身を投じてレヴューガールのしづかと同棲してゐたがフトした役會に柔道選手になつた、兄の慎一は大學を卒業して闘秀才の雙手高く聳え[illegible]手として働くやうになつたが、[illegible]の愛人秀香子の懷中の玉となり自分の出世のために嫌の戀心を追ひつづけるやうになつた。彼は惡業に邁進すると共に工業界にも乘り出さうとした。その爲めに彼に必要だつたのはタキシードだつた彼は父勘太郎にその金を無心した父は悴出世のためにと[illegible]を擔保にして金策をした。そして金を[illegible]

公開欄

本欄に寄せらるる投書は一行十五字六十行以内△氏名住所は別に記し△取捨は當方に一任せられたし

南洋群島の委任と米國

石花生

◇近頃日本が聯盟を脫退するやうになれば、米國がそのあとからすぐ南洋委任統治の問題に口ばしを入れるやうになるだらうといふ噂さがあるが、この問題について同じくは、今の内から明確に態度を得てしつかりと肚をきめて置く必要があると思ふ　われ〳〵からいはせると委任統治の問題について米國が容喙しやうといふ、その事が既に委任統治の全權が聯盟にあるのでないといふことを、自分自身に物語つてゐるものでないかと思ふ

◇委任統治の全權がもし聯盟にあるとすれば、聯盟の加入者でない米國が、それに口出しすべき理由がどこにあらうか、聯盟から脫退した日本に、委任統治地保有の權利がないといふならば、それと同樣聯盟に加入らなかつた米國に、委任統治問題容喙の權利があるまいことはあまりにも明瞭の事實ではないか

◇泥水の中から這ひ上つた豪猪のやうに生みつ放しの卵子を勝手にほつといて育ち上つた肉を喰べるときだけ我が物顏にかき散らさうとする勝手放題の論議をおとなしく膝に手を置いて拜聽する程に今日の日本はお人好しではあり得ない

◇どうですか、滿座の聯盟加入諸君、この問題をなんとお裁きをおつけになるお積りですかまたもや例によつて例の如く御都合主義の脳白同異の弁とやらでみんなして日本を押しつぶさうとなさるお考へですか

臺日俳壇

投書、句數無制限、何人も投書し得、宛名は本欄係

△打ち寄せて[illegible]　臺北　熊山

△つんとすまし咲いたる花の素しさの姿しが晩　臺北　熊山

△路地の雨や落ち椿　宜蘭　金公

△[illegible]の離干に兇れぬ日傘思ひ出來　臺北　眞雨

△かくるくると　臺北　眞雨

△藝の浮き世にお金の世界差しや世間の義理に泣く　臺北　愛碌

◎學校歌合の春雨も樹れ乃た　雙葉　伊地知　い生きぬ仲

(評) 人生行路の何物かを詠み得て妙、訂正せぬ點作者に於てよく含味されたい

新刊紹介

△圖解科學(三月號)　創刊第三號内容益々充實、全誌アート・ペーパー、毎頁數葉の鮮明なる寫眞を挿入、最近火砲の趨勢(陸軍技術本部長大將小川季雄)[illegible](陸軍試驗場技師木下[illegible])太平洋世界一のホテルワルドルフ・アストリア建築事蹟(淺水吉三)世界一の[illegible]カルテラ(今村巳之助)航空機防衛(鐵道省保線局[illegible])超巨船ノルマンディの進水(淺水吉三)電氣冷蔵庫(東京[illegible])防火壁と消火剤(特許局技師[illegible])時代を衝く[illegible]アパートメント(工學士本田[illegible])クラルテ(千島土市孝雄)魚雷講話(海軍中佐岩渕正己)其の他寫眞、圖表、防火資料、[illegible]定價五十錢(東京市豊島區日出町三ノ三二四　圖解科學社)

臺日案内

書籍　●最新版高等官試驗及普通文官[illegible]　臺北市本町三　畔見書店

麻雀、花札、トランプ　杉田書店

全集　學術書高價買入　臺北京町一丁目

醫院　小林醫院　臺北大和町

樂器　河合オルガン　臺北本町二ノ三七　河合樂器店

下宿屋　高等下宿　臺北本町三ノ三〇

寫眞　寫眞機　パテー・パンクロ　臺北京町

高等理髮　カメラ交換仲介

江上理髮館　臺北京町三

世帶道具　碁石碁盤一式　臺北榮町

旅館　頂北投温泉　新婚旅行　北投

料理屋　うまい洋食は　カフェー銀鳥

陶器　松尾陶器店　臺北京町一丁目

藥種商　月やく

ラヂオ器械　日の丸電氣

特賣

雜件　ベニヤ板　臺北市新起町

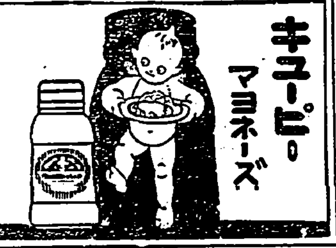
和田はメガネ專門　臺北本町

特許商標　辨理士　岸喜鑑

小鳥傳書鳩　臺北建成町

靴下製造

黒燒　石崎黒燒店　臺北若竹町



不意の御來客に　手軽な御馳走に

期米の診察　賣か買か時は今　立身社

理學博士　小林正造氏指導
醫學博士　服部勝昌氏
前大阪府技師　黑澤文七氏監督
注射劑　各種成分　新藥新製劑百五十種
製造發賣元　小林藥學實驗所
カタログ進呈

濕布に優るエキホス

感冒・肺炎・肋膜炎・咽喉カタル・氣管支炎・扁桃腺炎
ロイマチス・神經痛・乳房炎・月經痛・齒痛・火傷・凍傷

エキホスを塗布すれば、局所の血液循環を良好にし、腫脹炎症を去り、疼痛を輕減し、保溫作用によりて爽快の感を與ふ。濕布の如き不便と、手數を要せず、用法簡便にして一回の塗布によく長時間效力を持續す。

包裝　一〇〇瓦入八〇錢　二五〇瓦入一圓九〇　五〇〇瓦入一圓五〇　一キロ入四圓五〇

——全國有名藥店にあり——

肌は春めく

御園クレーム　25錢　バニシング

「あなた、お應募になつて?」

簡單に出せて、どなたも必ず當るので、此通信福引はそれはとても評判です。どうぞ、直ぐに！

バニシング御園クレーム(廿五錢)の空箱の裏へ住所氏名と此の新聞名をはつきり御記入の上開封郵便(金貳錢貼付)にてお送り下さい

◇締切　昭和八年三月末日(特に延期)

◇發表　昭和八年四月中東京・大阪の主要新聞紙上

景品

壹等　お召銘仙　壹反宛　五〇名
貳等　革製ハンドバツク　壹個宛　一〇〇名
參等　絹組付本瑪瑙帶止　壹筋宛　一五〇名
四等　刺繍入絹半エリ　壹掛宛　二〇〇名
五等　御園化粧品優秀組合箱　壹個宛　二五〇名
六等　御園ナルコーム粉白粉　壹個宛　五〇〇名
七等　御園ナルコーム白粉(小形)　壹個宛　殘全部

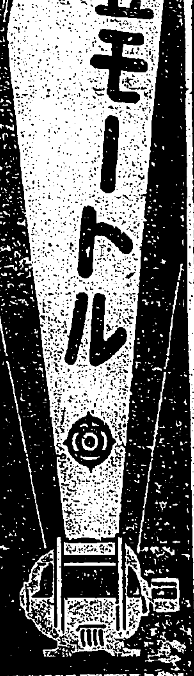
通信先　東京市麻布區本村町一四一五　伊東胡蝶園廣告部

明治チヨコレート

春來る　チヨコレートの健康美より——

姉妹品　明治キヤラメル

明治製菓株式會社



日立モートル

東京丸ノ内　日立製作所

漢文 臺灣日日新報

廿四日午後總會可決々議案
中國顧代表極力求援
決定來招美俄兩國

二十四日壽府電。二十四日午後總會。午後五時十六分（臺灣時刻二十五日午前零時十六分）再開。審議決議案。
一、總會關日華事態。設諮問委員會。
一、諮問委員會。於十九國委員會委員。加入加奈陀。荷蘭。更請美俄兩國。以構成之。
中國代表顧維鈞。爲最初演說者。極言日本攻擊熱河。力主總會此際對日本。宜適用制裁條項。且問各國代表。對日本於熱河行動。將出何態度。復要求如左。
中國爲熱河省防備。固惜犧牲。余照聯盟規約承認。要求諸君。爲國際平和及安全共同目的。援助中國。果不合理耶。余復求總會。不速散會。將極東形勢適當處理。若總會本日無適當行動而散會。明日且見極東大激戰矣。因求聯盟國。及非聯盟國間。有效一致行動。從速將必要手段之權能。付諸委員會云。
次且取午前我松岡代表演說。伊曼士議長。以爲議事以外之言論。止之。因述保留其以文書。對松岡代表演說。開陳意見之權利。其餘演說草稿。則讀而罷。比入採決。料無反對者。無投票採擇。午後六時二十一分（臺灣時刻二十五日午前一時二十一分）散會。又諮問委員會。決定二十五日朝會合。發柬招美俄兩國云。

視代表部公報如何
直發脫退通告
政府萬端已備

二十五日東京電。二十四日總會。不幸照所豫定。以四十二對一票。採擇報告書。松岡代表。留反對宣言退席。於是本邦與聯盟。事實如絕緣。政府當即命松岡代表退壽府。並待代表部。總會經過所斷丞報到。即行脫退手續。且擇最有效時期。或視代表部公報如何。不待松岡代表歸到。先發脫退通告。直請乘詢樞府。外務省。及法制局兩當局。萬端已備云。

聯盟總會報告採擇
美國政府滿足

二十四日華府電。國際聯盟。本日總會。採擇報告。美國政府。接報滿足。自以爲過去數月努力得化具體統一世界輿論。官邊重視事態。似以爲極東輿論反想不使之不當擴大。一時特殊抑制。且加之日本。而迫一週後。羅斯福新大統領新任。國務長官任命。且就聯盟行動。正式發聲明書。表示聯盟與美國同一行動盡力世界輿論統一。其所滿足之意云。

要求列國續力解紛
伊曼士議長談

二十四日壽府電。二十四日聯盟總會。報告採擇後。伊曼士議長。再起說明總會行動重大性。並讀規約第十五六兩條。發言如左。
吾人不須高唱總會行動之法律重要性。然深望紛爭當事國。不出反悔莫及之行爲。總之。紛爭國際解決之報告書。否定行動。其他諸國。或考慮之。而勸告目的。在提議紛爭解決協力。紛爭當事一國。拒絕勸告。不考慮其餘聯盟國之意見。決定續行自身之政策。余所由要求聯盟各國。更加努力解決之也。

發聲映畫撮影機
齊向松岡代表
卅七分演說告畢

二十四日壽府電。大戰後之我日本。因與聯滿洲問十三年間。以極東平和問題。不幸意見相違。而告讓者。聯盟精神忠實支持政治的脫退。使聯盟負責者。而爲五大常任理事國上。爲歐洲聯盟。于聯盟歷史上。具有未曾有重大性之總會最終日。我松岡代表。于是日午前十時二十五分。驅自動車到事務局。在其室欲撮影歷史的場面之發聲映畫隊。大衆活動。松岡代表手携草稿徹然就席。而各國代表。亦相繼入室。英德意等。依然爲二流。而重要人物故意不露顏者。※覺聯盟與日本之將來。有何等暗示者。議長意曼。白耳義代表。于午前十時四十九分（臺灣時刻午後五時四十九分）宣開會。本日出席重要代表。法國門邱。英國衛聯。德國敗翁樑洛博士。意國阿魯利男。其他大小約四十國代表。並肩而傍聽席。外交官席之過半。爲日本及滿人所占。
次位爲美國。首由意曼議長宣告開會。說明報告案。本報告案。乃參加十九國特別委員會之十九國代表。良心的努力之結晶。同委員會。亦併審議。而正意見。日本修正。認無何等修正必要。又對依本報告案交涉委員會。迄今通告參加國。德國。白耳義。英國。加奈陀。西班牙。法國。英蘭。意國。荷蘭。葡萄牙。捷克。土路巴迦及土耳其等十二國。又十九國委員會。于本日席上。各爲演說。
由是顏中國代表演說。顏代表演說中。松岡代表支頤傾聽。顏代表英語演說後。意曼議長言顏代表演說草稿既配付。法語演說省略。而代表及記者席。否聲大起。議長乃命翻譯法語。午前十一時三十三分（臺灣午後六時三十三分）。我松岡代表演說略謂對顏代表之演說。業已提出意見書。經有一々答辯。故無須再辯駁。而爲如別演說。第我松岡代表之演說。乃當日之焦點。因無豫先將草稿配付會場。故議長加一層注目及緊張傾聽。其時發聲映畫隊。一齊向同氏。將一語一動盡爲撮影。松岡代表自午後零時二十分。經三十七分演畢。不禁有興奮之色。斯時法國代表門邱氏退出議場。以次長代之。

朗讀遺憾宣言後
三代表連袂退場

二十四日壽府聯合電。報告書表決。于午後一時二十五分開始。以四十二對一採擇。暹羅棄權。他十二國缺席。表決告畢。議長宣言報告書採擇。宣言既完。松岡代表朗讀採擇爲遺憾之宣言後。松岡。長岡。佐藤我三代表。連袂退場。

國際聯盟歷史的總會
日華問題最後評定
二十四日午前十時過開會
報告書四十二對一
以大多數採擇
唯暹羅一國棄權

二十四日壽府電。日華問題大評定之歷史的總會。于午前十時四十九分（臺灣時刻五時四十九分）。在聯盟事務局Ⅱ室。于緊張裡開會。又同日壽府聯合電。爲表決照十五條第四項報告書之聯盟創設以來最初歷史的總會。二十四日午前十時四十分。由意曼議長司會之下開會。
二十四日壽府至急電。報告書以四十二對一（唯暹羅一國棄權）採擇。時正在午後一時四十五分。
同日壽府聯合至急電。總會將報告書草案附表決。以大多數採擇。

今大和民族試鍊之秋
松岡代表談

二十四日壽府電。松岡代表總會退席。歸公館。語人如左。
一切已終。此後別開生面。在因日滿共同發展。以事實。將日本之方針。誓不背。示之聯盟諸人耳。此大和民族試鍊之秋也。不得阻聯盟撥爲者。加入已之不德不敏。亦有咎焉。南美何國。贊成投票之中。獨極東有直接利害之暹羅。能不媚衆。毅然棄權。抑可知也。然貴已別之人。非武士道。此罷之。我國民賢明。日本唯一進路。想能十分覺悟矣。

美代表稱松岡代表

二十四日壽府電。松岡代表。演說既終。出席下。週美國代表魏武邏。蒲爾邏兩氏。相與握手。魏氏告以如左。
貴下演說。非常印象。將來美國。發生如貴國問題之時。必煩之爲美國辯護人。

澎湖商工鄉軍
時局決議案
致電大臣

二十四日馬公特電。澎湖商工會總會。去二十四日午後一時。開于松島記念館。有塙廳長代理。三浦街長。淺生梅木兩課長。梅津臺銀支店長其他臨席。上瀧柳作氏就議長席。司會時左記諸氏及在鄉軍人分會連名。提出緊急動議得滿場一致可決。次附議提案及協議事項。下午五時閉會。緊急動議如左。
一、國際非常時局決議之件（三浦光次。上瀧利雄。原平雄等提案）
決議案
際此國際非常時局。對政府之斷乎既定方針。表滿腔贊意及感謝。又確保東洋平和。即時脫退聯盟。希望膺懲中國現政權等。希望斷乎處置。而在帝國最西南端之我等在鄉軍人商工業者。已有覺悟時局重大。
澎湖商工會　澎湖在鄉軍人分會
該決議文。即拍電于齋藤總理大臣及外務、陸海軍、拓務各大臣云。

領臺四十周年
計畫臺灣博

昨今內地府縣。向督府殖產局商工課。寄到臺灣本年計畫開博覽會之紹介狀。當局異常喫驚。乃答以敢地無所計畫。當地既全不知。第未稔此誤傳何來。在商工課。於豫算。爲博覽會費。計上數萬圓。然是充爲滿洲。宮崎縣其他數處本年開博覽會。或臺灣館設營。島產物出品等費用。既無剩款。臺北綠有人計畫斯會。亦已無補助金。自勿待言。此種計畫。本年中。無開催理由。由斯點觀之。昭和九年。恰值領臺四十周年。且大正五年臺灣共進會。已歷相當年月。若在明年開臺灣產業大博覽會。則有十分意義。是以爲殖產局私案。以二百萬圓程度。計畫將府直營。計上豫算。欲於不論何時。便得提出具案。着々準備中。如此實現。督府最高幹部決心。與財政按配。要再考慮云。

宜蘭第一水利組合評議會

宜蘭第一水利組合評議員會。訂本月二十七日。午前十時。開於宜蘭公會堂。報告及諮問事項如左。
報告第一號 昭和六年度歲入出決算之件。
諮問第一號 昭和八年度歲入出豫算之件。
▲歲入合計 四九、一三一〇〇
▲歲出 經常部 [illegible]
同 臨時部 [illegible]
諮問事項[illegible]
又宜蘭第二水利組合評議員會。擬本月二十八日午前十時。在宜蘭新公會堂開催。報告事項一件。諮問事項十一件。
昭和八年度豫算如左。
▲歲入 金一三六、三八一、〇〇
▲歲出 經常部 四三、二八五、〇〇
臨時部 九三、〇九六、〇〇

松岡代表本日退壽

二十五日壽府電。松岡代表。二十五日午後二時三十分。退壽府。赴巴里云。

杉村次長來月歸朝

二十五日壽府電。聯盟事務次長杉村陽太郎博士。去二十四日於總長。提出辭表。來三月二十八日乘鄉船諏訪丸發馬耳塞歸朝云。

長岡佐藤兩使歸任

二十五日壽府電。長岡大使。二十五日午後九時四十五分。去而歸任巴里。佐藤大使且奉政府訓令。廿八日歸任武拉西爾。此爲總會代表退去。與軍縮無關係云。

建川軍縮代表辭表

廿四日壽府電。軍縮陸軍全權建川中將。觀察告案採擇。直電內田外相辭任。訂來週初起程。三月末歸朝云。

全島教育課長會議

全島各州廳教育課長。及廳務課長會議。訂來二十七八兩日。開于文教局長室。其協議事項。近且發表。主要問題。爲本年度師範卒業生三百三十九名之分配所關云。

議八年度歲入出豫算。各委意見及希望。於是可決。次六年度決算承認。下午五時半閉會。

農村貸付金
籌借十萬

八年度新規事業。爲農業資金貸付。該資金十萬圓。擬向臺灣銀行及其他銀行借入。該貸付方法如左。一、有擔保物者。二、貸付額每口五百圓。但有特別事情。確實擔保物。得貸與至八百圓。三、貸付期間六月間。四、利率。百圓日步三錢以內。

淡水郡下
業佃總代會

淡水郡各街庄業佃會。經定左記日程。由州郡關係職員臨席後。開昭和七年度總代會。附議六年度歲出入決算及事業成績承認。八年度事業計畫及歲出入豫算。其日程二十五日石門庄業佃會。三月二日三芝庄業佃會。同七日八里庄業佃會。同八日淡水街業佃會。

臺北總商會
店員慰勞
餘興活寫福籤

臺北總商會。訂來二十六日（日曜日）午後一時起。於市內太平町三丁目第三世界館。開店員慰勞會。尋演活動寫眞。六時起。於江山樓。開晚餐會。其餘興如左。
▲活寫之部 一、瑞之山徑（全八卷）二、花之東京（全十四卷）。
▲福籤之部 景品分有五等。一等金裝腕時表一。二等銀裝資川腕時表二。其他不等。全部無空籤云。

商工協會發會
警備磋商

臺北市內本島人商人少壯派組織臺北商工協會。訂二十六日午後一時。開創立總會。同四時。舉發會式一節。已如前報。該會創設委員。自三數日來。徹夜準備。去二十四日午後七時。再集關係者十數名。在市內太平町創設事務所。開警備磋商會。分擔各係事務。決議是日午前十時。先以自動車隊遊市。正午放煙火。對加入會員。爲豫告之通知。至零時三十分散會。

臺中州
農會總會

旣報。臺中州農會第十三回通常總會。去二十四日午前十時半。開于州會議室。出席代表者五十一名。缺席八名。各市尹郡守臨席。定刻市來勸業課長致開會辭。竹下農會長就豫算編成大綱。詳細說明。次任[illegible]。指名議事[illegible]署名者。[illegible]議事。[illegible]

米穀組合磋商會
鑑於聯盟空氣
廢麻袋用草袋

全島米穀同業組合代表磋商會。去二十四日午前十一時半。開于高雄市西子灣海水浴場。督府小田技師。高雄州加藤技師。尾形產業主事等臨席。各州代表者二十餘名出席。首由主催者一邊高雄同業組合代表陳秋金氏。就議長席述開會辭。次協議事項。檢查費。依臨席官小田技師調停。各州應首肯。於事業進行無妨害範圍內。[illegible]。次關于聯盟空[illegible]使用[illegible]。入部分因國際關係推移。料其輸入杜絕。昭和九年第一期。使用草袋之意見一致。次議產米協會對策。省略第四項。移入第五項。至午後四時散會。

臺北州兵事
事務磋商

臺北州。二十五日午前九時。召集州下兵事主任。在州會議室。開兵事々務磋商會。首由中瀨知事一場訓示後。附議事務上磋商事項及注意事項云。

日春樓十人命案
兩犯判處死刑

昭和六年七月二十六日拂曉。高雄州潮州郡潮州庄旗亭日春樓。發生之慘殺十人案。兇手新豐郡永寧庄灣裡人。蔡福生。年二十五。與東港郡新園庄人林媽達。年二十六。被獲後。以殺人及殺人未遂罪繫獄審理中。分於本月三日並十五日。兩次開廷公判。雖兩犯屢翻前供。否認存有殺意。然因凶器準備與謀議行凶。無可諱飾。故前經竟田檢察官。求處死刑。其最後宣判。則於去二十四朝十時。在臺南地方法院刑事合議部第一號法廷。由古賀裁判長主席。小山內。岡兩判官陪審。志旅檢察官干與。兩犯於記立會之下行之。嚴重警戒中。站立被告席。首由古賀裁判長。起述行兇經過。次言兩犯行爲該當刑法上之殺人與殺人未遂罪。法定有死刑。無期及三年以上之有期刑。第自兩犯處境與動機以觀。不至殺人之事。距竟殺傷十人。五名卽死。殊爲殘酷。茲對兩犯判處死刑。古賀氏宣判後。廷中頓呈靜默。而蔡林兩犯。神色自若。不若求刑時之戰慄。旋由看守將其押回監獄。

新埔庄照門
業主懇談會

新埔庄照門業主懇談會。二十四日上午十時起。由上山郡庶務課長。及杜主事列席開會。業庄長報告業佃事業。次課長講業佃之共存共榮。杜主事講業佃事業畢。葉川長立會。斡旋土地九十餘甲。並吳秀源外十名等之大業主加入。終由課長訓示散會。

臺南市月例會
改築危險家屋
設建築組

臺南市月例會。如既報。於去二十四日下午二時。開於市會議室。先由森市尹致開會辭。次討論月初發生之魚市問題。由赴基隆與當業者接洽之村上主吉氏。報告其經過。既竟。議西市場內商擬改善事。危險家屋改築上共榮建築組合設立事。市區改正進行狀況並設計變更事。市勢調查會設立案。各有所質問。經市業山土木課長。吉瀨衛生課長。逐一答辯說明。至四時閉會。又共榮建築組合設立之認請。定二十五日提出於州當局云。

臺中生活改善
展覽盛況

生活改善展覽會。如所豫報。經去二十四日起。開於臺中市。第一會場。圖書館內。陳列分爲六部。即服裝。習俗。文化及讀書。社會教化。消費經濟。趣味娛樂。第二會場公會堂。陳列住宅各種家具類。第三會場新富小學校內。陳列衛生。育兒。及食料品等。初日觀覽者。成群結隊。絡繹不絕。頗呈盛況。多稱讚有一顧之價值。

河村社長歸北

河村本社長一行觀察團。去二十三晚。宿于四重溪。二十四日午後一時二十分列車。抵高雄驛。受多數關係官民迎接。於驛前驛自動車。由小林內務部長嚮導。遊覽壽山。後休憩港口官舍。同五時半。臨花壇野口知事招宴。搭八時三十六分夜行車。歸北云。

中瀨知事
視察附屬校

中瀨臺北州知事。前此經巡視市內小公學校。茲爲對照觀察。爰自二十四日午前九時半。帶同古賀視學。視察第一師範附屬小公學校。並第二師範附屬公學校。正午歸州。

樹人書院春祭

市內大龍峒町樹人書院文昌祠。訂二十六日午後二時起。舉春季祭典。業由值東者。發柬邀請各界人士及諸派下與祭。祭畢擬在祠內設筵飲福云。

臨濟宗國講
募講習生

大稻埕北警察署前。臨濟宗布教所。訂來四月起。開設國語講習所。欲以短期間。實務的教授不解國語之本島人子弟。希望者限至三月二十日以內。可速向同所報明之也。

香山庄農組
發會日程

新竹郡香山庄下各處。爲設模範農村。及農家自力更生。訂下記日程。由郡守併庶務課長列席。舉農事小組合發會式。即南隘。海山罟。香山三處。各訂二十六日。香山坑。青草湖兩處。二十八日。楊寮。浸水兩處。三月二日。茄苳湖。鹽水港兩處。三月四日云。

自動自轉車店
詐欺被拘

北署岸澤。陳兩刑事。自數日前。逮捕市內新起町三丁目一番地自動自轉車修理業須藤茂雄。年二十九。留置取調。查須藤自昭和五年三月。在現在場所。經營自動自轉車修理業。然性好賭。財產蕩盡。乃以修理。買賣名目之下。前後十五六次詐取二千餘圓。現正嚴究其餘罪云。

基督教徒
言動不敬

臺東製糖株式會社臨時雇員新倉政世（假名）。年二十二。去二十二日夜。被臺東支廳留置。由遠藤警部補祕密究問。據聞事件內容。新倉乃基督教信徒。昨年被傭于同社。生活既安定。則爲基督教的宣傳。而最兗越教義。有不敬不穩之行動云。

工人墜屋
腦震盪死亡

南投郡名間庄新街二二九番地陳老生。年四十九。去二十一日。被傭於同所四二一番地陳甘立。爲建造柴寮小工。工作至五時頃。偶因不愼。由屋上失足墜下。負傷甚重。翌二十二日午前五時絕息。蓋爲腦震盪所致也云。

基市無賴漢
神前立誓

旣報基隆署無賴漢[illegible]。及被戒告者之罰戒會。去二十四日午後一時起。在玉田廟舉行。聚集無賴漢。元町派出所管內。四十八名中三十七名出席。分作三列垂首靜坐。由服部署長。淸水刑事主任其他。起述希改過之希望。彼等異常感動。至午後四時。散會。擧意外佳績。

敎委開會

南投街。訂來二十八日。開教化委員會於街會議室。附議事項。爲國語普及。及生活改善。所關兩項。並聽取教化上現在或將來。要改善之處。良施設之意見並計畫等。

白話泉戲

南投悅舞臺。日來演興。陷自去二十日起。定演十日間。日夜觀衆甚多。爲所演之節目上花班。唱念問答。專以泉州音從事。均極文雅。且與大衆好評云。

興倡總會

南投興農倡和會。訂來二十六日午前九時。在南投街會議室。招集支部長及總代。約四十人。開催總會。所議條項如下。一、六年度決算。一、八年度豫算。一、事業報告其他。

鑑定墜車

南投郡山自動車。去二十三日下午二時半頃。有二五一號車。因操縱機不善。墜落於大庄附近之橋下。深約丈七尺之溝底。致乘客負傷者十人。當日既有牛島司法主任。臨到現場勘驗。事。口該司報。午二十四日午前。又有古川州技手。偕同牛島司法主任。再到其處鑑定狀況云。

大甲

臨時總會

大甲信用組合。此回監事信用評定委員任期滿了。定來二十六日午前九時。在大甲庄役場。開臨時總會。

慰勞旅行

大甲街大甲北[illegible]。前回社[illegible]式時。受[illegible]一等賞。當地人士。則以當選[illegible]。按近日中欲[illegible]勞至園內。使之上北旅行云。

斗六

種痘施行

大甲街之種痘。自二十一日起。一般施行。場所在當地[illegible]內。

圖畫講習

斗六郡教育當局。於二十六日對于圖畫科。假斗六公學校高等小學校。召集郡下小公學校長及職員中之同好者。招[illegible]校野口教諭爲指導者。開講習會。又當日亦陳列本年內各學校職員描寫之圖畫。及前[illegible]南州主催美術展覽會出品之[illegible]員見寫之畫。以供郡下小公學校一般職員觀覽。

文山

木炭盛出

文山郡合庄下。林木富饒。目下燒成木炭。搬出臺北市內販賣者甚多。蓋稍江禁止使用生石炭。各戶會用熟石炭。咸覺不便。而且文山木炭。爲交通便利。價格亦廉。市民多爲燃用云。

農業視察

文山郡聯合業佃會。主催觀察團。往新竹州下。視察優良業佃會。及農業經營狀況。一行十五名。爲郡內大地主及模範小作人。月之二十二日出發。行程如左。二十三日大園庄。二十三日中壢庄。平鎮庄。關西庄。二十四日鶴[illegible]庄。二十五日湖口庄。

南投

釣橋竣工

旣報東功竣鐵線橋。前此竭工建造。日來已竣工。去二十二日。有岩崎庶務課長。會同古本街長。技術者等。到現場檢查云。

新營

修小水路

新營大圳組合。八年度實行小組合小水路補修工事施行方法及小組合實所開總會。新營郡內十九區。依下記日程開催。二十三日午後二時太子宮保甲事務所。二十四日同新營保甲事務所。二十六日同後鎮保甲事務所。二十七日同五間厝區事務所。二十八日同土庫保正宅。

捐金弔慰

新營郡新營庄長平川一義氏。爲贈早厥列離隊兵弔慰金。庄吏員一同及庄有志。醵贈本社。新營製糖所。豪鄉出身會社員。醵金百二十七圓九十六錢。卜日所向同郡役所[illegible]云。

會事

▲大正協會舉[illegible]會。訂二十七日午後六時。開於大稻埕江山樓旗亭。會費一圓。當日特參。柔由會長小松吉久氏。致柬通知于各會員云。
▲由愛國婦人會新竹州支部主催。訂二十七夜六時半。假高女講堂。開永井郁子女士之[illegible]獨唱會。
▲海山郡鶯歌庄樹林[illegible]演會。自去二十三日起七日間。每夜七時至十時。開于樹林[illegible]講所。於開會前。聽衆早已滿員。及至定刻。直由[illegible]傳道師[illegible]演述[illegible]。
▲臺南州共榮會。[illegible]修養團主幹[illegible]講師宇津木勢八兩氏[illegible]會。由州當局及該會主催。二十六日下午二時。於臺南市公會堂日本室。開時局講演會。並由該氏講演。又當晚七時。仍於公會堂講演。開第三十五回市民講座。

人事

▲彰化街北門外字內民共。[illegible]附二百圓。加入赤十字社特別社員。
▲本社社子通信員楊[illegible]林氏令郎生慈君。日前一[illegible]許服健全。
▲大甲郡沙鹿庄。陳廷憲氏三男炎輝君。與大甲[illegible]劉水[illegible]氏次女桂英孃締婚。訂來三月六日。舉結婚式。
▲南投郡小笠原行政主任。爲參加[illegible]練典講習。入臺北警察官練習所。去二十三日講習畢。二十四日午前中歸任。

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
發行所 臺灣日日新報社

オコシノモノハ
ナンデゴザル
ニッポン一ノグリコ

中央公論 三月號

十八日發賣 定價八十錢

・日本へ來るショー 宮島新三郎
・若き日のことども 谷崎潤一郎
小說 枯野の夢 宇野浩二
小說 惡太郎 尾崎士郎
小說 釜ケ崎 武田麟太郎
・山中鹿介幸盛 直木三十五
★★★ 菊五郎百話 尾上菊五郎
・山窩の戀 三角寛
・金の身上相談 小汀利得 栗林正修
・茂木家の沒落 茂木惣兵衛
・佐分利公使『謎の自殺』前後 伴太郎
・ソヴェート演劇覺え書 園池公功
・疑獄都市・大東京 黒河惣
・ヒットラーを語る ドン・ガトー
・フィリッピンの獨立 稲原勝治
・滿鐵論 佐々弘雄 鈴木武雄
・新聞時評
・臺灣三十年 堺爲子
・株と素人 野田豐
・世界戰爭と國際聯盟 蠟山政道
(短歌)生活の歌
★★ 識者から見た濱口雄幸・森恪氏 眞鍋嘉一郎
・實際政治に於けるファシズム 新明正道
・右と左からのテロリズム 山川均
・オリムピックからジュネーヴへ 松内則三
河上肇と大塚金之助 石濱知行
・獨占價格統制論 鈴木茂三郎
・(世界怪奇實話)黄金狂艦隊 牧逸馬
二階の河上博士 椎名剛美
マルクシズムのための闘爭五十年 平野義太郎
・內田外相に問ふ 清沢冽
銀幕は霽れたり 片岡千惠藏
★★ 非常時景氣の展望 ・議會と非常時景氣 ・非常時豫算と景氣
人間堺利彦 荒畑寒村
佐分利公使は自殺か他殺か？ 秋山廣太

東京丸ノ内 中央公論社

肌あれから玉肌へ・要は本薬の御愛用から
メンソレータム

タバコのみの
歯磨スモカ

誰も彼もない 誰は誰であり 彼は彼だ 歯色他ネ 欺かず 戒むべし そして 磨くべし

煙草 化粧品 薬店にあり 定價十五錢
大阪市東區住吉町 壽毛加社
523

虫下し

副作用なく安全に排虫 マクニン錠
日本はマクニンデー

お子達にはお菓子 マクニンゼリ
M—139

感冒にトラジン
頭痛にトラジン
歯痛にトラジン

農業世界 二月增刊

☆栽培秘訣☆
草花百談

大菊の作り方秘訣 園藝家 池田喜兵衛
ダーリヤの營利的栽培
和・漢・洋 (花木類)(草花類)(葉物類)
花卉百種の解說と栽培(山草類)
支那蘭の培養秘訣
趣味の盆栽と鉢物
▼切花市場と出荷手引 ▼園藝賭けばなし
▼鉢物デパート調べ ▼花卉の繁殖法
新らしい西洋草花の紹介
大輪朝顔 切込作り(本誌記者)
本號に限り 六十錢(送料六錢)
東京日本橋本町 振替東京二四〇 博文館

素晴らしい賣行!!

天來の一大福音！不景氣退治の革命的新學說！暴風の如き賣行！遂に二十五版發行!!

テクノクラシー

革命的新學說

ハーワード・スコット氏創唱 四至本八郎氏著

行詰まれる現代の世界を救ひ得るものは最早共産主義でもなければ、ファシズムでもない。唯テクノクラシーあるのみだ。テクノクラシー學說に從へば人間は一ヶ月働けば一ヶ年は樂に生活出來るといふのだ。是れ豈失業と不況のドン底に喘ぎつゝある全世界に對する天來の一大福音にあらずして何ぞ。果然本書一度出ずるや、重版又重版、破竹の如き賣行を呈し、今や電車、汽車、食堂、教室、サロン等々、凡そ人の集まる處でテクノクラシーなる言葉を聞かない處なく、又著者の許には各方面より講演の申込み頻々として殺到して斷り切れない有樣だ。地上に建設さるゝ永遠の樂園は愈々近づいた。矛盾、撞着、不合理、不公平極まる現代の經濟生活に失望し、此天來の一大福音に接せんとするの士は速に來つて本書を摑め！

四六判二百四十頁 定價金一圓 送料十二錢

是でも米國か

德富蘇峰氏序 四至本八郎氏著

發行所 東京市神田區錦町一ノ一九 振替東京四三二四〇 新光社

仁丹

菊正宗

大阪商船 大連直行

購買公告 總督府內務局

株式名義書換停止公告 臺北製糖株式會社

聯盟の勸告は東洋に禍ひ
之を强行すれば禍亂の恐れ

勸告にならぬ勸告を、無理に日本に飲ましめんとした二十四日の聯盟總會は、豫想の通り日本の反對投票によつて全會一致を破り一方的の意思表示に過ぎぬものとなつた。四十二對一は數においては大なる開きであるが、日支問題の現地たる極東の事情に一向通ぜず又通じやうともせぬ他の聯盟諸國の如き束になつても、東洋の一小國シヤム程の認識さへ持たぬのであつて數の大小は問題にならぬのである。吾人は今次の聯盟總會に集つた四十四ケ國中、獨りシヤム國のみが勸告案の採擇に當つて斷然棄權した一事を特に强調したい。何となれば東洋の實情を考慮しての一票權は、其の實價に於て全然無知なる四十二票を打破して餘りあるからである。

二

日本の勸告案に對する態度は初めから決つて居り、松岡代表が聯盟にノーの一語を以て片付けたのは當然のことと言はねばならぬ。元來勸告の骨子たる滿洲自治制の如き出來べき相談なりや否、もし聯盟及び勸告案賛成國に支那及び滿洲に對する多少の常識があるならば、到底こんな夢の樣な勸告の出て來やう筈がない。馬賊の跳梁を名物とする滿洲から、一切の軍隊を撤退して憲兵で治安の維持を圖らうなどといふ夢物語式の發案をマジメに担ね上げた聯盟やリットン調査團は、日支紛爭の調停には失敗したが、然し永久に記錄に留まる一大傑案をあみ出した點で確かに特筆大書すべきであらう。

三

成程ど滿洲の自治制案は、ユートピアの設案だけに素人には面白味もあるだらう。殊に滿洲と直接大きな利害關係を持たぬ歐米などには受けが宜しいかも知れぬ。然し重大な地域の滿洲に於ける治安の維持を誰が責任を負うて保障するのか。この滿洲に重大な權益を持つ日本は滿洲自治の失敗と之による混亂とに依つて受ける損失をどうして保障し得るのか。西洋殊に滿洲から遠く離れ、直接大なる利害のない聯盟加入國がこの點について眞に日本の特殊的立場を考慮しなかつたのは不法失當の甚だしいものであつて、身勝手にも程がある。コレ松岡代表が「諸君の中の何れの國か、大きな犠牲を背負はねばならぬと決つてゐる問題に平氣で賛成できるのか」と詰問した所以である。かくして聯盟は到底出來ない相談や勸告を無理に日本に押し付けんとする愚著なる勸案の一案典を作つたのである。

四

勸告案中も一つ日本として忍び得ぬ事は支那のボイコットを報復的手段の範圍と見なさんとしてる事だ。法律的解釋以外に何の常識もない聯盟ならイザ知らず、日本國民は不當なるボイコットを目して「兵火に依らざる戰爭若くは侵略」と解してゐるのである。過去の長期に亙つて、日本は支那より此の不當なるボイコットを以て不斷なる迄に實際の諒を破壞されて來た。もうコレ以上は日本としても又其の國民としても到底堪へ得られない。支那のボイコットに惱まされてゐるのは日本のみでないに拘らず、聯盟が此の危險なる原則を作るに至つたことは斷じて承服し得ぬところで、日支紛爭の根本原因は實に此のボイコットにあるのだ。聯盟と雖も此事を熟知しながら、知らぬ顔をし、此厄介なる紛爭の眞因に手を染めんとしないのみか、却つて支那をして益々この不法手段を武器として抗日の歩を進めしめるやうに增長せしむるものであつて、茲にも聯盟の勸告が却つて東洋に禍亂を引き起させる原因を作らんとする危險を發見し得るのである。

五

之を要するに聯盟の採擇した勸告なるものは無茶苦茶である。若し之を强行するならば、東洋には和解や平和の代りに混亂と戰亂の不幸が招來されねばならぬだらう。斯うなると聯盟本來の目的は全く崩潰して實に重大な責任を負はねばならなくなるだらう。聯盟が斯くまでに窮したのは、例のスチムソン・ドクトリンに引き摺られ遂に「無二」法律的解釋だけに拘んだ爲めであつて、恐らく聯盟加入國の或るものは聯盟が日支問題につき遂に退引ならぬ迷路に入つた事を氣付いてゐるであらう。更に角吾人は聯盟今日の態度を以て極東の平和よりも聯盟そのものの面目と立場とを擁護するに急であつた爲め邪道に到つたものと斷定し、聯盟に對する絶望の情を禁じ得ない。同時に日本國民は、東洋にあつては東洋獨自の立場より其の平和と幸福とを企圖する外ないとの信念を益々固めざるを得ないだらう。

破竹の勢で討熱軍 三手に分れて進擊
見事朝陽を占據
我が猛攻擊に堪へず 敵は凌源方面に潰走

【北票二十五日發聯合特電】服川〇隊は二十四日朝陽西方十キロの地點塔拉街に〇〇し二十五日拂曉より朝陽攻擊

【錦州二十五日發聯合】二十日行動を開始した鈴木松田兩部隊は二十五日左右兩翼より朝陽總攻擊を開始した、敵は我が猛擊に堪へ兼ね續々潰走中で朝陽陷落は目睫に迫つてゐる

【東京二十五日發電通】陸軍省公表—三宅部隊は二十五日午前十一時朝陽を占據した、敵は凌源方面に潰走した

【錦州二十五日發聯合】鈴木部隊は二十五日午後步武堂々朝陽に入城した

直ちに猛烈な追擊戰

【錦州二十五日發聯合】正午朝陽に入城した鈴木部隊先遣〇〇兵は意氣頗るあがり、息つく間も無く午後には早くも猛烈な追擊戰に移り〇〇さして進擊を開始した

討熱最初の爆擊敢行

【錦州二十五日發聯合】朝陽方面敵陣に第二回空襲を決行した八木中尉指揮〇〇機〇機は午後十一時五分、飯田大尉指揮〇〇機〇機は二時發一齊に凌源に向け潰走する敵を爆擊殲滅させた

【錦州二十五日發聯合】錦州飛行隊〇〇機〇機は今朝十時發朝陽南方十キロのイツパ營子附近退却中の敵匪に本時假設の大爆擊を敢行多大の損害を與へ四散せしめた

裝甲車で敵中に突擊
卅名で北票占據
市民滿洲國旗を立てて歡迎

【北票二十五日發電通】服川〇隊と並行して富田〇隊は水町中尉以下三十名の決死隊で組織する鐵道突擊隊を編成出動せしめた、同隊は裝甲列車で二十一日午前五時半朝陽寺驛出發、目にも止まらぬ早さで途中の破壞線路を修理しつつ南嶺驛を占據し、更に速度を早め橋梁を破壞された大凌河鐵橋を危險を冒して突破し、群がる敵匪の彈雨を潜つて拉北營子驛を蘇らに通過、北進して北票驛五百米に肉薄したが、敵の死物狂ひの猛射を浴び、遂に敵彈は裝甲車の鐵板を貫き小瀬軍曹は頭部に盲貫銃創を受けた、斯くて勇士は北票を目前に眺めながら涙を呑んで午後六時引返し、明くれば二十二日午前七時、今度こそはと北票驛に迫り逃遅れた兵匪を掃蕩し午前八時北票一番乘として凱歌を擧げて入城、續く富田本部裝甲列車も來著し、驛頭高く日滿國旗を掲へし市民は總て用意の滿洲國旗を押立てて歡迎した

正規軍敵對行動開始

【北票二十四日發聯合】朝陽から〇〇方面に蠢動する東北軍第百十九、百二十九、百三十、百十六の四旅師はこれ等陣地を撤退し來る兵匪を掃蕩する荒らい、他方熱河の正規軍も二十三日から敵對行動を開始し、來り學良に飛行機の來援を要求してゐる

【綏中二十五日發聯合】綏東林第二十六師は綏西進擊開始した、當地服部部隊は極度に緊張した

【錦州二十四日發電通】〇〇師司令部情報によれば北票附近にあつた熱河第百八師團下第百二十二團は二十三日午前南下したと

遂に開魯に入城
先發の茂木〇兵隊先鋒

【通遼二十四日發電通】通遼より熱河に向け發した日滿聯合軍の先發部隊たる茂木〇兵隊先鋒は二十四日堂々開魯に入城城頭高く日章旗を掲げた

【通遼二十五日發聯合】富田部隊二十五日正午到頭開魯に入城この日空氣〔以下不明〕部隊である

【通遼二十四日發電通】二十四日通遼を發した茂木部隊の先頭に氷を踏ん〔以下不明〕各戸に滿洲國旗を掲へ老若男女手に手に日滿國旗を打振り皇軍を歡迎した

滿洲國の兵隊が大事にする守札
前敵總司令部從軍記

【通遼二十四日發聯合】滿洲國張海鵬前敵總司令部從軍記 內蒙古沙漠の町〇〇は張將軍到著で俄に活氣づいてゐる、通遼より先は全くの敵地で李海青軍等の敵匪は通遼驛東の機をねらひつつあり日中の殷盛さに引きかへ夜の通遼は全く沈默して死の町闇の町と化し、蒙古曠野の寒風の下に立つ滿洲國軍步哨の銃劍のみが鋭く光つてゐる、この町には闇の砂丘を縫つて匪賊が出沒し、又は開魯方面より熱河軍斥候が忍びよつて來る、二十日午前四時には凍結した通遼驛前廣場に立つた步哨が鍋墨のやうに闇を縫うて密かに突破せんとする敵兵から銃火を浴び倒れた、匪賊を前にし張海鵬軍將兵は意氣軒昂である、汽車もなく道もない、唯あるものは沙漠と砂丘だけ、これを縫つて行軍二百里前も精悍さを失はないのであるから實に頼母しい、滿洲國軍の兵士は守り札を大切に持つてゐる、その守り札には不思議な四文字が書いてある、一寸に二寸位の紙に〇〇語で「サムハラ」とある、如何なる意味か、何時の頃から何處で作られたものかは判らぬが、その守り札は滿洲國軍全軍將兵から千人針以上に信仰されてゐるものである、滿洲國軍將兵は薄暗い家とは名のみの穢物の中にゴチヤゴチヤと寄り集まつて彼等にとつて神祕的なその守り札を取り出しては戰友同士何事かを物語つてゐる、郷里の事に思ひをはせてゐるのであらう

勇躍して〇〇に進擊
日滿軍が蒙古嵐を冒して

【通遼二十五日發聯合】熱河省平定の重任を帶びた我が〇〇部隊主力は茂木部隊及び張海鵬の樂部〇〇〇〇名と相前後し二十三日熱河通遼發新京の猛烈な蒙古嵐を衝き白銀の曠野を衝き勇躍〇〇〇を目指して進軍中士氣頗る旺盛である

支那軍ぞくぞく投降

【通遼二十五日發電通】張海鵬司令の騎兵〇〇〇〇〇は續々通遼發〇〇に向つて討匪工作を進めてゐるが、大小の匪賊、自衛軍、正規軍、保衛團等續々投降歸順の意を文書又は密使を以て當地前敵司令部へ申込んでゐる

馮占海は早くも逃走
坂本部隊は〇〇〇占據

【通遼二十五日發聯合】二十三日〇〇を發した坂本〇部隊は二十四日正午〇〇〇を占據した、興隆地下窪方面で暴威を揮つてゐた馮占海匪は皇軍來るとの報に驚き矛を向け得ず早くも建平赤峰方面に潰走した

【新京二十五日發聯合】下窪に蠢動する馮占海は日滿軍進擊の報に早くも逃走した模樣である

全軍浮足立つて 湯玉麟は惑亂
國府、聯盟に哀訴歎願

【天津廿五日發聯合】日滿軍の熱河討伐着々奏功し開魯、朝陽、凌南の三路よりする本格的討熱軍の迫るや、支那軍承德の湯玉麟は盛んに熱河戰線に增援されつつあるが、全部に浮足立つた支那全軍の士氣阻喪は如何とも喰止め難く湯玉麟は惑亂のあまり昨日國府その他に救援方を打電すると共に聯盟に對しても速かに强力なる制裁方を哀訴し狼狽を極めてゐる

敵軍は同志討ち
支離滅裂の混亂狀態

【東京二十五日發電通】二十五日午後陸軍省着電—目下我軍の得た情報に依れば熱河方面にある敵軍は既に戰意を喪失し續々退却中であるが、何等の統制なく幹部は恐怖し遁走し、而も部下に退却目標等を示さないため潰退の際兵匪その他民衆の陷落を綜合すれば、熱河支那軍の混亂狀態から同志討ちを頻し、陸續兵は潰道において掠奪行爲を逞くするので民衆も自衛上之等匪軍と對戰してゐる模樣である

武藤司令官から 熱河討伐で聲明
滿洲國のため單なる國內問題の解決に過ぎず

【新京二十五日發電通】熱河討伐に關する武藤司令官の聲明左の如し

〔判讀困難〕事實上容認するの已むを得ざる現勢に依り、この秋に當り獨り熱河省の區域のみ異態依然として軍閥の蟠居に委し〔判讀困難〕事實は〔判讀困難〕なからず、事態斯の如きを以て今次滿洲國政府はその國軍をして大擧熱河省の肅清を斷行せしむることとなれり、〔判讀困難〕滿洲國の領域〔判讀困難〕のためには單なる國內問題を解決するにすぎざるなり、軍は日滿議定書の精神に基き如上滿洲國の崇高普遍なる行動に對し協同の實を表し所要の兵力を以て共同事に當ることとなれり、從つて軍はその實力行動を滿洲國領域外に脱逸せしむるが如きは斷じて好まざる所なり、然れども北支政權にして我軍に對し積極的實力行動に出るが如き場合に於ては戰禍遂いて北支に及ぶも亦已むを得ざるべきは何人と雖も首肯し得る所にして、その責任の彼に歸すべき勿論より當然なり、之を要するに軍の所期する所は滿洲國の健全なる發展と東洋全局の和平にあり、茲に熱河の平定に當り如上の趣旨を中外に闡明し以て公明正大なる我關東軍の態度を鮮明ならしむるなり

昭和八年二月二十五日
關東軍司令官
陸軍大將　武藤信義

錦州方面の政治宣傳工作
二十三日から開始

【錦州二十四日發電通】熱河に政治宣傳工作を爲すべく滿洲國宣撫使は西部隊に附隨して二十二日午後來錦し〇〇〇部へ入りポスター、布告數萬枚を準備し二十三日より直ちに樹沼武雄顧問長以下總出で宣撫に著手した、二十三日午後は錦州城內外にポスターを貼付し市中學校にて王道政治、皇軍の心臟の宣傳講演を行つたが折柄の陸軍を聞じて民衆は押し掛け盛會を極めた

學良以下の財產を沒收
滿洲國政府で

【新京二十四日發電通】滿洲國政府は建國精神に基き今回新たに公布せられたる逆產處理法を適用すべきものの範圍に關し主として張學良一派なるもののみに留むる方針で審議の結果その範圍の決定を見た、同法に依り財產沒收を受けるもの左の如し

張學良、張作相、萬福麟、湯玉麟、張作舟、馮占海、張學銘、馬占山、〔判讀困難〕、謝珂、李杜

上海方面動搖
我總領事注意を喚起

【上海二十五日發電通】熱河作戰開始の報に上海方面に動搖の色あり、支那人間に動搖の色あり、排日事態發生の恐れあるので本日正午石射總領事は私邸に市長吳鐵城を訪ひ、上海の治安、在留邦人保護につき支那側の注意を喚起し、吳市長も事態の發生を防ぐため最善の努力を盡すことを約するところあつた

小磯參謀長 指揮に當る
飛行機で〇〇著

【錦州二十四日發電通】小磯參謀長は討熱作戰につき自ら指揮に當るべく二十四日午後一時軍用飛行機で新京から〇〇に到著、〇〇司令部に入り旅團長と重要會議を遂げた

秦皇島の排日惡化す

【山海關二十四日發電通】秦皇島より來關せる某外人の談によれば秦皇島に於ける排日益々惡化し市中到る處に「〇〇〇〇主義打倒」「日貨排斥」「〇〇案撲滅」等の宣傳標語が貼り廻らされ軍隊內には山海關奪還を叫んでゐる

男裝の芳子孃 錦州入り

【錦州二十五日發電通】川島芳子さんは滿洲國軍士官の男裝姿颯々しく廿二日午前二時錦州に入り二十三日午後二時錦州部隊司令部を訪ひ打合せをなした、芳子孃は左の如く語る

第一線に立つか勝つか負けるか未だ判らぬし侭りしやべりたくない

天晴れ滿洲國士官振である

駐日公使召還を大多數で可決
二十四日の立法院會議で
國交斷絕說昂まる

【南京二十五日發電通】立法院會議において陳劍生等十一名の委員より駐日公使を召還し國交を斷絕する〔判讀困難〕を中央政治會議に具申すべしとの緊急動議提出で、孫科以下大多數で遂成可決された、一方また代表部よりも昨日駐支公使の召還を求議し來つた、斯くて國交斷絕說が昂まりつつある

大神都國營の建議案可決
衆議院本會議（廿五日）

【東京二十五日發電通】二十五日の衆議院本會議は午後一時十七分開會

秋田議長　本日をもつて會期三分ノ二を經過した、從つて本會議は定例日に係はらず開き得ることとし、委員會は院議に諮らずして本會議中に開き得ることにしたい、又法律案は正規の日數を經過せずして本會議に上程することにしたい

と諮り異議なく決定、日程に入り

一、日本興業銀行法中改正法律案（政府提出）

高橋藏相の說明ありて委員付託

一、保險法中改正法律案（政府提出、貴族院送付）

中島商相の說明ありて委員付託

一、通信事業特別會計法案（政府提出）

高橋藏相の說明ありて十八名の委員付託

一、恩給法中改正法律案（政府提出）

一、竹內委員長の報告通り可決確定

一、昭和七年法律第六號中改正法律案（七年度一般會計歲出の財源に充つるため公債發行に關する件（同上）

金光委員長の報告あつて可決確定

一、船舶安全法案（同上）

一、船舶職員法中改正法律案（同上）

向井委員長の報告あつて可決確定

次で日程を變更

一、地租法中改正法律案（政府提出）

（松岡俊三氏外四十二名提出）四件を緊急上程、〔判讀困難〕委員長の報告あり之に對し川口〔判讀困難〕（民政）小池仁郎（同）の諸氏より本案に含まれてゐる〔判讀困難〕を述べ、採決の結果可決確定

濱田國松氏（政友）〔判讀困難〕時に際し國民精神の作興、思想惡化の防止對策として國民の心を我國の光輝ある三千年の歷史に結び、何者にも侵されざる國民精神を確立し抜本塞源の方法を講ずることが必要である、政府は速かに本案の趣旨に依り聖地計劃の國營具體化を急ぐべきである

と提案理由を說明し、池田〔判讀困難〕（民政）加藤鯛一（同）各氏贊成意見を述べ

齋藤首相　趣旨には贊成であるから愼重に考慮する

と述べ可決、次で

一、漁船保險法案

外二件を委員付託し延期して三時三十二分散會

豫定の退却と支那軍豪語

【奉天二十五日發電通】日滿軍に壓迫された支那軍は各方面に宣傳して曰く「我軍は豫定の退却中で一定線まで退却と同時に日滿軍の後方攪亂を爲す」と豪語してゐる

外相上奏
全權引揚げと討熱について

【東京二十五日發電通】內田外相は二十五日午後一時三十五分參內、陛下に拜謁し聯盟總會の狀況全權引揚げ並に熱河討伐開始の諸情勢を委曲上奏、御下問に奉答午後二時四十五分退出した

臨時閣議

【東京二十五日發電通】政府は二十五日午後四時三十分より首相官邸に臨時閣議を開き、齋藤首相以下全閣僚出席、內田外相より廿四日の聯盟總會の經過につき松岡代表の反對表明內容等を詳細に報告し聯盟脱退について〔判讀困難〕整理上一週乃至十日を要する旨を述べ、右整理完了を待つて之が手續を執ることとし、次で懸案合同法案を決定して午後五時三十分散會

長野縣下の某事件報告
文相閣議で

【東京二十五日發電通】鳩山文相は二十五日の閣議において長野縣における某事件に關し詳細報告した

對滿洲國策樹立懇談會
衆院各派有志が

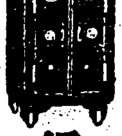
【東京二十五日發電通】對滿國策樹立に關し衆議院各派有志は二十五日午後五時より九段偕行社に懇談會を開き、〔判讀困難〕起つて夫々意見を陳述して氣勢を擧げた

駐米支那公使信任狀捧呈

【ワシントン二十四日發電通】支那新公使施肇基は二十四日フーバー大統領に信任狀を捧呈した

▲內科▼
吉田內科醫院
臺北市表町二ノ五
電話〔判讀困難〕

診療開始
豫而院主歸國中の處二十六日歸院從前の通り診療に從事致候
一番ケ瀨醫院


臺南市本町
近江屋金庫店
電話一〇〇七番

內科 外科
板谷醫院
台北市榮町一ノ九・電二三五三番・入院設備
醫學博士 板谷〔判讀困難〕

地方自治熱の打診
憂鬱症の一療法
主として中老階級の實際論を聽く
(十二) 衛藤俊彦

[illegible]ふこと、言ひたいことを盡さざるうちに徒らに回を重ねてしまつたが、私は以上に於て地域的に存つ自治に對する異なつた氣分、雰圍氣それから教育とか年齡とかその人々の育つて來た環境に依つてこれまた自治といふ問題に對する考へ方や態度が異なつてゐることなどを稍々闡明にしたつもりであるが、ここにもう一つ紹介したいことは現在總督府の評議會員とか州市の協議會員とか言つた地位にあつて、實際上の指導的

◇…立場 に在るべき人々—主として本島人側の中老組に屬する人々の考へてゐる所である。それ／＼各人各樣の意見はあらうが先づざつとかういつた程度のものではないかと思はれる—

政府が今臺灣に自治制を施行するといふことは政策上から言へば早計である、何となれば島内の教育も受けて實力も備つた人々で、その意見や考への捌け口に困つてゐる人々が澤山ある、かういふ人達は社會的には矢張り古い勢力の人々に頭を押へられ勝ちであり政治的にも發言權がないので、自然卑屈とならざるを得ない、この憂鬱症は放置しておいてはいけない病氣であつて、爲政者としては何とかその療法を講じてやるべきである

◇…島内 の有力者があり教育も實力も備へた人々も包まれてゐるのであるから何とか考へてやらねばなるまいと言つた實際上の便宜論から出發して自治制度施行の際の希望としては

先づ州市街ぐらゐから初めるのが妥當で庄に至つては尚早ではあるまいか、それは庄に於ける實際を見ると庄内で實際の勢力を持つてをるものと、國語でも解し新しい思想でも抱いてゐるものが懸隔してゐるからである若し庄協議會が民選にでもなればさうした庄内の新青年が出て實際勢力と折合ひがつかない懸念が多分にある、だから庄のことはその實際より見て今少しく時期を待つべきではなからうかそれから選擧

◇…母體 を内臺人と區別して内地人は内地人から本島人は本島人からといふことにすれば却つて民族的意識を刺戟して永遠に渾然一體となることを妨げるから、選擧母體は一個として、その蔭に於て内地人何名、本島人何名といふ風にしたらよからうと思ふ、最初の二三年ぐらゐは内臺人といふ意識があるかも知れぬが、三年四年と經つうちには本島人は本島人で利害關係が異るし、内地人は内地人の内で必ずしも利害の立場が一致するといふ譯のものでないから、頭數では内臺といふ區別なく議事は進行されることにならうと思はれる、かういふ傾向は現在でも町委員の選擧などで見られる所である

まアざつと斯う言つた意味を述べてゐるやうである、臺灣領有當時日本軍が基隆、臺北、新竹、苗栗と攻め寄せて來た時、本島人の大部分は「ナー」子供は父によつても母によつても育つ、それにか光つて縋つた—と言つてゐたことを今の中老組は子供心に聞いてゐたといふのである。だから日本の王道政治は必ずや臺灣を攝取して餘りあるであらうと言つた思想、かう言つた考へ方も一應は紹介しておく必要を感じたのである—(つゞく)

臺南在住の八千餘人の支那人
憂色にとざさる
歸國を豫想し

【臺南電話】[illegible]明らんとし今後日支の風雲益々急を告げんとする折柄全島四萬五千人の在臺支那人中臺南州下在住八千人については總て當局の監視管理に從來唯一人の不心得者も出でず至つて平穩無事であるが一般的に見て彼等の氣持は寧ろ萬一の場合を案じ秩序なき統治下にある祖國への歸國に際して大なる不安を感じ歸國の危險を慮かつてその成行を重視し戰々兢々としてゐる有樣であると云はれてゐる

國語普及に就て 大木郡視學
國語教授法 布[illegible]校長
國語對話演戲の實際指導 孫世芳・鄭慶輝・吳登老 各訓導

愛國マーク 利益金獻金
【高雄電話】高雄市[illegible]四日高雄憲兵分隊所を通じ陸軍省に國防研究資金に獻金した

圖畫科講習會
臺南州斗六郡教育當局では二十六日郡下の小公學校長及職員中の同好者を集め嘉義中學校野口教諭を講師として圖畫科指導講習會を開[illegible]

中央道路の『五=大=橋』
遅れてゐるが全部起工

基隆市下の中央道路の五大橋梁工事は昨年十月から十一月にかけて全部の入札を了へ引續き十二月下旬頃から一齊起工の筈であつたが鐵材料の騰貴と勞賃金の騰貴との關係とで延期してゐたが二月十五日を最後に全部の起工を見たが竣功期たる來る昭和九年三月末日迄に完成するか何うか疑問視せられてゐるが關係者側では約二ヶ月の起工遅延を期間中に取り返す見込である、又官給品たる鐵桁類は五萬圓となつたので豫算に狂ひを生じ州土木課では豫算不足の遣り繰りに苦心研究中であつたが昨今に至り漸く[illegible]の鐵桁のみは總間六十六尺高さ五尺八十四本は十七萬九千五百圓にて三菱商事と納入契約成立した、他の四大橋の鐵桁は三菱その他の大手筋と納入交渉中でこれも近日中に契約成立する模樣である

大湖郡の講師養成講習會
新竹州大湖郡の第二回國語講習所講師養成講習會は二月二十七日から三月四日まで大湖公學校に於て開催さるべく講師及び講習科目は左の如く講習員は大湖庄八名、卓蘭庄五名、獅潭庄五名である

[illegible]年度は過般死刑[illegible]を賣り[illegible]愛國マーク五千[illegible]を賣りその收益金六十五圓を二十[illegible]

基隆の漁民住宅
設計が完成して 漸く準備に入る

基隆市内の漁船及一般漁業者の集團生活と共に其の指導を行つて定住せしむるといふ立前から先に計畫された社寮島漁民住宅二百戸の新設については督府關係に之れが利用者たる漁業者の意思を取纏める上に於て今日遅延びくとなつて來たが此の程漸く兩者の意思に合する住宅の設計案を得たので右に基く工事實施、土地の貸下、資金借り入の申込を行ふ運びとなつた、而してその總工費は六萬九千圓の豫定で内五萬圓は市當局の、その他は督府及州の補助に仰ぐ事となる見込であつて一切の手續完了の上著工を見るのは大體來月中旬頃となるべく竣成の曉は社寮町、入船町方面の漁民部落は完全に整理せられ面目を一新する事となつた

基隆神社改築
漸く著工の機運

三年前から唱へられて來た基隆神社改築第一期工事に關する本殿及び土工その他三ヶ所の附屬建物の設計について市役所では二十二日午後二時より神社總代の參集を求め打合を行つたが結局神社工事費金二萬九千七百圓の寄附申込を受けて居るものの内未收額一萬三千圓の取纏めをなす事となつた、尚工事設計も此の程完了を見たので此處數日中には認可に附する樣運び著手の豫定であつて右未收金額の取纏めが成ればよければ本年六月三日の例祭日までに竣功せしむる事となると

昨今が見頃
新店公學校附近
ばんちざくら

臺北州文山郡新店公學校は現總督府村田[illegible]校長の爛眼で風光明媚な新店の中でも最も眺望の良い丘の上を占めたので、西は碧潭を圍んで名も姿も懷しい相思樹が、初夏の頃になると現代の世相を諷刺するのか、黄金色の花が[illegible]北は昆那の大寶高砂を一望く臺の間に市街と眺め、商業は變化の妙を極めた[illegible]豐なる溪山が曲線美を表はすと共に碧潭の瀑入[illegible]の歴史を物語る……此學校の周圍即ち丘一帶には當時村田校長の發意によつて造林した杉、柚、相思樹で今や一面に緑蔭を濃くし夏に見頃の林間教授に或は遊覽者の唯一の納涼地として選ばれてゐる、殊に今から五、六年前ツライ等地から取寄せて植付けた百五十餘本の吉野櫻は昨今その中の二十餘本が咲き始めたので遊ぶ人は一層美觀を呈してゐる ◇…◇ 村田庄長の努力で[illegible]を中心に公園の豫定地として測定された[illegible]林業部長の踏査に依り公園候補地として[illegible]成して觀覽公園と名付けられたのである來る四月から三ヶ年計畫で愈々施設工事に著手すべく本年新庄庄の豫算にも計上されたので學校に隣接せる所には昨今[illegible]岡規校長の英斷に依り除草その他手入れをされたので郡下學校職員諸會の一等にも當選し同校附近の遊覽地に一段と清らかな遊覽地を現出し[illegible]る、殊に今から[illegible]櫻花と相俟つて此附近は櫻の名所として此遊覽地の施設が近く完成すれば杖を曳く郡人士の姿がさぞしげくなるのであらう

能すること[illegible]になつてゐる[illegible]日は本年内に描いた學校職員の[illegible]及び先般臺南州主催の美術展覽會に出品した學校兒童の圖畫を[illegible]陳列し郡下小公學校一般職員の觀覽に供すると

明治會
【花蓮港電話】花蓮港廳分紺の梅野、中村、福井、木村諸氏の發起で往時追懷の團體を作る事となり明治會と銘うつて明治時代からの花蓮港居住者を以て會員となし會員募集中であるが既に六十名ばかりに達したので三月早々盛大な發會式を催すと

臺中の特別電話
【臺中電話】臺中郵便局で從來[illegible]であつた特別電話が十三日に本月二十三日から市内の[illegible]加入者をみて[illegible]の見込みである、[illegible]ける現在加入電話數は昨年九月[illegible]

ビールの專賣を
馬公では歡迎

麥酒專賣が近く臺灣に實施されるとの噂に關して[illegible]業者側に一般[illegible]者に於ても早晩機運の到着は可きことは豫期し居たることとて別にビールの所謂專賣の[illegible]に好い[illegible]りが從來[illegible]切れを以てする[illegible]に從つてビールは現在より安價となるだらうと云はれて居る

[illegible]從來に於ても[illegible]從來は[illegible]業者側に於ては[illegible]不利の點ある可きも[illegible]の便法を[illegible]一般需要者に於ては現在の[illegible]好める品種が自由に手に入らず品[illegible]

勅諭記念會
郡主催新竹郡[illegible]會所では二十七日午後一時と同七時半に勅諭記念會、二十八日午後一時と七時半に[illegible]を執行する

第二中學卒業式
臺中第二中學校卒業式は來る三月二日午前十時より同校講堂に於て催す

樂園地と判つて
川中島移住を
願出る番人もある

【[illegible]電話】[illegible]川中島[illegible]

續々獻金
【馬公二十五日發電】澎湖在郷軍人分會主催に係る全島代表獻金は全島各分會に檄を飛ばして募集中であるが目下同分會よりの六十五圓を筆頭に續々送金されつつあり、三浦分會長始め各役員はその熱誠に大いに感激してゐる

ゼネバの—
松岡帝國代表に
全會一致謝電を發す

【高雄電話】高雄市役所では二十四日の第十五回臨時協議會に際し全員一致目下ゼネバに於て活躍してゐる我代表松岡洋右氏に對して小林市尹名を以て左記の電報を發する事を決議した
臺灣高雄市民を代表し[illegible]る御奮闘を深く感謝し兼せて[illegible]國既定の方針に則り邁進せられ[illegible]ん事を祈る

永井女史獨唱會
【臺中電話】聲樂家の永井郁子女史は二十六日午後七時から臺中市教育會主催で明治小學校講堂に於て獨唱會を行ふが會員券は白券一圓、青券五十錢である

修養講演會
【高雄電話】[illegible]修養團主幹蓮沼門三、宇[illegible]の兩氏の高雄市に於ける講演會は二十七日午後七時高雄婦人會館で開催又二十八日午後七時半より[illegible]を開催する

南師音樂會
【臺南電話】臺南師範の第八回音樂演奏會は二十五日午後七時半より同校講堂に開催された、とりどりの演奏は多數の聽衆を喜ばせ非常な盛會裡に同四時終了した

街庄吏員講習會
新竹州桃園郡主催の郡下街庄吏員講習會は二十七日より三月三日迄五日間毎日午前九時より午後四時迄同郡會議室に於て開催するが講師及び科目は左の如し
△科外講演松尾州守△街庄制村制度郡[illegible]長△財務教育中西視學△會計事務石井會計主任△兵事水林[illegible]會計部長△州[illegible]

産組座談會
【馬公二十五日發電】二十五日午前十時から澎湖廳に於て第一回產業組合座談會が開かれ麻生[illegible]の下に各組合役員全部出席して種々研究する所あり午後一時散會した

臺南州農會の
八年度新規事業
費十三萬餘圓

臺南州農會明年度豫算總會は二月末開會の豫定であつたが都合に依り三月三日午前十時州會議室に於て開會することに變更された、同年度の新規事業費は十三萬餘圓にて遂げる模樣でその内譯は左の通りである
設備組合補助金三萬圓
農倉增築費六萬五千圓
乾燥場新設三萬五千圓
農倉補助金三萬圓は補助申請二十五地方に達したが種々銓衡の結果一部一倉主義をとり建設費の三分の一に相當する額を補助するものである、增築の六萬五千圓は農倉の收容力を增大するため州下六ケ所の農倉に對して一棟の割合で增築するものである、乾燥場の三萬五千圓は本年度事業に於て既に完成した三十五ケ所を原則とするものでこの乾燥場は蓬萊米の乾燥が主要目的であるが供農の乾燥にも利用せしむる計畫で工會の命令を[illegible]大いに激勵する所あつた

怨みの放火
【臺中電話】去る二十二日午後六時頃北斗郡二林庄竹圍子三四[illegible]方の物置き小屋に放火したものあり幸ひ大事に至らず消火したが二林分室に於て捜索の結果放火犯人は同庄三七八洪[illegible]と判明二十三日放火被疑者として檢擧された、放火の原因は先日同[illegible]が洪某に對しお前のやる事は[illegible]で效力がないと罵倒したのを怨んだ結果らしく引續き取調べ中

臺中野球大會
臺中市軟式野球協會主催、第三回臺中市軟式野球大會は二十六日午前八時より幸町球場にて催す

臺中定期種痘
臺中市の定期種痘は二十八日より左記日割によつて施行するが場所は各小公學校はその學校内で、又臺中市内は臺灣新聞西側で其他は臺中派出所管内は同公學校である

區域	日時
錦町派出所管内	三月一日
初音町派出所管内	同
新富町派出所管内	三月二日
橘町派出所管内	三月二日
旱溪派出所管内	三月三日
頂子脚派出所管内	同
[illegible]	三月六日

東石郡下の
道路品評會
一等は同郡下義竹

【嘉義電話】臺南州下各郡で道路改修のトップを切り昨年九月より二十六保甲聯合會分擔の下に道路の改修補裝に著手した東石郡管内の道路は總里程八十八里餘に達し臺北臺南間の縱貫鐵道線に劣らぬ一躍して見違へるばかりとなり州道路技手の審査の下に二十五日午前十時より東石郡役所樓上に於て道路品評會褒賞授與式を擧行したその順位左の如し
一、義竹二、朴子三、六腳四、大坡[illegible]五、東石六、双溪口七、蒜頭八、鹿草九、竹子腳十、新港十一、溪口十二、太保十三、鰲港[illegible]十四、過路子十五、牛稠[illegible]

澎湖商工會
【馬公二十四日發電】澎湖商工會では二十四日澎湖廳の漁港勞働工事中に州下各部からの規定者に[illegible]を勞へた

[illegible]工會總會で左の議案を滿場一致可決した
一、七年度事業及び會計報告の件
二、前總會決議事項經過報告の件
三、商業組合に關する件
四、勸商員表彰に關する件
五、海底電信復舊延長と市外電話開通方請願の件
六、商業道德改善に關する件
その他種々協議あつて三浦相談役は閉會の辭を述べて散會したる澎湖商[illegible]

頭と兩手のない
嬰兒の死體

【臺中電話】二十四日午後七時頃新高郡集集庄字北勢[illegible]二〇四番地[illegible]方の南[illegible]に[illegible]大きな鳥犬が稚き嬰兒の死體を[illegible]に銜へてゐるのを發見、郡警察課に届け出たので檢視した所件の嬰兒に頭と兩手共に犬に喰ひ切られたのか切斷されてをり男女の區別もつかず目下郡警察に於て取調べ中

組合長の活動
負擔輕減に付

新竹州桃園水利組合長[illegible]氏は[illegible]

高雄の競馬
投票手を突破

【高雄電話】高雄市の春競馬三日目は二十五日午前十時から高雄[illegible]の新設馬場で開催、第五回から投票數、千參を超え[illegible]たが六回迄の勝馬は左の如し
一回 速歩一二〇〇米 一、スス(タイム一分五十二秒)配當一四五十錢
二回 速歩一二〇〇米 一、千勝(タイム一分五十二秒)配當三圓五十錢
三回 速歩一八〇〇米 一、新高(タイム七分五十九秒)配當二圓十錢
四回 速歩一六〇〇米 一、カホル(タイム二分三十秒)配當四圓七十錢
五回 速歩一六〇〇米 一、ウッキ(タイム二分十六秒)配當一圓二十錢、高砂配當三圓二十錢
六回 速歩一六〇〇米 一、川の出(タイム二分三十四秒)配當十圓

臺南市畜產
評議員會

【臺南電話】臺南市畜產組合第三回定期評議員會は二十五日午前十時市會議室に開催出席評議員二十名臺南州より今[illegible]技師臨席市より[illegible]市尹、佐々木助役、柚佐勸業課長列席、森市尹組合長として議長席につき昭和八年度豫算[illegible]原案通り可決、十一時半散會—たが八年度の計[illegible]のたるものに牛畜[illegible]の改[illegible]

賭博常習者檢擧

臺南州斗六街七四六番地方殿の自宅樓上に於て常に賭博を開帳してゐることを郡警察課で聞き込み豫てより檢擧の機を狙つてゐたが去る二十三日午後十時頃[illegible]來着二階より下りて來るその際に見張中の[illegible]、蔡生、郭の三巡査が踏み込み四[illegible]賭博中の方銀及び同[illegible]方付氏要郎に斗六街大北勢[illegible]番地戸主林[illegible]の[illegible]年を檢擧した

會事
△臺中高等女學校 では二十六日午後一時から同校講堂に於て第四回音樂會を催す(臺中電話)

人事
△[illegible]司令官 は臺灣本島にがいて實施の現地[illegible]察視察として大阪府山[illegible]少佐と共に本島を出張、又大阪府中田[illegible]八名の將校は本夜發現地[illegible]察本島へ出張した(馬公廿五日發電)

將兵弔慰金
庁長斡旋による

臺南州新營郡新營庄長平川一彥氏は早くから將兵弔慰金を送るべく役場吏員始め庄有志に[illegible]新營製糖所員一同[illegible]奬勵し金百二十七圓九十六錢を得たので此程新營郡役所へ送付方を申込んだ

養女を虐待
臺北州基隆郡萬里庄中萬里加投字頂六一番地[illegible]は昨年の九月に同庄[illegible]中萬里加[illegible]字二〇番地黃[illegible]の娘[illegible]を養女として貰ひ受けたが其の後[illegible]何か氣に食はぬ事でもあると養女を天井に吊し上げて虐待するとの事實を[illegible]へて無慘な虐待を[illegible]したので金山分室では早速養父を引致取調べてゐるが庄の有力者及び實父の懇願に依つて[illegible]したと

持逃雇人捕はる

【臺南電話】臺南市東門町二の五二高砂[illegible]の雇人新營郡[illegible]出身三八五林水勝(二)は二十四日朝主人より現金百二十四圓を託され行文店へ預金を[illegible]たが紙幣のみ百八圓を持逃げ[illegible]及び殘りの銀貨入り袋は[illegible]に置き去りにして新化郡に逃走したが同夜臺南に舞ひ戻り大舞臺に活動寫眞見物に行く途中臺南署の[illegible]張[illegible]刑事に逮捕された

親滿使節
『淚の渡り鳥』

新田の流行歌大作「淚の渡り鳥」は流行歌「なくのおやじないのよ」の情操をテーマとした甘美なメロドラマで日下映畫界を風靡して居り、蔣部間で輸出の話が纏つてゐたが先頃滿洲國各地に[illegible]して映畫親善の實を擧げんと近く滿洲の途につく六川部長がプリント三本を携行する事になつた

從業員
勤續者表彰
臺中商工協會では來る三月十二日商業學校に於て定期總會を開催するが、同時に第六回從業員勤續者表彰式を行ふと、而表彰をうけるものは三十五年以上一名、二十五年以上二名、二十年以上一名、十五年以上四名、十年以上十五名、五年以上五十名、三年以上二十六名に達すると

一歩進んだ・新しい眼藥
スマイル
SMILE
頭は 眼が見た事を考へ
手は 眼が見た物を摑み
足は 眼が見た所へ行く
先づ眼!ではないか!
云ひ換へれば—
先づスマイル!ではないか!
諸眼疾を快く治癒せしむるばかりでなく
—進んで—
視神經の疲勞を慰し
紫外線の害を防せぎ
瞳を艶美に輝やかす
—從つて—
頭腦の明朗、生活の潑剌を齎すのです!
著名藥店・デパートにあり
—二五錢・四五錢・壹圓—
自働式點眼のスマートな容器
發賣元 玉置合名會社
東京市日本橋區本町一丁目

ラヂオ欄

今日の番組

臺北（ＡＫ）周波 六七〇
臺南（ＢＫ）周波 一二〇〇

午前の部

【八・〇〇】全國氣象通報（東京）△今日のお天氣のお知らせ…臺北測候所發表△臺北近郊今朝のお天氣のお知らせ（臺北のみ）△家庭料理獻立（原田ふみ發表）△豚肉ともやしの湯葉卷
【一一・五九】正午の時報、氣象通報（臺北のみ）△臺北測候所發表放送局編輯ニュース

晝間の部

【〇・二〇】晝間娯樂時間（レコード演奏）△獨唱一、旅人の唄（佐伯孝夫作詞橋本國彦作曲）二、富士山見たら（久保田宵二作詞橋本國彦作曲）三、ウイウイ巴里（森岩雄作詞松山芳野里作曲）四、女の見る夢（ナポリ民謠、クレシエンツォ作曲）藤原義江五、かもめ（葛生桂雨作詞、弘田龍太郎作曲）六、濱千鳥（鹿島鳴秋作詞弘田龍太郎作曲）荻野綾子七、ブロンド・ヴィナス主題歌「罪なお方」（佐伯孝夫作詞、コスロウ・ロビン作曲）四家文子八、同右デイートリッヒの唄（佐伯孝夫作詞足利龍之助作曲）小林千代子
【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表
【五・〇〇】國語普及の時間（臺南）臺南州北港郡の部一、談話「北港媽祖」（劉德殿）二、獨唱「春が來た」（田中稔）三、談話「よりよき生活への進展」（施氏萬芳）四、齊唱「虹の橋」（田邊保子、大塚蓉子）五、談話「青年の覺悟」（陳明新）六、齊唱「待ちぼうけ」（野々村英子）七、談話「國語と和服」（戊八、獨唱「鹿」（陳氏金蘭、蔡田盛）一〇、獨唱「晤」（金言）九、會話「向上の青年」（蔡氏淑婉）十一、會話「或る夜の話」（邱氏格、蔡氏阿珠）十二、獨唱「隔離」（蔡氏鏡珍）十三、談話「青年の修養」（游升乾）十四、獨唱「瀬戸内海航進曲」（黃氏實）十五、談話「女らしい國語」（簡氏玉葉）十六、齊唱「春の蓬萊里」（葉ケ原一憲、阿部美恵子）十七、獨唱「雁」（山田京子）十八、ハーモニカ合奏「君が代行進曲」「青い空」（蔡氏蒼蛾外八名）十九、歌劇「遠足の一日」（阿部美恵子外六名）

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間（臺北）ＪＦＡＫ子供新聞…ＪＦＡＫ子供係發表
【六・二五】一錢臺中繼（臺北）臺北市榮座より中繼…實録先代萩（江戸伊達家御殿の場）配役…片倉小十郎…市川右團次、伊達鶴千代…嵐三吉、松前鐵之助…片岡松幸、局澤田…市川若蔵、局呉竹…中村芝太郎、局松島…嵐吉太郎、局綱木…市川右若、侍女綾絹…片岡太禰之助、同初音…嵐藤十郎、同春美…尾上卯多衛門、同翠生…中山晃枝、同琴江…嵐三幸、同白妙…嵐三昇、同淺茅…中村吉若、同伏屋…片岡孝夫、同敦江…嵐三つ尾、一子千代松…嵐三丸、乳人淺岡…中山延見子
【七・三〇】ピアノ解釋講座（大阪）第十一回（但榮座よりの舞臺中繼の時間の都合により演奏中途より中繼す）マキシム・シャピロ一、展覽會の繪（ムソルグスキー作曲）二、イスラメイ（バラキレフ作曲）
【七・五〇】講談（東京）仇討傳の三 曾我十番切り 柴田南玉
【八・三〇】時報（東京）
【八・三一】浪花節（臺北）黑田騷動 中川伊勢夫
【九・二〇】氣象通報 臺北測候所發表△臺日ニュース（臺北のみ）△放送局編輯ニュース（臺北のみ）△臺南新報ニュース（臺南のみ）△公示事告知事項△明日のプログラム發表

ピアノ解釋講座

夜七時三十分－大阪－

マキシム・シャピロ

先に來臺して好評を博したマキシム・シャピロ氏の演奏によるピアノ名曲解釋講座の第十一回である然し此の放送は六時十五分から始まる榮座からの舞臺中繼が七時三十分まで續く豫定のために、此ピアノ解釋講座の前半は中繼不可能で、その爲めに、此の日の解釋を受持つ中根弘氏の講演と、演奏の部の最初チャイコフスキーの作品二つ「ドゥムカ」と「トロイカ」は割愛される、なほあとの二曲、ムソルグスキー作曲の「展覽會の繪」とバラキレフ作曲の「イスラメイ」の二曲は中繼出來る筈である、今回は露西亞音樂の古典に屬するものが選ばれてゐるもので、今回は露西亞の現代音樂となる豫定である

◇實錄 先代萩 御殿の場◇

配役

片倉小十郎	市川右團次
伊達鶴千代	嵐 三吉
松前鐵之助	片岡 松幸
局 澤田	市川 若蔵
局 呉竹	中村芝太郎
局 松島	嵐 吉太郎
局 綱木	市川 右若
侍女 綾絹	片岡太禰之助
同 初音	嵐 藤十郎
同 春美	尾上卯多衛門
同 翠生	中山 晃枝
同 琴江	嵐 三幸
同 白妙	嵐 三昇
同 淺茅	中村 吉若
同 伏屋	片岡 孝夫
同 敦江	嵐 三つ尾
一子千代松	嵐 三丸
乳人淺岡	中山延見子

江戸と父國表とに互ひ伊達家の騷動に、澤田局、松前鐵之助必死の御守護のうちに在す幼君鶴千代君の御身邊を毒殺ぜんものと、花房色とりどりに美しきを揃へて局達が參殿する。やがて澤田は片倉小十郎出仕により奸臣等の述懷状も手に入り其謀亡も程く因なるべしと聞いて、安堵の胸を撫でたが、なほ男勝りの氣性を張りつめてゐた。公用すませた片倉が、ひそかに千代松同伴の部を訪り、紹えて久しき親子の對面を遂げたが、澤田は忠義の心が鈍るとて親子の名乘をせぬ、いたいけな子供同志とて、鶴君千代松に與に馴染んで睦れを惜まるゝ悲しさに、澤田も困り果てる。次第を聞いた片倉は、涙ながらに出て來て、母子の仁義廉孝を褒め、泣く千代松を無理に伴ひ去る。矢張り女の澤田は千代松が見えなくなると流石に不覺の涙にくれるのであつた、殿へ御通して居た局達がどや〳〵と參り、お局吟味の役人が殿に向つて死んだ事を知らせ、何故に曲者が忍ぶや知れず騷々〳〵と迷るのを澤田はこれを制するのである。これが御殿の場の大略である（寫眞は中山延見子の乳人淺岡）

腹はへつてもひもじうない

◇今日も榮座より 舞臺中繼◇

夕六時十五分
關西大歌舞伎

歌手四人 お童の樂み 獨唱會開催

一、旅人の唄（佐伯孝夫作詞 橋本國彦作曲）藤原義江

藤原氏のために特に作曲せられた民謠調の懷しき旅人の唄である

なせぶ湖の香 娘の胸にや
お陽ろお陽ろな 春の月（以下略）

二、富士山見たら（久保田宵二作詞 橋本國彦作曲）藤原義江

此の歌には岡村雅雄氏のフルート助奏もついてゐる

旅の空から 富士山見たら
遠い故郷の あの娘をおもつた
旅の空から見た 富士山は
遠い故郷の あの娘に似てる（以下略）

三、ウイウイ、巴里（森岩雄作詞 松山芳野里作曲）藤原義江

氣の利いたうた、春と夏と秋と冬四季に分けてうたつたものである

春
巴黎のプランタン
輕い足どり 桃色さくほ
側くやパラソル 縦にして
脱ぎ矢損 ネスパ ウイ〳〵（以下略）

四、女の見る夢 藤原義江

ナポリの民謠でクレシエンツォ作曲のもの、百姓娘が長者の奧様になつて網のしとねにねる夢の唄、伊太利語でうたはれてゐる

五、かもめ（葛生桂雨作詞 弘田龍太郎作曲）荻野綾子

六、濱千鳥（鹿島鳴秋作詞 弘田龍太郎作曲）荻野綾子

伊劇西でコッポラ氏指揮のパリ交響樂團の伴奏で入れたもの、落を偲びゆく去りゆくかもめをうたつたもの

七、罪なお方（佐伯孝夫作詞）四家文子

青い月夜の 濱邊には
親をさがして 鳴く鳥が
彼の國から 生れ出る
ぬれた翼の 銀の色（以下略）

八、デイートリッヒの唄 小林千代子

パラマウントの映畫、デイートリッヒの「ブロンド・ヴィナス」の主題歌で、サム・コスロウ氏とレオ・ロビン氏の作曲である
これも「ブロンド・ヴィナス」の主題歌で、佐伯孝夫氏の作詞に足利龍之助氏が作曲したものである

あやつれ！ 巧な國語を 國語普及の時間

夕五時―臺南―

臺南州北港郡の部

此の放送は臺南放送局より放送されるもので次の團體から選ばれてゐる

北港國語講習所男子部
北港小學校
北港女子青年團
北港青年團
水林國語講習所
北港國語講習所女子部
北港女子公學校
北港公學校

浪花節と講談

黑田騷動（夜八・三一 臺北）中川伊勢夫

中川伊勢夫師は大阪浪友派の若手の錚々たる浪曲家、語りものはお家騷動の内でも殊に波瀾多い黑田騷動の一節である

仇討傳の三「曾我十番切り」（夜七時五十分 東京）柴田南玉

子供新聞 交通道德とバクテリヤの話

六時からの子供の時間

今晩はお待ち兼の子供新聞です。然し今晩は六時十五分から舞臺中繼がありますから、此のお時間は十五分だけです
先づ交通道德のお話があります。內地の都市では、自動車がむつの子供を轢いた事から、それが大騷ぎまで行つて、新しい交通法規を出來たのです。みなさんは道を通る時には充分注意しなければなりません
それからがはバクテリアとお話はバクテリアと云へば細かい微菌の事と思ひませうが、種類に依つてはそれどころか、大へんな役目をするものです。そのバクテリアの新しい發明のお話をいたします

家庭料理獻立

【午前八時五分より】臺北 原田ふみ

▲豚肉ともやしの湯葉卷
豚挽肉三〇〇瓦、もやし三〇〇瓦、サラダオイル、玉子一個、酒、砂糖、醤油、湯葉四五枚

新刊紹介

◇雄辯（三月號）本の將來を想ふ…世界の旅より歸りて（永井柳太郎）この二人の頭合せは…存上にかける三つの閃ひ（鶴見祐輔）◇片や新劇の指導者として（米田）非常時日本政界の主役者、しかも「雄辯」ファンには、どちらも百二十パーセント以上の人氣者同志だ恐から悪い答がない
◇二つの特輯、人氣者を語る、世界を映す名裁判、珍裁判物語が面白い雄辯、適切な時評、作のむい雄辯、雄弁…
◇現代（三月號）
◇雜誌「現代」の狙ひは若いサラリーマンに大部分があるらしい、三月號の特輯記事「會社銀行官廳商店採用方針と銓衡法」などその邊の消息を生み出す温床のやうなものだ
◇滿蒙、安田、明治、三菱、日本郵船、鐘紡、三井、內務省と其他の人々に採用方針を述べさせてゐるのだから就職心得の必要な人々にとつては有力な參考になるべきものであらう

萬なかだち

貸住宅 六間 九・六間 四・六疊 支那一 電話六七九八…
貸住宅 … 電話三七九八 …
貸家 … 竹
貸家 … 和田
貸家 六疊 … 松田
貸電話 四二二五番 … 安田
女中入用 …
仲居入用 …
生徒募集 …
求職一件一圓　其他一圓　一區名　三行迄

大阪 優良商工 紹介

新進の工藝材料 諸裝飾紙類 ケース製本諸材料 文房具 紙部分品 レザー問屋 大阪市西區新町通四丁目 篠倉俊治商店

電氣治療機の専門の 高原製作所へ 御用は良品廉價の定評ある 病院用 家庭用 電氣治療器 レントゲン ヂアテルミー 外科十個陳列 カタログ進呈 大阪市港區市岡町西五ノ五八 電話西五ノ五八九六

糸物 組紐 卸問屋 ◇商報進呈◇ 大阪市南區日本橋 石田秀商店

內外向輸毛布地 相場表進呈 手袋 靴下 新商店 大阪市此花區上福島中二丁目 六 電話福島一一二八番 振替大阪五五六〇

羅紗既製品 高級品専門卸 ▼合物荷揃▼ 椿本宗商店 大阪市東區糸屋町一丁目 電話本町二〇〇六番 振替大阪八一二

ナイト印の ワイシャツ カラー KNIGHT REGISTERED 進呈 カタログ 大阪市東區南久太郎町四心齋橋筋角 合名會社 柳田シャツ製造所 振替大阪八一六二三 電話船場一八九〇

ハギレ卸 新モスリン 人絹 小紋 四枚 綿ネル 銘仙 友禪 業者 ニハ 親切 卸 指導 申上 升 商報進呈

庄 津村合資會社 大阪市南區瓦屋町 振替大阪二二八三五番

創業十八年 明治年 花のらんまん 日本一の花とこ 開春軒本店 大阪市南區新町通 電話新町一二一〇 二九〇番 振替大阪

絹糸専業 安心して仕入れ出來る店は 絹糸各種製造卸元 大阪本町 小野力藏糸店

子供服製造卸 新型スタイル 親切丁寧 大阪市此花區上福島中三ノ一二 太加羅屋商店 （カタログ進呈）

春物 子供服 揃荷 店內見本陳列 瀧本合名會社 大阪市東區谷町二丁目

ケーオー印 手袋靴下卸 大寺商店

裝飾材料 賣出用品 花環 徽章 値札紙 平野 高正堂

春メリヤス 加工品雜貨 今井商店

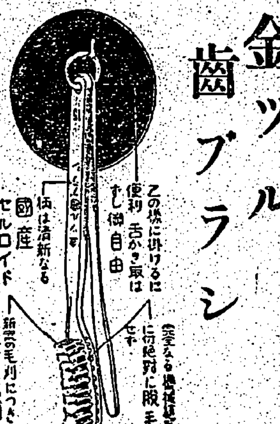
靴 鞄 雜貨卸 大阪市東區北久寶寺町三丁目四 合名會社 山田鞄工廠 電話船場(83)一三五九 振替大阪六四五八二 （大阪商品見本市出品店）

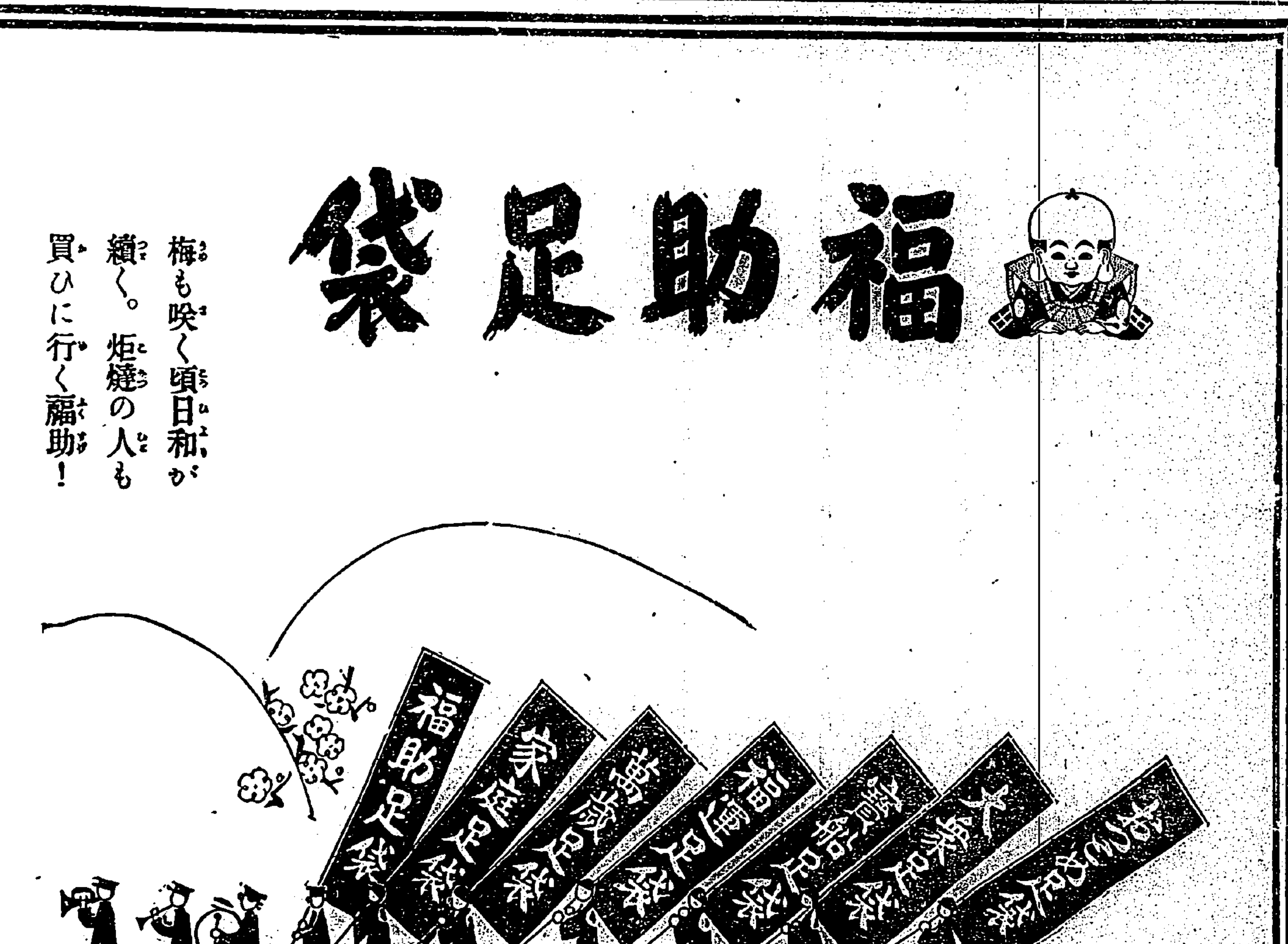
新古麻袋 メリケン粉袋 木綿袋各種 （貿易商） 大阪市南區問屋町八 合名會社 櫻井商店 電話南一二一〇一四 振替大阪一〇二二

春物新型品揃 御仕入へ今 男女子供服卸問屋 大阪市谷町三丁目 大塚榮商店 （大阪商品見本市出品店）

新案の毛ガリ 金ツル 歯ブラシ 用法至便 柄は清新なる國産セルロイド 乙の様に掛けるに便利 舌かき兼はむしろ自由 ご家庭用に絶對に脱毛せず 新案の毛刈につき御愛用下さい 極めて爽快 全國百貨店、化粧品店、藥店にあり

印刷と製本の 機械及材料一式 創業參拾餘年の歷史と信用を有する 牧瀬商店 大阪市西區京町堀上通三丁目二九 電話土佐堀五七一五番 振替大阪三七二六四番 支店 東京市神田區美土代町一〇





資生堂ネオバニシン
新發賣
バニシングクリームの滲透性を一層強くして美容効果を深め更にお化粧下として煉、水白粉とも自由につく特色があります
これは無脂肪性クリームとして最初の驚異的收獲です
チューブ入（一ケ五〇セン）
東京銀座 資生堂

滿鐵會社の地方經營に就て(二)

新京本社特電 大野生

鐵道附屬地における行政權以外の一切の地方行政は滿鐵の手にある、此の

行政權の淵源はポーツマス條約、東支鐵道の建設經營に關する一八九六年の契約、明治三十八年の滿洲に關する條約(俗に言ふ所の日清善後條約)の三條約によつて規定せられてゐる。一八九六年の露清契約の條項(第六條第二項)により、東支鐵道は鐵道の建設、經營、保護の爲めに必要なる土砂、石塊、石炭等を獲得する權利を含み

鐵道線路及びその附近の土地に於て絶對且つ排他的に行政權を有してゐる。此の行政權なるものはポーツマス條約により日本に讓渡せられ、更に滿洲に關する日清善後條約によつて清國政府に承認せられたものである。滿鐵が附屬地に於ける行政を施行する權限は一九〇六年(明治三十九年)日本政府によつて發せられた命令によつて與へられたものであり、此の命令は會社に對し、附屬地に於ける土木、教育、衞生に關して必要なる諸施設をなす責任を付與し、同時に斯かる諸施設を賄ふ爲めに必要なる經費を得る爲めに

附屬地に於て課金を徴する權利を會社に與へた。此の命令なるものは會社に對して與へられたもので公衆に對して發せられたものでもない、又之れは附屬地が自治體と指定したものでもないのである。附屬地居住民の中には多くの外國人(主として滿洲人)が居住してゐる。この事實に鑑み滿鐵會社は一九〇七年(明治四十年)會社規約の形式で、附屬地居住者規約なるものを制定したのである。この規約により會社の地方經營の方針が確立し、居住者が會社諸規則の遵守及び

公共費用の負擔を分擔する義務あることを明らかにしたのである。滿鐵會社は附屬地に對して地方行政の權能を委託してゐたが、現在に於てはその權能は會社役員の手に握られてゐる。附屬地居住民が公共費用の負擔を分擔することとなるや、附屬地居住民の爲め、會社に對する諮問機關を設くることとなつた、地方委員會なるものが即ち之れである。其委員なるものは最初は會社によつて選任せられたが、大正十年以降は普選によつて選舉せられてゐる。以上述べた所は行政制度の區分であるが、此の以外に獨立せる

司法制度がある。これも日露戰爭にその端を發してゐる。戰爭の期間中滿洲に於ける日本臣民に關する司法行政は內地に於ける法律に依つて設置せられた軍法會議によつて施行せられたが、日本軍占領地帶に於ける滿洲人に就ては、特別に制定せられた軍令によつて司法行政が行はれたのである。軍治制度が文治制度に移るや、司法行政の一部は民事行政府の一部局、關東州[illegible]所となり、關東州法院が設立せられたが暫らくの過渡期の後、一九〇七年(明治四十年)關東州法院は正式に組織され司法行政を行使する權能を與へられたのである。頃初此、司法行政は一部[illegible]の民、商法その他の

法律慣習を基礎としてゐる一九〇九年(明治四十二年)に關東州裁判所令が發せられてからは、日本の法律が一般的に適用せられることとなつた。然し經濟附屬地に於ける司法事件は日支條約の治外法權條項により一切領事裁判の管下にある。これに就ても日本の司法權の及ぶ範圍に就ては、滿洲に於ては特別の項目が設けられてあり、比較的重大な問題に就て、刑事の豫審及び第一審法廷、控訴に對する控訴が關東州高等法院に於て爲されることとなつてゐる(未完)

米、新政府の第一著手は戰債と關稅の善後

對日關係などは後の問題

次期國務長官候補の談

【大阪二十五日發本社特電】次期米國務長官候補デル・ハル氏は左の通り世界經濟政策につき所見を述べた 各國民が自給自足を目指して極端的經濟國家主義を追求するは全然無駄のみならずかへつて障害を招く事を實證したこの第一次大戰後十年間アメリカ及びこれに追從する世界の諸國に依つて行はれたが、この政策こそ現下のアメリカ及び世界恐慌の最大原因で、經濟的國際協調と軍備縮小とは明白に景氣回復の最も有效な一大要素である從つて過去に於いて全世界關稅障壁即時引き下げ爲替制限撤廢輸入防遏の廢止を唱へ世界的運動を起してゐた事實から押して新政府が、第一に著手するものと見られるのは戰債問題次に關稅問題等の國際解決で、滿洲事變や對日關係等の政治問題は第二義的なものとして何等の興味をも持たぬと見られ、アメリカ新政府首腦のこの方針は聯盟脫退で緊張の日本國民に相當の落つきを與へるものと思はれる

臺鮮米の專賣案

餘りに突飛すぎる

實現性は信じられない

須田商工課長談

臺鮮米の統制を米穀統制より除外し別に臺鮮米の專賣を規定して對策を定せる法案なるものを農林省より發表したといふ東京電報につき須田商工課長の意見を聞くに「內地植民地を通じての米の專賣は問題とされて來たが臺鮮米のみの專賣案があつたことは耳にしたことはない。それに電報のものの字句だけでは專賣案なるものの內容は不明で植民地產米の全部を專賣にするのか或は內地へ移入される分についてやるのか判然しないが經費を二億三千數百萬圓と觀測してゐるところを見れば臺鮮米內地移入高約一千萬石について計算された樣にも思はれる、若し植民地產米全部を專賣にすれば正米市場も何も解消でキレイサツパリといふところだがそんなことのあり得よう筈はない、又移入される分についてのみの專賣といふことも誠に變で若しそんなことになれば買上によつて確實に移入制限が實行され植民地米が打擊を受けることとなる何れにするも臺鮮米の專賣の電文は突飛で經費の關係からするもおそらくそんなことは實現しまい

定置漁業に替る落網の漁撈

幼稚な東部斯業に一大革命を來さん

東海岸に於ける物田既漁業は數年來の節安の影響を受け著しく不振を告げてゐるが、その打開策として昨年夏同地に出張した總督府水產課金村技手も指摘した如く、從來の小規模網による單一漁法を改めて落網漁法により鮪魚までも捕獲するといふ方策を講ずべきことが識者間に提唱されて來たので、これに刺戟せられた臺東廳蘇和村の定置漁業家林朝欽氏は昨夏戶田豐島氏が宜蘭に於て小規模の落網裝置による好成績を併せ研究するところあり、愈々來月から腕利きの某技術家の指導のもとに落網の網入れを敢行することとなつた、氏は更に別に大規模の大謀網を敷設する計畫である、從來東海岸には每年五十乃至七十の定置漁場が設置されるがそれ等は舊來の不備な漁法によつてゐるので岸間に入り來るカツヲを待ち受け一日に數十回網を引揚げねばならぬといふ煩累を極めて困り、而も夜間に入る魚は引揚げられることなく直ちに網の外に逃げ戾つてゐた有樣であつたが、落網の裝置をなせば一度網中に入り來つた魚は一切逃げ出さずソーダカツヲのみならず幾多の雜魚まで晝夜の別なく漁獲することが出來る、此の漁法が實施され良成績を上げた曉には昔來、花蓮港の業者のみならず全島的に定置漁業の一大革命を齎すものとして當局者に關係方面から多大の期待をかけられてゐる

琺瑯鐵器同業組合生產成績

【大阪二十四日發本社特電】近畿琺瑯鐵器同業組合の第四期第一月(本年一月十五日より二月十四日まで)の生產成績は豫定數の更改を延期して第三期基準數割當の結果、基準數一萬二千五百九十一箇の六割豫定として一萬七千九百五十十箇となつてゐる、殊に一月中は正月關係で生產は出遲れの關はあつたが、二月に入つてから常態に回復したものの依然品薄狀態は免れず洗面器、折合コップ、皿等は割高に對して九十一パーセントの成績を示すに至つた、而し關稅負擔等は採算上不利となつた上に原料品は依然として騰勢を示して四月前月に比して一割の値上り見、又需要地も輸入引上げ見越の假需要も最早や飽和狀態となつた模樣で、需要の商談狀態が認められてゐるし又內地に於ても增行狀態混沌たるものがあり琺瑯生產者輸出者雙方とも前途に一抹の不安あることは否めない、大體の豫想としては第四期第二月は從前の註文決濟のため本月程度の生產輸出は考へ得るが、現在先荷の處に乘じて値引を前提として商店側が引合を發しつつあるから現在製品[illegible]

臺銀の配當据置に決定

但し收益は創立以來の好成績

餘剩利益は行內留保に

【大阪二十五日發本社特電】臺銀の[illegible]利益は創立以來の好成績につき、來る三月一日の總會で上期の三分配當を六、七分にする意向を有し先般來大藏省と折衝中であつたが、結局現狀維持の三分据置と決定し、收益は主として[illegible]に當て[illegible]行內留保の方法を以て次の[illegible]に備へることになつたこれで日銀を初め正金、[illegible]

鯖の大漁

蘇澳港は六年ぶりの賑ひ

一日の水揚高實に六千圓 氷が間に合はぬ騷ぎ

【蘇澳電話】蘇澳郡南方澳における漁況は本年に入つて素晴らしく活況を呈し殊に鯖漁においては昭和二年來の豐漁を示しそれがため電力會社經營にかかる蘇澳製氷會社は常に用氷不足を來し基隆から三十噸の供給を受け辛うじて需要に應じたといふ奇現象を呈するに至つた、即ち鯖漁期に入つて以來一日平均五千尾內外の漁獲を見てゐた所、去る十五、六日頃より俄に漁獲激增し二十三日の如き六萬尾を突破するの盛況を呈してゐる殊に[illegible]等を合すると一日平均六千圓の水揚高あり、これに要する氷も一日平均十三、四噸より二十三日の如き二十五噸の需要と約二倍に增加した有樣である、最近の水揚高を示せば左の如し

▲鯖水揚高

十九日	一萬尾	五百七十圓
二十日	二萬七千尾	千五百六十七圓
二十一日	四萬尾	二千圓
二十二日	六萬尾	二千二百圓
二十三日	六萬尾	二千三百圓

▲總水揚高(鯖魚類を含む)

二十日	八千六百五十六圓
二十一日	五千七百圓
二十二日	五千八百圓
二十三日	六千百五十三圓

でこれを昨年二月中の總水揚高七萬八千六百九十一圓に比較してみるに本年は二十三日迄の水揚高は既に十萬二千圓を突破し、本月末日迄には十二萬圓に上るものと見られ一倍半以上の激增を豫想されてゐる

氷の需要が激增したわけ

蘇澳製氷側の觀測

尙右漁用氷の供給狀態を見れば

十九日	十噸
二十日	四十噸
二十一日	二十一噸半
二十二日	[illegible]
二十三日	二十五噸

で氷の需要激增について製氷會社では語る

氷の需要が激增した原因は、水揚高の增した事が直接原因ですが、從來宜蘭蘇澳間自動車道路の開通してゐた頃は氷を詰めずにトラック或はリヤカーをもつて宜蘭羅東方面に搬出してゐたのが、自動車交通が全く許されぬため當然鐵道輸送による外なく鐵道輸送となると時間の關係で今迄必要としなかつたものにも冷藏の必要が起り水揚高の增加と相俟つて氷の需要が急激に增加した譯で本工場も一日二十噸の能力を最大に發揮してゐるし二十四日後には基隆から三十噸の氷が着きましたからもう品不足をつげる樣な事はありません二十日四十噸の需要がありストック全部をなくした事が品不足を來した第一の原因です

奧湖コロムビア移轉

臺北本町にあつた[illegible]コロムビア[illegible]は今度營業擴張に伴ひ[illegible]

茶園の南進

紅茶は中部へ――北部より四倍の收穫

將來臺中が中心地とならう

新竹、臺中方面の茶園を視察し二十四日歸北した松岡特產課技師は語る

紅茶の材料としての山茶並にアッサム茶の栽培は中部地方、大湖、魚池、蓮華池方面が最も適地とされ、之等の地方は高地で雨量が適度である關係上氣候平均し肥料の外何ら肥料を與へなくとも北部地方に比し四倍の收穫があり極めて好成績である、併し殘念なことには印度種アッサム茶の種の値段が高く石油罐一杯百五十圓もとられる、此のアッサム茶と在來の優秀品種たる山茶とを配すれば品質のよい紅茶が出來る、山茶は魚池に約七百本あり之は將來大いに增殖を圖らねばならぬ、蓮華池の試驗園にはアッサム種が素晴らしい好成績で栽培されて居り大湖方面は將來一千甲位は蓋高り出來る豫定で六百甲位は蓋高り出來ることとなつてゐるし傾斜地茶栽培の必要條件たる階段も約八尺のものを築造中である行く行くは中部地方に二千甲餘の茶園を造る計畫であるから紅茶は必ず臺中州の特産物となるであらう

臺北信用組合臨時總會

事務所移轉に關し

臺北信用組合では榮町三丁目電話交換局隣りに新築して居る事務所が竣功したので事務所移轉の先決として必要な定款變更の件につき三月三日午前十時鐵道ホテルに於て臨時總會を開催することに決定したが總會で決議次第一兩日中に移轉したき希望である

全國の有價證券

一月に比し十一億の値下り

東京株式取引所調査によれば二月一日現在全國有價證券時價總額は株式百四十億七千六百萬圓債券百四十億八千八百萬圓計二百八十一億[illegible]の取引に大事大影響を及ぼすことあるべきことは一考の要がある

[illegible]

內國債	百十七億九千三百萬圓
地方債	五十二億[illegible]
社債	四十八億四千八百萬圓
外債	二十三億九千五百萬圓
債券合計	百四十億八千八百萬圓
株式合計	百四十億七千六百萬圓

[illegible]

一九三二年中の爪哇糖輸出高

【スラバヤ二十四日發電通】千九百三十二年中爪哇糖輸出高總計は百四十二萬七千七百九十四噸で右の內千九百三十二年度產糖收穫に依る輸出が八十九萬三千四十噸他は千九百三十一年度前收穫に依るものである

東西南北

[illegible]

商況(二十五日)

米況

基隆在庫米(二十五日朝現在) [illegible]

臺中米價(二十五日) [illegible]

高雄在庫米(二十五日朝現在) [illegible]

臺米現物相場 [illegible]

正米市場 [illegible]

正米市況(後場) [illegible]

大阪期米 [illegible]

東京期米 [illegible]

神戶期米 [illegible]

東京期米當限受渡 [illegible]

堂島兩建控除俵合 [illegible]

大阪在庫米 [illegible]

株式

東京短期 [illegible]

東京長期 [illegible]

大阪短期 [illegible]

大阪長期 [illegible]

東京銀行實株 [illegible]

紐育株式 [illegible]

公債

東京國債 [illegible]

爲替

紐育爲替 [illegible]

銀塊

[illegible]

穀肥

シカゴ小麥 [illegible]

神戶豆粕 [illegible]

砂糖

大連特產 [illegible]

大阪現物 [illegible]

爪哇 [illegible]

絲況

[illegible]

創業明治四十五年
株式現物問屋
株式會社
高砂商店
臺北市本町二丁目
電話二・六九〇三・四四〇番

明治大學女子部
學生募集
東京女子齒科醫學專門學校

中學

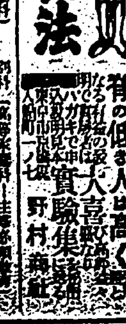
學生募集
東京高等獸醫學校

遞信官吏

日本大學
專門部 大學豫科 學部 法文學部 商學部 工學部

校外生募集 法律科 中學科

二三十圓の資本から誰でも出來る
新職業
巡查部長辻本氏曰く
小資本新職業として粉末石鹸の製造
中野米國理學士責任指導
中央化學工業研究所

好期は今!
背の低い人の福音

身長法
野村商社

高女卒募集
大妻技藝學校
東京・九段

遞信試驗

子供の世界

童話　鬼が笑つたお話

小山たけし

節分の夜のこと…御存じの通りこの夜は豆をまく習慣があります正坊の家でも、この夜は豆をまくことになつて居りますのでお母さんが一生懸命に豆をいつてゐました。

正坊は、この夜、どこからともなく、あの恐ろしい鬼がやつてくるやうな氣がして、こわくつてたまりません。

「お父さん、鬼だつて、豆位で逃げるの」

「うん、大丈夫さハヽヽ……けれど正坊、もしも眞實の鬼が出て來たらどうする」

「僕おつかないや……」

正坊はガタ〳〵とふるへたのです、何故かと云ひますと、正坊は非常に我まゝな子供で、いつだつてお母さんの言ふことをきかないのみか、學校へ行つてもあばれ者で、先生に叱られてばかりゐるのですから、きつと、鬼は自分みたいな子供を捕へにくるにちがひないと思つたのでした。

× ×

それで、この日は、お母さんに手傳ひをして、豆をいつてゐました。

「正坊は今晩は馬鹿におとなしいな今夜は、年男に正坊をしやう」

「年男つて何？」

「一家を代表して、この豆を家の入口へまくのだよ『福は內、鬼は外』と云つてね」

「僕出來るかしら」

「ハヽヽ、いくぢがないぞ正坊、ただ豆をつかんで外へなげればいいんだよ」

正坊はいたづらつ子ですから、これをやつてみたくなりましたので

「僕それをやりますよ、僕のまく豆で鬼はおどろいて逃げ出すだらうな」

と今度は大分強くなつて申しました。

× ×

その夜はいよ〳〵正坊の年男が三寶に豆をのせて、まくことになりましたので、家中は賑やかな笑ひにみち〳〵てゐました。兄さんや姉さんもやつて來まして、正坊の大きくなつたのをみて大へんよろこびました。お父さんもお母さんも今晩正坊がいつになくおとなしいので內心うれしかつたのです兄さんや姉さんが來ると、いたづらをしたり、云ふことをきかないので困るのでしたが、今夜はおとなしくかしこまつてゐます。正坊は何か敵とたたかふやうな氣になつて一心にお腹を力づけてゐるのでした。

「正坊、いやにいきばつてるな、もう豆をまいてもいいよ」

兄さんはからかふやうに申しました。

× ×

さて正坊は、豆をつかんで福は內、鬼は外をまきはじめました。奧の方からお勝手をまいて裏口へ行つたときでした。裏の闇暗のまつくらい中に、何かうごめいてゐます『お父さん』と呼ばうとしましたが、ぢつとこらへて、豆をつかんで外へ向つて「福は內……」と云ひましたが、あとはがわくつて出ません。すると、ニューッと眞赤な顏をした、二本の角のある大鬼が入口からニューッと現はれたではありませんか

「ごめん下さい、鬼さん」

と正坊は、平ぐものやうになつてあやまつてゐます鬼は太い聲で

「こら正坊、これからは皆んなの云ふことをきいて眞面目に勉強するか」

「ハイハイきつといたします」

すると鬼は大聲にハヽヽヽと笑つて消えてゆきました。その時お部屋の方でもオホヽホと云ふ聲とハヽヽと云ふ聲がどつと起りました。正坊はお部屋へかへつても誰にもこの話をしませんでした。

そしておとなしいいい子になつたと申します。さてこの鬼は一體誰だつたのでせうか

リンゼー判事と少年強盗

松岡信吉

デンヴアといふアメリカの一都市に新時代な惡漢が現はれました。強盗、殺人、放火、賭博！といふやうな恐ろしい犯罪がしきりに行はれるのでしたが、不思議に煙のやうに消えて行く犯人はなか〳〵つかまりません。

市民は人心恟々として安い氣持はありません。

人通りの少い横丁を歩いてゐるとフイに『手をあげろ』とピストルをつきつけられて持物をすつかりとられた人は幾人あるかしれません。

警察では一生けん命この犯人をさがしましたので、とう〳〵その惡漢はつかまつてしまひました。

驚いたことにこの恐ろしい惡者はたつた十九歳の少年でありました。

判官はこの少年犯人を高手小手に縛しあげると、少年裁判所へ送りました。

少年の名はトムと云ひました。

◇

裁判所の所長はリンゼー判事と云ふ有名な人でした。

判事は少年を見ると判官の縛くのを聞かないでその縛めをとかせました。

そして他人をさけて、三時間二人きりになつてお話をしました。

そして判事はトム少年を三年の間感化院に送ることにしました。

「トム、お前はお金をもつてゐるか」

「一文もありません」

「それではここに二十五仙の銀貨が二つある。この一つで晩飯をたべなさい。もう一つで電車の切符をかつてお前一人で感化院までお出でなさい」

この時代の惡漢と云はれた少年を判事は一人の巡査もつけないで市中に放り出す事に對してデンヴアの市民は破れるやうな騒ぎをしたのは申すまでもありません。しかもその日三時がすぎて、四時になつても少年は感化院に來ないのです。

「犯人の脱走！」

市民は再び恟々として判事の無謀に騒ぎました。さうかうしてゐるうち夜になりました。感化院の扉は固くとざされてゐました。

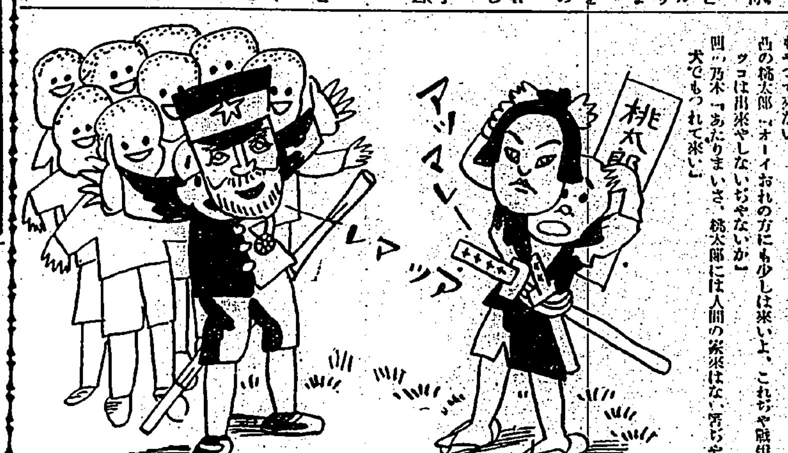
◇

十一時頃、一人の少年が、この扉の前に疲れ切つた身體をして立つてゐました。門番がきいて見るとそれはトム少年でした。トムは判事の所から出て十餘時間「逃げやうか」「逃げまいか」で苦しい心中の戰ひをし通して來た形でありました。

結局、彼は判事の厚意に對してどうしても感化院に行かねばならぬと感じたのでありました。

この心の温かい判事のはからひは、ひねくれは少年にも世親のやうなあたたかみをもつて云ひわたしたので、その温情にはさすがの惡いトムも改心せずにはゐられなかつたのです。

さすがはリンゼー判事だ、と市民は判事をほめたたへました。



【戰爭ゴッコ】で集まれいと號令かけたら桃太郎の方には一人もやつて來ない

西の桃太郎「オーイおれの方にも少しは來いよ、これぢや戰爭ゴッコは出來やしないぢやないか」

西の乃木「あたりまいさ、桃太郎には人間の家來はないぢやないか、犬でもつれて來い」

身の上相談

相談相手もなく思案に餘る精神上の問題で身の上相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい電話や面會はお斷りします

亡夫の保險金で婚家と不和

私は今年三十歳になる田舎の女教員で御座います。主人は二年前ある所に在職中二兒を殘し病死いたしました。所が幸か不幸か主人が殘した生命保險金を遡つて婚家に親と爭ひが起りました。弱い者いじめと申しますか主人は長男ですが右の保險金は子供の教育費にと子供の名義で貯金いたしました。之がため婚家の感情を害し家人の冷眼や侮辱に堪へ切れず先輩や友にお話みして現在の職についたのですそれで一人の姪やを雇ひ子供と一家を支へて參りましたが先頃私の留守の間に長男の婚家の者が無理に連て行つて了ひました交渉したところ子供が欲ければ遺產を全部渡せ、さうすれば子供を渡すと亡夫の父が戸主である所から何と言つてもききません私は離婚する考へもなく唯婚家がいやさに獨立した迄で役場の血なき涙なき要求に悲憤いたしてをります、私は現戸主の生存中は何時迄も之に服從しなくてはならぬでせうか、私は我が子を自分の手元で教育いたしたいと考へます、何卒とるべき方法をお教へ願ひます（一女生）

人情味のある様に解決なさい

よくある家庭悲劇です、利慾一方で家族の立場を考へない爲めに斯うした爭ひが起るのでせう保險金は保險契約證書に明記してあり受取人のものでソレがあなたの名義ならあなたのもの、子供さんの名義なら子供さんのものです、戸主と雖も勝手にそれをよこせとは言へません、先方に戸主權があるとしてもあなたには親權があるので長男の取戻しは法廷に出ても爭ふといふのなら方法もありませうが然うする事は決して良俗とも醇風とも言へませんから本島の人情から考へて圓滿であると云ふ人情上の見地から最も適正な解決方法をとるべきでせう、先づあなたが一應を熟考して今後如何なる方針で行くかを決めてかからねばなりません、歸郷するならする、戸籍上戸主の同意を得ねばならず其の一家で家族として入籍しやうで行くといふのなら今迄の様に不和では困るでせうから其の要求から決め在遺産の配分も權利の主張だけでなく和睦的に相談し圓く納めて行くやうにすべきでせう（係）

非常時の常識

砲銃彈の飛び方と速度

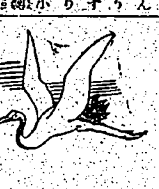
大砲から發射された彈丸は砲身から五百米八百米の速さで飛んで行きます、その間どういふやうに彈丸は飛んでゐるかと申しますと先づ彈丸自身の長軸の廻りに大きな彈丸で一秒間に百回以上、小さな彈丸で一秒間に三千回以上も廻轉しながら飛んで行きます。その廻轉方向は右でも左でもよいのですが、日本では右廻りに廻轉する事に定めてあります

さて彈丸を廻すのにどうするかと云ひますと、砲身の內側に旋條と云つて縦に右廻りに溝が刻んであつて、この溝に彈丸が喰込まれて砲身の中で廻されながら押し出されるのです。しからば何故こんな面倒な事をして彈丸を廻さなければならぬか、實際に彈丸を發射してみると彈丸の形や空氣の抵抗風の吹き具合で傾いて飛んだり、曲つた方向に飛ぶ事があります。彈丸が廻轉しながら飛ぶと眞直に進み、飛び方も正確になります、これは廻轉儀の理論によるので最近にこの考へを彈丸に應用したのは十八世紀の半頃でベンヂヤミン・ロビンスと云ふ人です。廻轉儀とは獨樂と同じもので、色々面白い性質を持つてゐます。廻轉してゐる物體の軸は外から力が加はらなければ常に一定の方向を指してゐます。獨樂が倒れないで立つ事の出來るのはこれがためです若し外から力を加へて軸の方向を變へやうとしても軸はその方向には動かないで、却つてそれと直角の方向に動きます。例へば獨樂の心棒を水平にして糸で廻した場合、獨樂は決して下には落ちないで、全體が糸の廻りに廻轉するのでもわかるでせう。この場合、外からの力は獨樂の重心に働いてゐる重力です

物を投げた場合、廻轉しながら投げるとよい例としては、陸上競技の槍投げや圓盤投げを考へるとよくわかるでせう、早く廻轉させる程、眞正面に飛んで行きます、彈丸もこの原理を應用したものですその他船の羅針盤、魚雷の方向舵操縦、飛行機操縦装置など澤山あります。

しかし彈丸を廻す主な理由はなるべく遠方に飛ばす事にあるのです、つまり彈丸を眞直に飛び出させるのでは火藥がまだ燃えきれない前に彈丸が早く飛出し過ぎる傾きがあります。それだけ火藥の勢力を損する事になるのですが、砲身の中に溝を刻んで彈丸を廻轉させると彈丸が砲身から出る時間が長くなり、又彈丸と砲身との喰込みも完全になつて火藥が全く燃燒した後、全部の勢力を受けて飛び出すわけですからそれだけ彈丸の速度が早くなり、遠方にまで飛んで行ける事になります。しかし餘り廻り過ぎると尻の方が先に落ちるやうになり、又定偏（彈丸が廻るために起る偏り）が大きくなつていけませんから、必要以上には廻轉されぬわけです

曙光（244）



生方敏郎作　中野修二畫

親書の開封（三）

遊ばは其晩夕食の支度さへしないで不貞眠れてゐた。

春田は、ずつと以前、まだ秀雄の生れる前の春の頃、矢張こんなことのあつた頃を想ひ起した。そして默つてぶらりと家を出た。

併し、今晩は春の晩のやうに愛想ではなかつた。春田の頭に這る風は冬の風で、心の中には暖かい春風が吹いてゐた。

（何處で晩飯を食はうかしら？）

と、考へながら電車通りの方へと歩いて來ると、もうすぐ停留場に近く、たつた今通り過ぎた電車の音がゴーツゴーツと聞えるところまで來た。

と、突然

「まあ、先生。」

と、呼び止める若い女の聲に出合つた。見ると、それは病院にゐた若い看護婦だつた。

「おお、あなたは看護婦さん。」

春田は、その名を忘れてゐたので、態う答へた。そして

「何處らへ？」

「あの、先生のお宅まで。」

「さうですか。それはようこそ…。」

とは云つたが、春田は後を云ふことを躊躇した。家庭が平和の時であつたら、すぐに自分が此婦人と共に、自宅へ引返し、お茶でも入れて入院中の勞をねぎらふべきところなのだが、今喧つて、隠れつ面をしてゐる妻を、この看護婦に見られるのは、いやだつた。

「先生は御散歩ですの？」

と、看護婦はなれ〳〵しかつた

「ええ、一寸そこまで……」

「先生のお宅へは、此道を入ればよろしいのでせうか？」

「ええ、さうですが、少しややこしいんでしてね……口で云つてわかるかしら……あの、何か御用？それともお遊びにいらしつたのですか？」

「あの、坊ちやまのお枕下と奥さまのハンカチが、後を掃除しましたら出て参りましたものですから持つてまいりましたので…」

「はあ、さうで、わかりました……僕がいただいときませう。家へ御案内して、遊んでゐていただくといいんですけれど、今夜はあいにくと妻が頭痛がするとかいつて、床で唸りますから……なあに、大したことはないんですけれど…」

「それはいけませんのね。お風邪でもめしたのでせうか？」

「なあに、それほどでもないんです。大方病院にゐた時分の疲れが一時に出たんでせう。」

「そのくらゐのことならようござんすけれど……もつとも奥様にずゐぶんお世話を掛らせましたから、では乾度ひどくおつかれ遊ばしたのでせう。徹夜した晩も、幾晩もありましたから……」

「そんなことでせう。あなたにも大變な苦勞をかけましたね。」

「いいえ、ちつともお役に立ちませんで、私なんぞ附いてゐて、却つて御迷惑なくらゐ……それからまたその間は、あんなに澤山お心づけをいただきまして、お氣の毒さまでございました。」

「何ういたしまして。」

「では、これでございますが……。」

と、看護婦は新聞紙にくるんだ小さな包みを風呂敷から出して、春田に渡した。

「私が持つて上るべきですが、我ままさせていただきまして……あの、その後、お坊ちやまはいかがでございます？」

「ありがたう。おかげさまで、すつかり宜いやうです……私もそちらへ行くのですが、そこまで御一しよに、お供しませう。」

と、春田は歩き出さうとした。すると、看護婦は、袂を探つて一通の封書を出した。

「あの、それから、これは、奥さまの弟さんからのお手紙でございますが、恐れ入りますが、何卒これも奥さまにお渡し下さいますやう、先生にお願ひいたします。」

と、いつて渡した。

春田は、怪訝さうに、受取り乍ら、

「弟が？」

と、一寸其の封筒を裏返らせ、宛名へ眼をやつた。

「弟に逢ひましたのですか？」

淋病の決定的新療法
局所銀劑の大發見

全醫界が熱望せる深達性・イヒチオール合製銀の完成に成功せる前東京吉原遊廓吉原病院長佐藤榮先生の世界的榮譽

何を以つて決定的療法と云ふか 九州帝大旭博士は其の世界的論文に於て「淋病ハ內服藥ノミニヨツテ全治スルモノニ非ズ、適當ナル銀劑ノ局所療法ニヨツテノミ、ソノ目的ヲ達スルコトヲ得」と發表されてゐる。然り最近細菌學の急速なる進步は從來恰も特効藥かの如く殆んど傳統的迷信的に稱用されてゐた白檀油、バルサム類乃至ザロール、ヘルミトール等を原料とする各種內服藥が何等殺菌力を有せず單に利尿疼痛緩和及多少の收斂作用を有するに過ぎざる事實を立證し、學界の歸趨は擧つて局所療法に向つて統一された故である。

然らば適當なる銀劑とはなにか 第一に殺菌力の強烈なる事。第二に深達力強く粘膜組織及腺內の最深部の病巣に對して迄も殺菌作用を有すること。第三に消炎鎮痛の效果速やかなること。然るに此れは理想であつて今日まで斯の如き條件を具備せる局所藥は醫界の熱望と諸學者の研究とに拘らず出現を見るに至らなかつたのである。

醫界の熱望は遂に達成せられた 前東京吉原遊廓吉原病院長佐藤榮氏は其の在任十數年間、一意專心理想的局所新藥の發見に努力せられ、あらゆる實驗と慘憺たる研究苦心の結果、今や醫學多年の渇望の焦點たりし「プラオン銀ケンゴール」發見者として世界的榮譽を擔はるるに至つたのである。これこそ以上の諸條件を具備せる理想的新藥であつて、淋疾の決定的療法たる局部療法は本劑に依つて始めて顯著なる效果を奏し得るのである。

治淋界の革新時代は襲來した 治淋劑と云へば直に內服藥を連想する程從來の淋疾治療は內服藥を重視し、且つ一般に稱用せられて居た。然るに精密なる細菌學的實驗の結果現在に於ては、從來期待してゐた效果は殆ど裏切られて、只單に或る程度の利尿、疼痛、緩和及幾分の收斂作用を認むる外最も重大なる殺菌力が殆ど無いとの說は專門家は勿論、臨床醫家は均しく確認じてゐられる筈である。左記專門家の說は一例に過ぎないが、東京醫專敎授上林豐明博士の所說中にも「單なる盲信で內服劑を用ゐることは決して患者に對しては著しく期待に反し或一定の症狀の場合所謂副睾丸炎等併發症には效果を奏するも前立腺炎の場合は殆ど顧られない現狀である。」と論及せられてゐる。內服治療に行き詰つた現代治療界は殆ど注射萬能時代を出現した觀があるが淋疾治療に對しては注射藥、並に內服藥等枚擧に遑ない有樣であるが、何れにしても今日の科學的程度に於ては、局所療法が最も奏效顯著である。

權威ある局所療法が尤も顯著 此の行詰つた狀態の下に諸種の療法が講じられた結果、九州帝大敎授旭憲吉博士の學說、尚同大學敎授高木繁博士の著書にもある如く『淋疾に對しては、局所療法が最も奏効顯著である。』との結論に歸着する次第である。

最新の學說は斯く立證す

九州帝國醫科大學泌尿科敎室旭憲吉博士發表

九州帝國醫科大學敎授旭博士ガ、世界ニ發表セラレタ所說ニ、「淋病ハ內服藥ノミニヨツテ全治スルモノニ非ズ適當ナル銀劑ノ局所療法ニヨツテノミ、ソノ目的ヲ達スル事ヲ得」ト極言セラレ、尙附言シテ「內服藥デ今日最モ多ク用ヒラレテ居ル、白檀油或ハバルサム類、ザロール、ヘルミトール等デ、之等ハ往時殺菌力アル如ク考ヘラレテ居タガ、現今デハ尿ニ殺菌力ヲ附與スルモノニ非ズ、單ニ疼痛ヲ減ジ幾分收斂作用アルノミ。」ト論及サレテ居ル。

九州帝大醫學部泌尿科敎室高木繁博士發表

淋疾ノ治療上內服藥ハ、餘リ多クヲ期待シ得ラレナイ。內服藥ハ局所療法ノ補助劑デアル位ニ考ヘタ方ガ誤リガ無カラウト思フ。現今使用シテ居ル內服治淋劑ハ之ヲ大別シテ(1)エーテル油及バルサム劑ト、(2)尿殺菌藥トスル前者ハ以前ニハ淋菌ヲ殺ス作用ガ有ルト云ハレテ居タガ、近來實驗的研究ノ結果トシテ、エーテル油ニハ淋菌ヲ殺ス作用ガ殆ド無イト云フ。尿殺菌藥ハ尿ヲ酸性ニシテ後部尿道炎ヲ防グ作用ガアル。……本劑ハ淋疾ニ對シテ主トシテ豫防上ノ價値ガアルモノデ淋疾ガ前部尿道ヨリ後部尿道ニ移行スルヲ防グ作用ガ有ルトスレバ、淋菌自身ニ對スル作用ハ、他ノ劑ト同樣デアル。サレバ本劑ハ混合傳染ノ場合ニ有効デアル。

東京醫專泌尿科敎室上林豐明博士發表

淋菌性尿道炎、殊ニ前部尿道炎ニアリテハ、內服藥法ハ餘リ顯著ナ價値ヲ有スルモノデハナイ。然ルニ淋疾トサヘ云ヘバ其局所的關係ヲ顧慮スルコトナシニ、直ニ內服劑ヲ以テ其ノ症狀ヲ輕快セシメントシ、甚ダシキニ至ツテハ內服劑ノミニ依リテ淋疾ノ大部分ハ治癒シ得ルモノノ如ク思考スル者ガ少クナイ。……內服劑ハ局所ニ於ケル淋菌ヲ死滅セシメルニハ殆ド何等ノ影響ハナイ。……

淋病に局所銀劑は絕對的權威を有す
プラオン銀ケンゴール

◆本劑は現代醫界の主張と合致せる最も合理的最も理想的なる局所新藥なり。

◆本劑は男女局所患部の直接治療劑にして他の內服、洗滌、坐藥、注入藥等の迂遠なるに比し效果極めて迅速的確にして深部の病巣に迄殺菌作用する深達力を有す。

◆本劑は殺菌力頗る強烈にして〇・五乃至〇・八瓦（尿道粘膜に塗布する程度）の極少量にて、使用一回毎にその効果メキ〳〵顯はれ、洗滌劑等の如く藥液と共に淋菌を後部に送入する憂なく從つて副睾丸炎等を併發する如き怖れは絕對になく、反つて之等を豫防し得る作用は、實も本劑の賞讃を博せる處なり。

本劑は性病豫防として用ひるも又絕對權威

即ち本劑は性病豫防として使用するも、前記の如く殺菌力強烈にして事後數時間後の使用と雖も其の作用に於ては絕對を期し得るものなり。

—藥價—
二〇瓦入（約十五日分）三圓八十錢
五〇瓦入（約三十日分）七圓
八〇瓦入（約五十日分）十圓
送料　內地十五錢　外地四十二錢

發賣元　東京市芝區三田　日東藥化學研究所

取扱所　臺北　臺南　臺中　大連　日本藥劑株式會社

建川、永野軍縮全權ゼネバから歸朝
松平全權獨り殘る　二十五日閣議で決定

【東京二十五日發電通】聯盟脫退と共に軍縮會議、勞働會議に對する帝國政府の態度につき二十五日の閣議で協議されたが、右は聯盟脫退と別箇の問題として考慮することに決定した、但し軍縮四全權の內佐藤大使は任地に引揚げ、建川陸軍全權、永野海軍全權は歸朝し松平全權のみゼネバに殘ることに決定した

ゼネバで代表部が解散記念の晩餐會
意氣軒昂な所を見せられ外人記者たち驚く

【ゼネバ廿四日發電通】總會で反對宣言を叩き付けて引揚げた日本代表部では記者團も加へ午後八時からゼネバ代表部解散記念の大晩餐會を開き、松岡代表の挨拶後食卓を離始、長岡代表の發聲で天皇陛下萬歲を三唱し愉快な談笑の聲に滿ち極東の平和擁護者日本が認識不足の聯盟を一蹴してアジアに還る夜に適はしい狀況であつた、松岡代表を訪問した外人記者連も阻喪を豫想して來た所代表部のこの意氣軒昂な所を見せられて之が脫退の夜の代表部かと驚いてゐた

引揚げ後の聯盟關係
澤田事務局長に內訓

【東京二十五日發電通】松岡代表の聯盟引揚に伴ふ軍縮會議脫退問題に、帝國事務局の存續問題等に關し外務省は二十五日陸海軍當局と協議の結果、帝國政府の脫退正式通告後の措置に關し大體左の方針を決定し、二十五日午後その旨を在ゼネバ澤田帝國事務局長に內訓を發した

一、脫退通告と共に在ゼネバ帝國事務局を極度に縮小し二年後之を廢止す
一、正式通告後は理事會及び總會に對しては缺席す、通告以前においては代表代理を必要に應じて出席せしむ
一、軍縮一般會議に對しては正式通告と雖も軍縮事業に對する協力の誠意あるを示すため代表代理を參加せしめ、專門委員會に對しては從前通り協力す、通告後二年を經過した後は非聯盟國として招請された場合オブザーバーを特派す
一、國際勞働會議、世界經濟會議等の文化的事業に對しては協力の誠意あるを示すため通告後二年間は正式代表を參加せしむべき、二年後は非聯盟國としてオブザーバーを特派す

松岡代表
最後の言葉は國語で『さよなら』
元駐日大使のアロイヂ男感慨深げにうなづく

【ゼネバ二十五日發電通特派員】松岡代表が總會議場で席を下る際の最後の言葉は日本語の「さよなら」であつた、右は輕く肩を叩いてやさしく恰も親友と別れるやうな語調だつたので日本語を解する元駐日イタリー大使アロイヂ男等は如何にも感慨深げに頷いてゐた

やり過ぎたと今頃氣付いた聯盟
拒絕は無理もないといふ

【ゼネバ二十四日發電通特派員】總會を終はつたゼネバは全く嵐一過の感であるが、各方面の空氣を綜合すると總體では日本に對し餘りやりすぎた氣味を感じたらしく殊にシャムの棄權は可なりの反響を強いた模様である、報告案可決後では日本が全部正しいとは言へぬもあんな連盟のみに依つて審査すれば日本が拒絕するのも無理はないと言つてゐる、これに對し日本贔屓の少數意見でないことは顯著で、若しこの際が松岡代表の演說に讚辭を浴びせて聯盟側代表部や傍聽席に口笛や足踏り、滿場歡呼を迎めるや議長を壓伏して『ブラボー！』等と野次が飛んだ程で、若し聯盟が退けば熱河問題に就ても聯內湖出でも起らぬ限り聯盟は支那の註文の如く不利かぬかも知れぬと言ふ空氣さへ起つてゐる

聯盟各國は紛爭解決に努力
イ議長の演說

【ゼネバ二十四日發電通】二十四日の聯盟總會において票決採擇後イーマンス議長は再び起つて總會が執れる行動の重大性を說明し規約第十五、六兩條を再び讀上げた後述べて曰く

吾人は總會が執れる行動の法律的重要性を強調する必要はない、然し紛爭當事國の何れもが取返しのつかざる如き行爲に出でざらん事を衷心より希望するものである、更に今紛爭の國際的解決を發さねばならぬ、報告書に對する日本の否定的行動に對しては他の諸國は之を考慮するであらう、而して勸告の目的は紛爭解決のため協力を提議することであつたが紛爭當事國の一つはその勸告を拒否し國際の聯盟國の意見を考慮せずして獨自の政策を遂行するに決した、然し余は聯盟各國に對し本紛爭解決に更に努力の繼續を要請す

諮問委員會が初會合
米露招請審議に入る
イーマンス氏は議長辭退か

【ゼネバ二十四日發電通】諮問委員會は二十六日午前十一時（臺灣時間午後六時）初會合を行ふ筈であるが、議題は米、露兩國招請問題と議長選擧である、イーマンス議長は健康上の理由から諮問委員會議長は絕對に辭退するものと言はれてゐるので、新議長にはノルウエー代表ランゲ氏チエッコスロヴアキア代表ベネッシュ外相等が有望視されてゐる

【ゼネバ二十五日發電通】日支紛爭に關する二十一ヶ國代表を網羅せる第一回諮問委員會は二十五日午前十一時七分（臺灣時間午後六時七分）事務局內に於て開會された、主として米露兩國代表招請問題を討議するのである

招請狀發送をド氏に委囑

【ゼネバ二十五日發電通】諮問委員會は米露兩國招請狀發送の件をドラモンド總長に委囑することに決定した、會議は三十三分間にして午前十一時四十分（臺灣時間午後六時四十分）散會した

暹羅棄權の劇的情景

【ゼネバ二十四日發電通特派員】本日の總會に於ける報告書採擇の際暹羅代表の棄權は劇的であつた支那代表顧問等は日本以外總て賛成と見込を付け指名點呼の進むに連れ支那代表顧問のマダリアガ氏やアイルランド代表レスター氏等が微笑みつゝ滿悅に浸つて得意の笑みを浮かべてゐたが三十六番目暹羅の名前が呼上げられるや暹羅代表デグアイル氏は明晰な聲で「アブスタンション（棄權）」と叫んだ時は滿場代表はぎよつとしてその方向を眺め一種の動搖を引起した

暹羅公使に好意を謝す
きのふ陸軍當局から

【東京二十五日發電通】陸軍當局は二十四日聯盟總會で唯一人好意を寄せてくれた暹羅に對し新聞班長本間大佐は二十五日午前暹羅公使館に公使を訪ひこの好意を深く謝した

澤田局長が暹羅代表訪問
棄權を感謝

【ゼネバ二十四日發電通特派員】澤田帝國事務局長は二十四日午後暹羅代表部を訪ひ同代表が本日の總會で報告採擇に際し棄權して表決に參加されたことを感謝した之に對し暹羅代表は左の如く語つた

右は本國政府が成るべく協解を以て解決のため努力し若し一方に於ける時は之に片寄らぬやうとの訓令に依り棄權した、この旨本國政府へ報告すると答へた

日本の受諾を條件に受諾
支那代表から通牒

【ゼネバ二十五日發電通】支那代表顏惠慶は二十五日ドラモンド氏に對し支那政府は紛爭の他の當事國が受諾すると云ふ事を唯一の條件として聯盟總會の勸告を受諾する旨の形式を以て通牒した

米代表更に松平大使訪問

【ゼネバ二十五日發電通特派】聯盟總會後アメリカ軍縮代表ギブソン、ウイルソン兩氏は松平大使を訪ひ滿洲問題を中心として約三十分會談を爲したが聯盟今後の出方に對するアメリカの意向を告げ且つ我國の方針等を質したものと解されてゐる

熱河討伐に關する列國の警告は一蹴
外務、陸軍の兩當局が其の理由を協議決定

【東京二十五日發電通】熱河討伐に關し歐米列國より我政府に對し不當なる警告其他注意喚起の殺到すべきことを豫想し、外務、陸軍兩當局は過般來協議の結果斯かる警告に對しては左の論據を強調して之を一蹴し、國際輿論の善導に努むることに決定した

一、熱河省は古來地理的に滿洲の一部であり、昨年滿洲國獨立の際同省民代表がこれに參加せる事實に依るも滿洲國領土なることは一點の疑ひなし、然るに熱河省內には支那正規軍が侵入し土匪賊を使嗾し治安攪亂を圖りつゝあり、滿洲國政府は之に對し正規軍撤退を要求しつゝあつたが支那政府はこれに肯んぜず今日に及べり
一、茲において滿洲國は國內治安維持のため反滿軍及び匪賊討伐のことを決せり、依つて帝國政府は日滿議定書に依る義務に基きこれを援助するに至れり
一、熱河討伐は全く滿洲國內の國內警察行爲にして何等國際條約に抵觸せず
一、支那正規軍が滿洲國領土侵害を止め支那軍隊を撤退せしむれば不幸なる事態の擴大を見ずして止むべきも然らざれば事態の擴大を見ることあるべく斯かる責任は支那政府に存するものなり
一、日滿兩軍は平津地方の治安を亂す意圖毫末もなし然れども平津地方支那軍隊が萬一在留邦人の生命財產に危害を與ふるが如き行動に出づるに於ては帝國政府は在支駐屯軍をして現地保護の措置を講ぜしめざるを得ず、斯くの如きは熱河討伐とは別箇に發生すべき問題であつて帝國政府は斯かる不幸の事態發生を防止するため極力支那政府及び軍民に於て誠意ある措置を講ぜられんことを期待して已まず

育兒用　白鹿ミルク　白鹿印　近江兄弟社　商會合資南新

阿蘇山爆發
百數十丈の火柱天に沖して凄慘
山上の茶店は燒失

【熊本二十五日發電通】阿蘇山は最近活動を開始してゐるが、二十三日夜から第一噴火口が物凄い鳴動を發し、二十四、五日も引續き噴火柱は百數十丈天に沖して凄慘の狀を呈し、大小の噴石を吹き上げ山上の茶店は燒失し、店の者は殆ど全部下山し、山麓方面は鳴動のため不安に襲はれてゐる

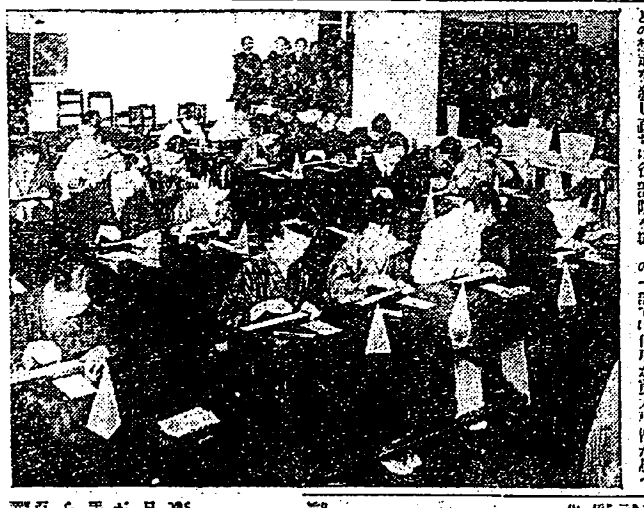
扶桑丸神戶出港

【神戶二十五日發本社特電】近畿銀行支店長は扶桑丸に神戶より乘船したが語る

總會に行つたのだが大した事は無い、お蔭で前期同様一割の配當である、インフレ景氣のお蔭は多少蒙つてゐるがほんとのインフレ景氣はこれからだ、聯盟脫退であつさりしたからこれからは氣兼ねなく獨自の立場で進む事が出來るから却つてよからう

未歸順の蕃人廿名が揃つて島都を觀光
タマホ社の凄いのばかり
廿七日出發し三月一日著北

警務局では八百八十四十ケ年計畫を以て理蕃の徹底を期しつつある一方には本島唯一の未歸順蕃として理蕃史上最後の汚點たるラホアレー族が天險に蟠居せるタマホ社の掃蕩撫育についても不斷の努力を圖り來たが流石に頑迷不冥そのものであつた社衆等もたゆみなき官憲の溫い指導にほだされて最近に至つて反抗的態度に出る者が少くなり、同社の屈強な壯丁二十名が二十七日同地發三月一日朝臺北著で島都を觀光することになつたが彼等が安堵して觀光するまでに漕ぎつけるに至つた當局の苦心の物語りは數へ上げると限りがないがこゝまで行けば理蕃の紙一重と云ふところである、頭目のラホアレは足部の負傷で一行に加つて居らぬが大正三年ターケツ事件で由緖ある部の首を刎ねて以來四回出草して文字通りの猛威をふるつたラホアレの二男タケシタラン、シタ（？）と云ふ凄い奴等も不與に生血を啜つて狂ふと云ふ物凄い顏觸れ揃ひであり頭蒐以來の珍客だと云ふので理蕃でも土產品の選定に腐心してゐる因みにタマホ社は高雄州旗山郡下で新高主峰から南方十里の天險に據つてゐるが元々の一族はターン駐在所を襲擊して所員を殺戮の後剽悍なタマホに據り大正三年末花蓮港に於て四年一月こ反逆して以來官蕃人以外に同社に踏入れたることなく昭和三年臺中州能高郡の勢力が參加したので新高主山附近に數箇の駐在所を新設して監視をなした所の駐在所を新設して警戒網を張る等の紐帶で嚴重なる警備である、



柔道大會の眞最中警察官の非常召集
武裝しての物々しき出動に
新竹市民ビックリ

【新竹電話】新竹州警務部にては二十三日午後一時から武德殿にて警察官柔道大會を開催し警察官を十一隊に分ち柔道試合を擧行中であつたが、午後三時試合白熱化した時警務部長より中壢郡湖口方面に〇〇方面より銃器を携帶し相當の勢力を有する兵匪が出沒せり、各方面にも之と相呼應して叛亂蹶起の恐れありとの想定を發し直ちに各部隊を編成せしめ出發命令を發したが、全く不意打ちにて大部分柔道著のまゝ武裝し自轉車、人力車を飛ばして武德殿を經へ市の乘合自動車を徵發して湖口方面に向ひ出動したが、同夜は夜間演習をなし二十六日未明新竹市附近にて發火演習が行はるゝものの如く、警官は勿論警部も知らぬ不意打ちの事とて市內の一部では何事か重大事件が起つたものと思ひ、本社支局にも電話で問合せる等時節柄緊張した非常召集演習であつた

臺北州の兵事事務打合會

臺北州主催の兵事事務打合會は二十五日午前十時から開催、軍部からは兵事主任官吉田少佐、同南副、臺北州から中瀨知事、龍元內務部長、平手地方課長、總督府兵事主任補助官園田曹長其他の係員、市郡の主任者十一名出席、先づ中瀨知事から

帝國は今や全く非常時に際會し就中國防上において愈々重大ならざるものがあるので此際一層州と各郡市の事務の統一を圖り缺陷なからしむると同時に一面兵事事務上の疑義を質し兵事事務の遂行上些の遺憾なからしむることを期し各位は緊張して事に當り兵役關係者には懇切丁寧に指導し違令者を出さぬやうにせねばならぬ

旨訓示し、龍元內務部長代つて…

女子が斷然優勢
遞信部で珠算競技

遞信部主催の珠算競技會は二十五日午前中から部內にて催されたが、この競技には日頃腕自慢の選手が參集、三四、貯金の各課から商工學校生徒も參加し出場者百六十一名に上つたその結果女子選手が斷然他を壓するやうな番狂せに知らせて男子選手を完全にノックアウトして一等には女子十五名に對し男子七名と云ふ譯で男子選手は全く顏色が無かつた、午後五時半終了して稻田遞信部長より夫々賞品を授與して解散した（寫眞は珠算競技）

奧村軍醫正凱旋談

昨年六月中出動を命ぜられ朝鮮…

巡査分限令練習生にも適用
今田警務課長の談

內地で巡查の身分保障をやる事となり總督府でも之に參加する意案を持つて行つて來た、尤も文官分限令は旣に施行されてゐるので巡査はどうするかについては規定があつて內地の組織とあてはまるかどうかそれが第一の點は今回定つた事である、又分限令は從來事務の都合で退職せねばならぬと云ふ事が多かつたが今度からは分限委員會の諮問による外は懲戒と云ふ以外に出來ない事になる、何れその組織規定は勅令によつて發布さるるが其の發布時期は事務者の希望として內地同樣三月一日よりと云ふ事になつてゐる、何練習生もその適用をうけるか、どうかについて議論はあつたがそれも勿論包括さるる事になつた、それから委員の銓衡任命と云ふ段取だが大體準備は出來てゐる筈だ、課長に出て來る樣にとの命令で出かけた譯で、本月六日其筋省門司で局長に會ひ打合せを行つて出かけた、

大和丸ニュース

【基隆電話】二十五日基隆入港大和丸は前日の大時化にもさしたる異狀なく午後零時十分港內の小雨を衝いて岸壁著、船客合計約三百名、內一等今田總督府警務課長、滿洲歸りの奧友二郎、龍昭正、武智臺灣製糖社長、和合大日本製氷社長その他である、今田警務課長は任務に就き事務の打合せを行ひ正午過ぎ歸官した

江口政雄君が獻金

臺南虎尾の理髮業江口政雄君は此程理髮組合から贈られた表彰金三十圓を兵器獻納金として獻金方を取參謀村田大尉の許まで願ひ出たが村田參謀と江口君とは郷里久留米の小學校に通つてゐた時代の竹馬の友であつた事が判り村田參謀も友の善行を喜んでゐる

臺北軟式豫選

臺島軟式野球大會の臺北代表豫選大會は二十五日より一中及び新公園運動場で開催されたが其の成績は左の如くで商生、土木、運輸が勝ち殘つた、尚二十六日は午前九時から一中、新公園、新成の三ヶ所で各所共四組宛の試合が催される

	一	二	三	四	五	六	七	計
FB（先）	0	1	0	0	0	0	0	1
商生	0	4	1	0	1	0	A	6A

	一	二	三	四	五	六	七	計
土木（先）	2	2	1	0	0	0	1	6
育英	0	0	0	0	0	0	0	0

	一	二	三	四	五	六	七	計
運輸	4	1	0	2	0	0	0	7
銀行	0	1	0	0	0	0	0	1

在滿將兵へ寄贈

臺北州勞光寺公祭同院より金十圓並に普光寺一光三尊佛御影五百枚を滿洲出征將士へ寄贈したしとて本社へ依託して來たので本社は之を憲兵隊へ送付、設分方を依頼した

市民講演會

臺北市では二十八日午後七時から鐵道ホテルで市民講演會を開催する、講師及び演題は左の通り

都市計畫について　池田宏氏

歡迎義太夫大會

臺北にて聯合（？）染のある大阪文樂座山勘竹本源平太夫が女義竹本左近と來臺したので當地義太夫聯合會主催で二十七、二十八の兩夜六時から榮々座で歡迎義太夫大會を開く語り物左の通り

△初日　御祝儀（入登）又助（勝昇）白石揚屋（寺照・龍坂（彫司）弁慶（南玉）太十（まる子）合邦（松尾）三勝酒屋（源平太夫）お初仇討（左近）
△二日目　御祝儀（景山）二度目（勝登）酒屋（清水）百度平（五色）本下（彌風）御所櫻（昌子）合邦（瑯玉）太功記（源平太夫）阿波鳴門（左近）
三味線（左近、一平、三吉野、勝玉、千鶴、市）

耳鼻咽喉科例會

耳鼻咽喉科談話會は二十六日日曜日午後一時から臺北醫專第二教室で第八回例會を開催し十數氏の講演ある筈

商工協會創立總會

臺北商工協會創立總會は二十六日午後一時から、發會式は同日午後四時から市內蓬萊閣で開催されるが當日は開會に先立つて自動車隊と樂隊を組織して市內を一周正午より花火を打揚げる

けふの催し

△故人南甕宗作品展　巫日勝登
△州下學校給實習展　樺山小學校にて
△青年訓練所查閱　午後七時から濱小學校にて
△矢野八段歡迎射撃大會　午前十一時から南門公會堂にて
△七星郡聯合青年大會　午後一時から北投公學校にて
△臺北軟式野球豫選（新公園にて）九時より濱信一實計十一時より州一東鐵一時から北鐵一西

早蕨殉難將兵遺族弔慰金領收報告（三七）

一金拾圓也（追加）愛國婦人會花蓮港幹事部殿
一金拾四圓參拾錢也　竹頭水利組合事務員一同殿
一金貳拾五圓也　愛國婦人會臺北州支部長取扱官廳職員諸殿
一金參圓也　朝日座太夫殿
一金貳百四圓參拾貳錢也　桃園街役場取扱

內譯

一〇、〇〇桃園水利組合職員一同殿、桃園軌道株式會社殿、桃園軌道株式會社共存會員殿
九、六〇桃園小學校兒童二同殿
五、四二桃園郡役所職員一同殿
三、八〇桃園郡警察課員殿、五〇〇新桃山殿…
（以下氏名列記）

特別廣告　臺灣日日新報社

謝罪廣告
…昭和八年二月二十六日
柯清揚 印
敦倫堂鄭坤芳殿

六女多惠子儀…二月二十五日
父　遠藤克己
親戚　村山末吉
友人　鈴木讓三郎

街　青春　高田稔　佐久間妙子　渡邊篤　横尾泥海男
奔流の覇者
銀座の柳

漢文 臺灣日日新報

二十五日日滿兩軍 進兵熱河總攻擊

二十五日東京急電。陸軍省發表如左。
一、滿洲國政府。決定使其國軍。爲復國內治安。大擧肅清熱河省內。關東軍照日滿議定書精神。及日滿議定書所示。對該國崇高。至當且壯烈之行動。表滿腔之贊意。於玆決以所要兵力。與之協同。
二、關東軍。與滿洲國軍。保持緊密連絡。自二月上旬着手準備一切。旣已完了。預定二十五日。各方面一齊開始。冒酷寒之天氣。越嶮峻之山地。將所在兵匪驅逐。進軍於熱河省內。
三、二月二十一日。早川部隊。擊攘千餘敵人。將北票完全占據。確保北票支線。
四、二月二十四日。滿洲國軍一部隊。急襲開魯占據。吹雪紛々中。城頭新翻五色旗。該軍搶進。
五、敵軍內部。動搖之兆歷然。劉桂堂軍約二萬。二月二十日。早已通電反張歸順滿洲國。此次參加討伐。其他各方面來降部隊。當有多數。
六、關東軍。並滿洲國軍之將兵。均有意氣沖天之概。連絡亦頗圓滿緊密。各方面未見與敵軍。眞正面衝突。旣不戰而得勝利。

茂木〇兵隊入開魯

廿四日通遼電。日滿聯合軍先發部隊茂木〇兵隊先鋒旣自通遼。望熱河發。去二十四日。堂々入開魯城。高懸日章旗云。

我飛機朝陽擊華軍

二十五日北平電。據中國承德來電。日本軍飛行機〇臺。二十四日朝。爆擊朝陽附近所集中國軍。中國報死傷頗多。損害不少云。

蒙古軍襲敵大活躍

二十五日北平電。據某方面接電。熱河省朝陽方面之役。參加之滿洲國麾下蒙古軍〇〇隊。迂廻於八角臺方面。衝敵董福亭旅之背後。敵爲混亂云。

朝陽中心防討熱軍

二十四日錦州電。據牛營子。朝陽。大平房間。中國軍。到處擇築陣地。百七旅董福亭主力三千。合朝陽寺大集退却之二千。防討熱軍。準備已整云。

學良熱河益修戰備

二十四日錦州電。張學良。期最後戰鬪。調山海關西方二十四師一部。一兩日前。到熱河。作戰備。更將八旅。輸送秦皇島云。

學良軍朝陽東抵抗

二十四日朝陽寺電。北票方面張學良軍。覩熱河省風雲急。倉皇棄既設陣地逃遁。合朝陽主力。準備於朝陽東方擇築第三陣地要擊。該陣地堅固構築。張學良軍。或於此力抵抗云。

學良軍飛機飛綏中

二十四日錦州電。二十二日夕。綏中上空。有二零單葉機。飛上六百米高度偵察。去之北方。此或爲海陽鎮所近有根據地。張學良軍飛行機云。

李烈鈞入京籌國防

二十四日南京電。國民老革命李烈鈞。去十八日自上海來京。關國防委員會組織。且申意見於中央。力籌抗日國防。近爲直接抗日策。豫定北上云。

武藤關東軍司令官 對熱河討伐聲明 將趣旨闡明中外

二十五日新京電。熱河討伐所關武藤司令官聲明如左。
滿洲建國。于玆一周年。內則革新諸政。排除軍匪。民衆和樂。外則益致日滿親善。列國于聯盟之名。將滿洲國獨立承認。政治的回避。然對國家實現的成立。經濟的事實上不得不諒解。當此之秋。獨熱河省舊域舊態依然。任軍閥跋扈匪賊跳梁。加之北華政權軍隊。妄爲侵入省內。今同地方住民。爲苛斂誅求者生色。且熱河混亂餘波。阻礙全滿民心之安定不少。事態如斯。此次滿洲國政府。以其國軍。大擧斷行熱河省肅清。顧同省爲滿洲國領域事實。鑑于同省地理的位置。及悠久四千年歷史。且滿洲建國之宣言已明示。若無疑義。換言之。今回爲滿洲國不過爲解決國內問題。而軍基于日滿親善之精神。對如上滿洲國崇高至當行動。表示滿腔贊意。以所要兵力。共同當事。因而軍之實力行爲。斷不欲逸出于滿洲國領域外。然北華政權。對我軍若出以積極的實力行動時。則戰禍延及北華。亦所不得已。蓋人首肯。其責任當然在彼。要之軍之所期。在滿洲國健全發達。及東洋全局之和平。玆因熱河起事。將如上記趣旨。闡明于中外。而鮮明公明正大之我關東軍態度也。
昭和八年二月二十五日
關東軍司令官 陸軍大將 武藤信義

早川〇隊 攻擊〇〇

二十五日北票至急報。早川〇隊。二十四日。于朝陽西方十杆地點塔拉溝。二十五日拂曉。開始攻擊〇〇。

陸軍對暹羅 深謝好意

二十五日東京電。陸軍當局。對二十四日聯盟總會唯一表示好意之暹羅。新聞班長本間大佐。于二十五日午後。在暹羅公使館訪問公使。深謝好意。

澤田帝國事務局長 謝暹羅代表棄權

二十四日壽府特電。澤田帝國事務局長。二十四日午後三時半。訪暹羅代表部。謝該代表。本日總會。報告採擇之際。特深理解。表決棄權。暹羅代表。答之如左。
本國政府訓令。務爲和平解決努力。若偏於一方之時。不宜苟與。故此棄權。已將情傳達本國政府。

美代表訪松平大使 問我對滿方針

二十五日壽府特電。總會散會後。美國軍縮代表魏武遜。革爾遜兩氏。訪松平大使。關滿洲問題其他。約三十分密談。但告以美國對聯盟今後所爲之意向。質問我具體方針等云。

松岡代表邦語話別 意國代表感慨無限

二十五日壽府特電。松岡代表。於總會議場下壇之際。最後留日本語「汝請」語。恰如與親友少別之調。元駐日意國大使亞路易爾氏等。素解日語。聞之感慨特深云。

聯盟總會勸告案採擇 暹羅代表表決棄權 顏中國代表等爽然若失

二十四日壽府特電。本日總會。報告案採擇之際。暹羅代表棄權。宛如戲劇。料日本以外皆贊成。指名點呼進行時。顏其席附近西班牙愛爾蘭代表等。肆意大笑。及呼二十五番暹羅之名。暹羅代表「黎麥奕命」氏。明呼（棄權）。時顏代表。不覺爲之爽然云。

總會採擇決議案內容 希望聯盟非聯盟國合作 總會續開注視今後形勢

二十四日壽府電。二十四日午後總會。採擇決議案。內容如左。
一、總會照規約第三條三項。承諾世界平和影響一切事件。故照規約十五條四項。總會採擇報告書第三第四節部分。聯盟國。關滿洲情勢。不出單獨行動。共遵奉本報告書勸告。於極東情勢確立。與以便宜。聯盟國。及有利害關係非聯盟國。繼續合作。聯盟事務總長。宣本報告。照會巴黎條約。及九國條約調印非聯盟國。與聯盟國共行動。是總會所希望。
一、總會任命諮問委員會。照規約三條三項。助其義務遂行。且同一目的。與聯盟合作。使之注視形勢。委員會以十九國委員會委員。及加奈陀。荷蘭代表。並請美俄兩國。總會又宣續開。

由三方面討熱軍 衝雪堂々進軍

二十四日奉天電。熱河討伐日滿聯合軍。由三方面開始討伐。其一由〇〇與〇〇向〇〇。其他一面由〇〇〇〇進向〇〇。前二者皇軍當之。〇〇方面爲日滿聯合軍部署。由〇〇〇〇赴〇〇之皇軍。二十三日開始行動。于昨夜以來風速十五米大吹雪中。人馬意氣沖天堂々進軍。

滿洲國逆產處理法 決定財產沒收者 張學良以外十六名

二十四日新京電。滿洲國政府。基于建國精神。關發所公布適用逆產處理法範圍。主爲僅就罪跡顯著者。審議結果。決定範圍。照同法沒收財產者如左。
張學良、張作相、萬福麟、萬國賓、王以哲、張作舟、湯玉麟、張作濤、張學銘、馮占山、吳德林、馮占海、張學仁、蘇炳文、唐聚五、謝珂、李杜。

本日午後臨時閣議

二十五日東京電。政府于二十五日午後四時開臨時閣議。由內田外相就聯盟最後總會經過。詳細報告。並其後各列國對日情勢報告。荒木陸相就熱河情勢。滿軍討伐情況。報告說明。次在樞府可決之選擧法改正案。爲議會提出手續。聯盟脫退所關諸問題。擬二十七日。臨時閣議決定。

選擧法改正可決

二十五日東京電。樞府選擧法改正案所關臨時本會議二十五日午前十時開會。天皇陛下御親臨。倉富議長宣言開議。上程一、衆議院議員選擧法中改正法律案所關件。滿場一致可決。天皇陛下入御。午前十時五十分散會。

旗山郡甲仙 海軍油田 五月中掘鑿

高雄州下旗山郡甲仙海軍油田。日石受海軍省委囑掘鑿。有如所報。其所要諸機械。于三月中。全部上陸高雄。輸送現場。豫定自五月十六日。著手掘鑿。又建築所要金器類。現由高雄鐵工場製作中。

臺北州農會 通常總會 訂廿七日開之

臺北州農會通常總會。訂來二十七日午前九時。開于州會議室。先是對州下各郡市選出篤農家十一名。舉行表彰式。次開總會。附議前年度決算及來年度豫算其他要項。來年度事業。仍爲豫算關係。無新規事業計畫。大體以前年度豫算範圍內。善爲運用而已。

淡水郡業佃 農事懇談

淡水郡業佃會。事業開辦以來。對締結小作契約。勵指導。並爲兩者間紛爭調停。以圖農業經營合理化。其成績大有可觀。此次更欲徹底當業者覺醒。俾一般地主。自發的實行愛佃施設。並謀佃人農業經營改善。爰定左記日程。開業佃農事改良懇談會。是日州派座技師。郡關係員。擬爲指導列席。開會日程。來二十八日八里庄。三月九日三芝庄。同十六日石門庄。

基隆畜產組合 代表者會

基隆郡及淡水庄畜產組合代表者總會。二十四日午前十時。開於同組合內。是日協議事項。一、八年度歲入出豫算。二、事業計畫。三、前年度收支決算報告等。又來二十五日七堵庄畜產組合。二十七日瑞芳庄畜產組合。各開代表者總會。

新竹水利組合 評議員會

第二十二回新竹水利組合評議員會議。二十五日上午十時。由組合長伊藤郡守列席。開于郡衙樓上。定刻佐藤理事。報告六年度歲入出豫算決算。次以郡守爲議長。提示如下。諮問案附于審議。即一、八年度歲入出豫算案。二、同年度組合費之賦課率。三、組合規約之一部變更。四、交換土地所關諸案。

竹南郡南庄 業主懇談

竹南郡南庄業主懇談會。去二十二日上午十時。由矢野郡守並業主四十五名列席。開於同地基督教會堂。定刻庄長張春華氏。報告業佃會成績說明今後事業。郡守訓示。終由業主間互相懇談散會。當日懇談事項如下。一、賤耕改善之件。即書式契約之締結要速完納。要向佃人施設堆肥舍。及購入深耕犂。該改良茶園所關諸項。賤耕租穀改訂爲在來種穀並蓬萊種糯穀等之米品種。照舊之納入租穀額改爲官定升斗。若算納石數時要換算斤量納入之。二、要促進實行產業五箇年案之計畫農事。

反帝同盟殘黨 在京捕住

臺灣反帝同盟殘黨。一月末經原郡神岡庄人張德明。突襲破嚴重搜索網。逃赴東京。臺中州高等課得該情報。即以指名犯人。託警視廳逮捕。至二十二日在京被捕。

基隆市鄉軍主催 時局講演市民大會

國際時局適迫。爲圖民眾認識。於是基隆市在鄉軍人分會主開。訂二十七日午後七時。開市民大會。請演者有非上海軍武官。成富要塞參謀。桑原市尹。近江。土居。吉原。河野。顏國年。許梓桑諸氏。去二十六日。印刷五千枚宣傳單。撒布于市內云。

平塚長官歸臺後 開地方長官會議 附議當面諸問題

總督府。去十三日。召集地方長官。就土地事務所開礎商。然此只爲礎商程度。俟平塚長官歸臺後。于四月中旬。正式開地方長官會議。諮問非常時對策。自治制施行所關地方事情。教育等當面問題所關。時有諸種注意事項等。

臺灣山岳會員 大衆登山

臺灣山岳會。訂二十六日舉新竹州大溪郡下加那串拉山大衆登山。一行搭六時二十三分臺北驛發早車。至角板山下車。登絕頂。豫定薄暮歸北。旅費約一圓三十錢。各自負擔。希會員外多數參加云。

高雄州青團 團長會議

高雄州當局。訂來二十七日午前九時。召集州下九十一青年團長。於青年會館。開團長會議。其順序如下。開會辭。合唱國歌

時評

歷史的國際聯盟總會。以四十二對一。採擇勸告案。政府將視代表部公報如何。直發脫退通過。萬端準備已盡。帝國方針。可謂實行到底矣。

〇政府將令各種團體。周知脫退旨趣。俾安喻戶曉。實踐躬行。臨崖勒馬。以期自疆不息。

〇勸告案採擇日。證券物價昏騰。足見財界不因此而悲觀。事實上然。

〇反見發展。而通貨膨脹氣。今後必爾發無疑。

〇日本橋十人慘殺案。兩犯均判死刑。若雅極惡窮兇。非此不足以懲創之。路鰻供害罪。往々處以數月輕刑。致害者未遂而兇犯已出獄。適足以使其跋扈也。

〇非常時局。生活亟宜改善。今中之改善展。中挺之牲體豚廢止。確有意義。

〇稻江島人商工業者團體至是已鼎足而三。若能研究改善。爲會員發展機關則可。爲惡化發泄機關則不可也。

海山郡唱歌會

臺北州海山郡下小公學校聯合唱歌會。二十五日午後零時半。開于尖山公學校。在鶯歌庄樹林紀念館。開郡下小公學校研究發會云。

共謀詐欺

七星郡汐止街陳有全。周陳居。林漢。陳火土等結團。以共謀詐欺手段。向臺北某區金銀商。購到十金製金杯。假稱由臺中所購之十八金兩金。携至市內廳等銀店。其他數處賣出而詐取不正巨利。去二十二日。因被警察署刑事查覺。適逮前記四名。在竹驛待合室。正欲乘車首途時。一網詐欺漢。均被召至警察署。現正審問中。

臺南市勢調查會 創設就緒部署既定

臺南市當局。爲圖南市將來施設及各重要事項調查研究。今回特倡設一市勢調查會。其一切計畫。業已就緒。去二十四日。由森市尹於市月例會席上。與今後尹報告創設主旨。與今後議會使命。得滿場賛同。遂決定設置矣。會之辦事處。置於市衙內。會員市尹助役外。由市協議會員市常置員。市職員。並市尹認爲適當者組織之。會之研究調查事項。悉歸市尹指定。會分教育。衛生產業。土木。財政五部。部長由會員互選。而會員所屬各部。仍由市尹指定。至於各部所司諸務如下。教育部則學校教育。社會教育。社會事業及史蹟名勝所關事項。衛生部爲傳染病豫防々遏。上水。下水汚物處分。其他衛生所關。產業部爲商工業。農業。水產。畜產。金融所關等。土木部爲道路。橋梁。港灣。市區計畫。水道。照明燈。路樹。軌道其他交通所關。財政部爲市稅。其他稅外收入財源。市民負擔及財產造成等財政所關事項。各部有事時開部會。就市尹所指定事項。討論研究。會規計九條云。

商業夜學 四月一日開會

稻江信用組合附屬商業夜學。訂來四月一日開會。先來二十七日午後四時。州市勸業課長。岩田北署長。在組合樓上集講師。商會。就一、關于學則開催。一、生徒募集方法審議。一、試驗課日等。又試驗會自四月一日開始。豫定一年修了。授業自午後六時。至九時。授業無料。純然爲社會奉仕目的。對貧困家庭子弟。且決欲貸與算盤。教科書。其課目及專屬講師如左。▲公民、國語科（博物館主事松倉鐵藏氏）▲產業組合科（州當田勸業課長）▲商事要項商業法規科（經濟學士黃逢春）▲商業簿記（電力社員矢野鎮夫氏）▲珠算（高商教授川中吉氏）云。

爛心木盜伐 入山調查 故買者十一名

關爛心木盜伐事件。由屏東郡搜查中。經得確證。宮城司法主任。偕山越刑事去二十四早。押嫌疑者。即同郡高樹庄蔡人劉明鳳等三十。外五名。赴六龜番地。實地調查。又故買者及關係者達十一名。然此等搬出。俱用牛車及貨物自動車云。

橋柱腐朽 臺車顚落

臺北州海山郡三峽庄飛山十四番地石炭臺車後押李讚。年四十二。去二十三日午後二時十分。山同庄埔子頂林關都炭坑。押載石炭千斤臺車。向鶯歌驛炭場。途至鶯歌百二十八番地。因橋柱腐朽折損。臺車顚覆。墜落橋下。脊骨負撲打傷。全治要一個月間云。

新竹

理髮試期

新竹州理髮試驗。由受驗者居住關係。對新竹市及竹都以北之志願者。訂三月十三日。在中壢公學堂舉試。對竹東郡以南之志願者。訂同月十四日。在苗栗公學堂舉試。凡希望受驗者。限三月十日以內。遞向州當局提出願書云。

賣流質品

新竹市公益質舖。二十四日午前九時。至午後一時。陳列衣服細軟等之流質品三百餘點。在新竹公會堂拍賣。內中衣服類售出五十餘點。

地租成績

新竹州七年度後期分。所徵收地租成績。即調定總額七十六萬一千餘圓。收入七十三萬五千餘圓。納入九成六分六厘。其完納街庄。即苗栗街。三叉庄。銅鑼庄。通霄庄。四湖庄。公館庄。苑裡庄。桃園街。八塊庄。蘆竹庄。大湖庄。新埔庄。紅毛庄。香山庄。六家庄。横山庄。芎林庄。北埔庄。竹南庄。三灣庄。後龍庄。計二十一街庄。

捕雀竊盜

新竹郡六家庄下斗崙柯國。所有川款二百十八圓。純金製手環一對。耳鉤。金鍊等共七點。藏于床上抽斗中。二十二日因同處柯金水。及鄭然兩人。潛入盜取。以利刄撬開抽斗。竊取現金細軟。現在于鄭家底柵渠地中。竟被六家庄所巡查知覺。即被捕縛。送至新竹警察課云。

臺中

定期種痘

臺中市。昭和八年定期種痘施行月日。及場所。經決定如左。要種痘者。係昨年出生。及十歲之兒童。故前年和痘不善感者。二月二十八日。明治小學校。三月一日錦町。初音町。兩派出所管內。二日新富町。橘町兩派出所管內。三日稲町。寺湳派出管內。四日村上。及附屬兩公校。六日曙。樹子腳兩公學。及樹子腳派出所管內。坦所在學校俱在同校內。市內一般。皆在新町社西隣。時間錦楠新富。皆自午前九時至正午。初音。橘。寺湳自午後一時至三時。

中部聯吟

中部聯吟會。來三月五日。午後一時起。將假臺中市。張氏恰園。開擊缽吟會。會費二圓。欲出席者。三月一日以前。須將明於樹町。吳子瑜氏處。以便準備。

大甲

募新學生

淸水公學校。新學期要募新生本科男百四十名。女七十名。高等科五十五名。而大楊公學校。要募男生五十四名。女生十六名。又清水幼稚園。要募男女兒童五十名。以上均限至來三月十日止截募。

遭盜續聞

旣報去二十一夜。郡下沙鹿金福與自轉車店。突被賊小潛入。盜該店通關手頭金典之洋服一枚。但服中羅包一個內金二圓餘。該懷中時表。及護身手免許證一枚以夫。聞去二十二日該洋服盜去後。被棄在沙鹿街附近蔗園內。被人發見。急往認之果。。迨檢其襟中物。只失去現金而已。

人事

▲臺北第一師範學校背樂會。訂來廿八日下午七時。開於同校講堂。

▲大甲郡沙鹿庄協議員片山親氏。欲向鄉所要。故將辭職退。知交百餘名。于二十六日午後五時。在公會堂。開餞行宴。又顏氏之庚午會友。已去二十三日。在西國旅亭。開惜別宴。

會事

詩壇

見示賦詩謝之

象石招飲席次出古刀 王雲滄

象石性類古俠客。平生深有古刀癖。歲々搜羅不惜錢。多藏珍比連城璧。與君對飲玉壺春。自誇利器皆無敵。因將忠勇大和魂。鍛鍊成刀具精魄。長者盈之數尺餘。短者盈之不盈尺。博得古今天下名。千金欲求仍難得。出匣舒芒冷電光。幽然靜坐

癸酉全島聯吟大會

屏東春曉

左右 莊太岳 洪以南 選

左五右四 蔡子昭
四面屏藩繞。熹微曙色分。山豬傳鳳吹。人喜聚鷗群。綠轉宜男草。青浮出岫雲。海南春氣早。花果已錦紛。

左六右錄 謝景雲
爆竹驚春夢。屏山淑氣氳。高椰迎曙色。瑞竹映朝曛。鐘鼓來神社。笳聲起駐軍。遙瞻東港月。殘影臥浮雲。

右六 袁新梅
大武龍輕霧。沈々曙色分。鶯啼千戶夢。鐘破一天雲。淡水流殘月。屏山霧翠紋。春風南國早。花氣曉芬芬。

左八右錄 張氏純花
天南形勝地。淡水一溪分。曙色家々到。鶯聲處々聞。香松迎紫氣。瑞竹拂風雲。曉起公園去。甍花滿徑芬。

頻辭式。王標對此氣飄然。時聽來牽來樹隙。相歡看鸛敲匣中。猶有精靈走四壁。

詩亦蕭然。有不可犯者 敬題王雲滄兄玉照 潤菴漫評

李少菴
湖海茫々寄苦吟。逢君青眼許知音。千秋珍重倚人稿。難得詩家孝子心。樂善居然乃父風。竹君餘慶致家中。十三秋到逢花甲。我再題詩記雪鴻。

對外滙水

二十五日	臺灣銀行
倫敦電信賣	一志二片一六分三
紐育 同	二〇弗八分一
香港 同	七七留比
新嘉坡 同	一九七
爪哇 同	四九盾三分一
馬尼剌 同	二四九圓
上海 同	六八兩
漢口 參考賣	六五兩
福州 同	一〇八圓二分一
廈門 同	一〇八圓二分一
汕頭 同	一〇八圓二分一
香港 同	一二四圓二分一
廣東 同	一二四圓二分一

英美滙水

英美滙水	三弗四一仙

金塊行情

	廿四日
上海金塊	七七四兩

銀塊行情

	廿五日
倫敦現物	一七片一六分五
同 先物	一七片八分三
紐育現物	二六仙六二分
同 先物	二七仙八〇
大連現物	一〇五圓八〇錢
同 先物	一〇六圓

漢文臺日案內

洋服 服地と裏地は當店へ 吾等品揃對見本御一覽下さい